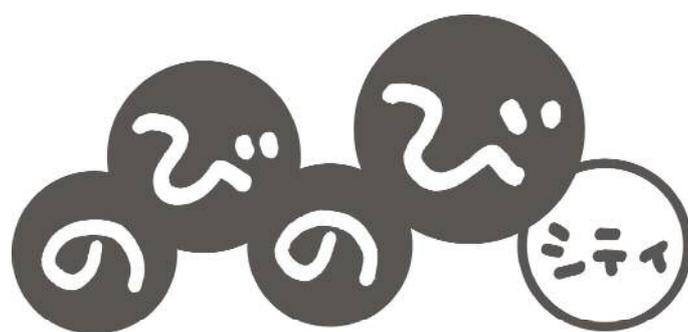


# 平成25年度当初予算編成過程

～情報公開日本一を目指して～



さいたま市



# 【 目 次 】

1	目的	3
2	公表の内容	3
3	本資料について	3
4	平成25年度当初予算編成スケジュール	4
5	予算要求及び査定の状況	
(1)	会計別一覧	5
(2)	款別一覧（一般会計）	6
(3)	局別一覧（一般会計）	7
6	全事務事業の要求と査定経過	
(1)	市長公室	9
(2)	行財政改革推進本部	13
(3)	政策局	17
(4)	総務局	23
(5)	財政局	33
(6)	市民・スポーツ文化局	45
(7)	保健福祉局	61
(8)	子ども未来局	99
(9)	環境局	115
(10)	経済局	131
(11)	都市局	145
(12)	建設局	165
(13)	西 区	179
(14)	北 区	183
(15)	大宮区	187
(16)	見沼区	191
(17)	中央区	195
(18)	桜 区	199
(19)	浦和区	203
(20)	南 区	207
(21)	緑 区	211
(22)	岩槻区	215
(23)	消防局	219

(24)	出納室	2 2 7
(25)	教育委員会事務局	2 3 1
(26)	議会局	2 6 3
(27)	選挙管理委員会事務局	2 6 7
(28)	人事委員会事務局	2 7 1
(29)	監査事務局	2 7 5
(30)	農業委員会事務局	2 7 9
(31)	水道局	2 8 3
<b>7</b>	<b>用語解説</b>	<b>2 8 6</b>

# 1 目的

予算編成における意思決定過程の公表は、市民の皆様からお預かりした税金を1円たりとも無駄にすることなく、いかに効率よく効果的な事業に配分をしていくかなどの説明責任を全うすることを目的とするものです。

予算編成過程を分かりやすく公表し、積極的な行政情報の「見える化」を図り、情報公開日本一を目指していきます。

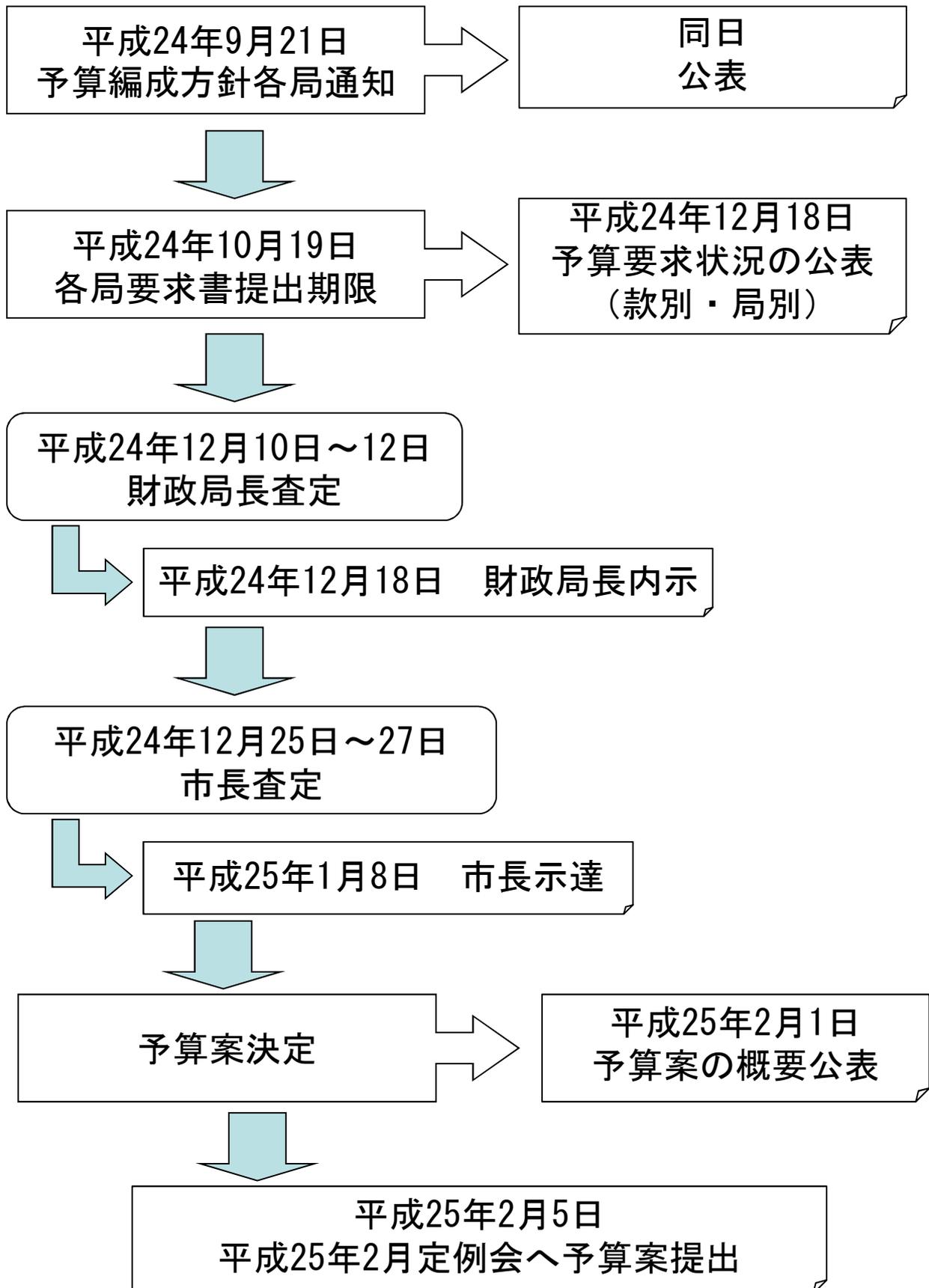
## 2 公表の内容

- (1) 予算要求及び査定の状況（会計別・款別（一般会計）・局別（一般会計））
- (2) 全事務事業（職員人件費・予備費を除く。）の要求と査定経過

## 3 本資料について

- (1) 本資料は、平成25年度当初予算編成における、職員人件費・予備費を除く全ての事務事業について、各局の予算要求から財政局長・市長査定を経て、議会へ提出した予算案を編成する過程を示したものです。
- (2) 掲載している各事業の内容は、予算要求時点の内容ですので、査定の結果によっては、変更となっている場合があります。
- (3) 査定とは、各局から要求のあった経費の妥当性などを調査し、決定することをいいます。今回の公表では、財政局長査定額と市長査定額を掲載しています。
- (4) 問い合わせ先
  - ① 事業の内容及び予算要求内容 ⇒ 各事業所管課
  - ② 事業の査定結果 ⇒ 財政課

#### 4 平成25年度当初予算編成スケジュール



## 5 予算要求及び査定の状況 (1) 会計別一覧

(単位：千円)

会 計 名		要求額	財政局長査定	市長査定	平成25年度 予 算 案
一 般 会 計		465,554,691	445,545,124	445,920,000	445,920,000
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	119,840,154	119,840,000	119,840,000	119,840,000
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	18,889,000	18,889,000	18,889,000	18,889,000
	介 護 保 険 事 業	67,404,911	67,343,000	67,343,000	67,343,000
	母 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 事 業	44,000	44,000	44,000	44,000
	食 肉 中 央 卸 売 市 場 及 び と 畜 場 事 業	362,396	358,000	358,000	358,000
	用 地 先 行 取 得 事 業	2,366,216	2,367,000	2,367,000	2,367,000
	大 宮 駅 西 口 都 市 改 造 事 業	2,330,000	2,316,000	2,316,000	2,316,000
	深 作 西 部 土 地 区 画 整 理 事 業	34,000	22,000	22,000	22,000
	東 浦 和 第 二 土 地 区 画 整 理 事 業	1,806,000	1,791,000	1,791,000	1,791,000
	浦 和 東 部 第 一 特 定 土 地 区 画 整 理 事 業	1,988,000	1,987,000	1,987,000	1,987,000
	南 与 野 駅 西 口 土 地 区 画 整 理 事 業	756,000	754,000	754,000	754,000
	指 扇 土 地 区 画 整 理 事 業	425,000	420,000	420,000	420,000
	江 川 土 地 区 画 整 理 事 業	553,000	554,000	554,000	554,000
	南 平 野 土 地 区 画 整 理 事 業	38,000	27,000	27,000	27,000
	公 債 管 理	27,735,422	27,585,000	27,585,000	95,428,000
	計	244,572,099	244,297,000	244,297,000	312,140,000
企 業 会 計	水 道 事 業	44,887,131	44,488,891	44,488,891	44,488,891
	病 院 事 業	15,478,393	15,461,693	15,461,693	15,461,693
	下 水 道 事 業	48,079,691	47,571,130	47,571,130	47,600,135
	計	108,445,215	107,521,714	107,521,714	107,550,719
合 計		818,572,005	797,363,838	797,738,714	865,610,719

※ 公債管理特別会計は、各会計の公債費の一元化などにより平成25年度予算案は各査定時よりも増となっています。

## (2) 款別一覧(一般会計)

### < 歳入 >

(単位：千円)

款	平成24年度 当初予算額①	平成25年度 予算要求額②	財政局長査定		市長査定	
			予算要求額③	査定額④	予算要求額⑤	査定額⑥
01 市税	215,025,128	216,941,237	216,941,237	218,629,237	216,941,237	218,629,237
02 地方譲与税	2,958,001	3,132,001	3,132,001	3,132,001	3,132,001	3,132,001
03 利子割交付金	494,000	443,000	443,000	443,000	443,000	443,000
04 配当割交付金	364,000	318,000	318,000	318,000	318,000	318,000
05 株式等譲渡所得割交付金	112,000	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000
06 地方消費税交付金	10,422,000	10,793,000	10,793,000	10,793,000	10,793,000	10,793,000
07 ゴルフ場利用税交付金	70,000	61,000	61,000	61,000	61,000	61,000
08 特別地方消費税交付金	1	1	1	1	1	1
09 自動車取得税交付金	1,263,001	1,273,001	1,273,001	1,273,001	1,273,001	1,273,001
10 軽油引取税交付金	6,001,001	6,048,001	6,048,001	6,048,001	6,048,001	6,048,001
11 地方特例交付金	1,000,000	959,000	959,000	959,000	959,000	976,000
12 地方交付税	7,245,000	7,692,000	7,692,000	7,692,000	7,692,000	7,791,000
13 交通安全対策特別交付金	405,000	388,000	388,000	388,000	388,000	422,000
14 分担金及び負担金	3,967,161	4,182,048	4,182,048	4,181,348	4,182,048	4,181,348
15 使用料及び手数料	6,355,580	6,220,020	6,220,020	6,220,020	6,220,020	6,220,020
16 国庫支出金	64,927,272	71,747,362	71,747,362	70,438,842	71,747,362	70,732,822
17 県支出金	15,374,395	15,567,753	15,567,753	15,257,356	15,567,753	15,257,356
18 財産収入	1,356,537	1,316,032	1,316,032	1,314,532	1,316,032	1,314,566
19 寄附金	24,261	224,261	224,261	224,261	224,261	224,261
20 繰入金	10,084,102	462,656	462,656	462,656	462,656	8,462,656
21 繰越金	1	1	1	1	1	1
22 諸収入	30,310,559	30,416,620	30,416,620	30,413,125	30,416,620	30,563,029
23 市債	53,171,000	62,644,100	62,644,100	59,322,500	62,644,100	58,982,700
合計	430,930,000	440,924,094	440,924,094	437,665,882	440,924,094	445,920,000

### < 歳出 >

款	平成24年度 当初予算額①	平成25年度 予算要求額②	財政局長査定		市長査定	
			予算要求額③	査定額④	予算要求額⑤	査定額⑥
01 議会費	1,309,466	1,418,018	1,418,018	1,418,018	1,418,018	1,418,515
02 総務費	21,371,079	26,127,392	26,127,392	24,210,017	26,125,139	24,252,049
03 民生費	141,534,712	149,520,247	149,520,247	145,168,568	149,520,247	145,422,238
04 衛生費	30,791,775	38,100,692	38,100,692	36,174,836	38,100,692	36,775,366
05 労働費	532,313	457,743	457,743	451,931	457,743	451,931
06 農林水産業費	758,831	857,865	857,865	716,728	857,865	716,728
07 商工費	15,331,119	15,817,396	15,817,396	15,531,826	15,822,396	15,556,278
08 土木費	75,404,041	81,943,880	81,943,880	75,610,922	82,016,769	75,753,541
09 消防費	2,685,754	5,232,460	5,232,460	3,736,567	5,232,460	3,736,567
10 教育費	22,504,343	26,625,208	26,625,208	23,710,805	26,630,058	23,250,033
11 災害復旧費	5	5	5	5	5	5
12 公債費	46,991,872	48,363,206	48,363,206	47,724,322	48,363,206	47,725,307
13 予備費	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
- 職員人件費	71,514,690	70,890,579	70,890,579	70,890,579	70,661,442	70,661,442
合計	430,930,000	465,554,691	465,554,691	445,545,124	465,406,040	445,920,000

(歳入-歳出)	(歳入-歳出)	(歳入-歳出)	(歳入-歳出)	(歳入-歳出)
▲ 24,630,597	▲ 24,630,597	▲ 7,879,242	▲ 24,481,946	0

### (3) 局別一覧(一般会計)

(単位：千円)

局	平成24年度 当初予算額①	平成25年度 予算要求額②	財政局長査定		市長査定		平成25年度 予算案⑦
			予算要求額③	査定額④	予算要求額⑤	査定額⑥	
01 市長公室	366,040	403,760	403,760	399,018	405,760	401,018	389,175
02 行財政改革推進本部	21,283	23,148	23,148	20,278	23,148	20,278	20,278
03 政策局	4,910,636	5,897,591	5,897,591	5,358,639	5,898,591	5,358,639	5,381,372
04 総務局	2,508,895	2,641,400	2,641,400	2,593,783	2,641,400	2,593,783	2,609,112
05 財政局	49,683,715	51,176,807	51,176,807	50,424,284	51,176,807	50,427,060	50,441,351
06 市民・スポーツ文化局	7,288,678	10,330,716	10,330,716	9,442,897	10,325,463	9,411,122	9,419,806
07 保健福祉局	105,515,469	114,793,121	114,793,121	111,098,395	114,793,121	111,367,534	111,383,445
08 子ども未来局	50,104,190	49,124,977	49,124,977	47,937,972	49,124,977	47,937,972	47,922,022
09 環境局	16,706,828	23,702,841	23,702,841	22,307,037	23,702,841	22,998,876	22,892,137
10 経済局	16,669,550	17,169,454	17,169,454	16,736,961	17,174,454	16,761,461	16,761,413
11 都市局	40,135,457	45,225,885	45,225,885	41,965,882	45,270,830	42,010,827	41,991,461
12 建設局	35,268,586	36,717,997	36,717,997	33,645,042	36,745,941	33,704,530	33,762,082
13 西区	275,776	267,380	267,380	263,524	267,380	263,524	264,723
14 北区	237,728	233,379	233,379	230,019	233,379	230,019	231,259
15 大宮区	353,861	328,417	328,417	321,550	328,417	321,550	323,467
16 見沼区	341,583	300,761	300,761	278,676	300,761	278,676	281,644
17 中央区	629,176	575,591	575,591	406,189	575,591	406,189	407,218
18 桜区	177,272	179,106	179,106	171,775	179,106	171,775	173,090
19 浦和区	238,834	316,667	316,667	276,789	316,667	276,789	279,305
20 南区	373,411	248,636	248,636	235,830	248,636	235,830	237,272
21 緑区	398,019	280,069	280,069	260,167	280,069	260,167	261,366
22 岩槻区	455,163	450,576	450,576	444,956	450,576	446,956	450,814
23 消防局	2,685,754	5,232,460	5,232,460	3,736,567	5,232,460	3,736,567	3,736,567
24 出納室	117,829	114,868	114,868	112,981	114,868	112,981	113,120
25 教育委員会	22,504,343	26,625,208	26,625,208	23,710,805	26,630,058	23,249,906	23,250,033
26 議会局	1,309,466	1,418,018	1,418,018	1,418,018	1,418,018	1,418,018	1,418,515
27 選挙管理委員会	47,321	806,889	806,889	778,147	806,889	778,147	778,147
28 人事委員会	21,606	20,980	20,980	20,980	20,980	20,980	20,980
29 監査事務局	10,106	10,087	10,087	10,087	10,087	10,087	10,087
30 農業委員会	58,735	47,323	47,323	47,297	47,323	47,297	47,297
一 職員人件費	71,514,690	70,890,579	70,890,579	70,890,579	70,661,442	70,661,442	70,661,442
計	430,930,000	465,554,691	465,554,691	445,545,124	465,406,040	445,920,000	445,920,000

\* 予算要求額⑤については、制度改革などにより変更があったため当初の予算要求額②と一致しません。  
また、平成24年度は、各区の予算要求権限はありませんが、平成25年度の予算要求額と比較するため数値を仮置きしています。



## 6 全事務事業の要求と査定経過

### (1) 市長公室



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>秘書事務事業</b>			予算額	<b>26,156</b>	
局/部/課	市長公室/秘書課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.	75	2款 総務費	1項 総務管理費	1目 一般管理費	要求	35,264
<事業の目的・内容> 市長・副市長の日程の調整を中心とした秘書業務を行います。 市政の振興発展に尽力され、功績のあった方々を称え顕彰します。 芸術又はスポーツの分野において、顕著な功績のあった方々を表彰します。				財政局長	35,264	
				市長	35,264	
				査定区分	A	
				前年度予算額	37,171	
				増減	△ 11,015	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>広報事業</b>			予算額	<b>222,554</b>	
局/部/課	市長公室/広報課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.	79	2款 総務費	1項 総務管理費	6目 広報広聴費	要求	223,224
<事業の目的・内容> 広報紙「市報さいたま」、公式ホームページ、テレビ広報番組をはじめとした様々な広報媒体や手法を活用し、市民が必要とする情報を迅速かつ正確に発信します。また、「さいたま市PRマスタープラン」に基づき、戦略的な広報活動を行い、施策や事業に対する市民の関心を高め、市民の理解・共感を得るとともに、都市イメージの形成と確立に取り組みます。				財政局長	221,051	
				市長	223,051	
				査定区分	B	
				前年度予算額	229,287	
				増減	△ 6,733	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>NHK大型公開番組等開催事業</b>			予算額	<b>2,680</b>	
局/部/課	市長公室/広報課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.	79	2款 総務費	1項 総務管理費	6目 広報広聴費	要求	2,680
<事業の目的・内容> 地域の文化振興と市民福祉の向上を図るとともに、市内外に向けて本市をアピールするため、NHKさいたま放送局及び埼玉県産業文化センターとの共催により、大型公開番組や学校音楽コンクールを開催します。				財政局長	2,680	
				市長	2,680	
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,420	
				増減	1,260	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>広聴事業</b>			予算額	<b>33,433</b>	
局/部/課	市長公室/広聴課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.	79	2款 総務費	1項 総務管理費	6目 広報広聴費	要求	40,240
<事業の目的・内容> 広く市民の声を聴取し、市民参加の市政を推進するために、市長への提案制度、タウンミーティング、市民意識調査などの広聴事業を行います。 また、寄せられた市民の声を集約し、市政に反映する仕組みを整備します。				財政局長	35,671	
				市長	35,671	
				査定区分	B	
				前年度予算額	61,061	
				増減	△ 27,628	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	パブリックコメント事業			予算額	262	
局/部/課	市長公室/広聴課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 79	2款 総務費	1項 総務管理費	6目 広報広聴費	要求	262	
<事業の目的・内容> パブリック・コメント制度要綱の適正な運用を図るため、実施機関の一連の手続に対する進行管理とパブリック・コメント委員会を開催するなどの支援を行います。				財政局長	262	
				市長		262
				査定区分	A	
				前年度予算額	262	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	コールセンター運営事業			予算額	104,090	
局/部/課	市長公室/広聴課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 79	2款 総務費	1項 総務管理費	6目 広報広聴費	要求	104,090	
<事業の目的・内容> 本庁及び区代表電話を含めた市民からの問合せ等に対して1つの窓口で迅速かつ責任ある対応を行うとともに、市政への要望等を的確に把握し、市民サービスの向上を図ることを目的としたコールセンターを運営します。				財政局長	104,090	
				市長		104,090
				査定区分	A	
				前年度予算額	36,839	
				増減	67,251	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (2) 行財政改革推進本部



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>行財政改革推進事業</b>			予算額	<b>3,918</b>
局/部/課	行財政改革推進本部/行政改革チーム			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	9目 行政管理費	要求	4,968
<事業の目的・内容> 本市の行財政改革の理念やこれまでの成果を踏まえ、引き続き、全職員の知恵と工夫による、更なる事業の見直し・改善を行うとともに、市民目線による行財政改革を積極的に推進します。				財政局長	3,918
				市長	3,918
				査定区分	C
				前年度予算額	3,823
				増減	95
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>公共施設マネジメント推進事業</b>			予算額	<b>8,277</b>
局/部/課	行財政改革推進本部/行政改革チーム			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	9目 行政管理費	要求	10,097
<事業の目的・内容> 「さいたま市公共施設マネジメント計画」に基づき、全市的・総合的な視点から公共施設の効果的かつ効率的な管理運営を推進するとともに、この取組を推進するためには市民の理解と協力が不可欠であることから、市民との情報・問題意識の共有化を図ります。 また、市民との協働により、安心・安全・快適な公共施設の環境づくりを推進するため、公共施設市民パートナー制度の活用を図ります。				財政局長	8,277
				市長	8,277
				査定区分	B
				前年度予算額	11,465
				増減	△ 3,188
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>事務改善推進事業</b>			予算額	<b>902</b>
局/部/課	行財政改革推進本部/行政改革チーム			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	9目 行政管理費	要求	902
<事業の目的・内容> 全ての職員が業務改善を実践するための強化月間や庁内改善事例発表会の開催、全国都市改善改革実践事例発表会への参加により、職員が業務改善を身近に感じ、改善・改革が日常的に継続されるような組織風土の確立を目指します。 また、全職員を対象に「さいたま市職員の働きがいや職場環境等に関するアンケート」を実施し、その結果を職場環境等の改善、人材育成等に反映させることで、市民サービスの向上につなげます。				財政局長	902
				市長	902
				査定区分	A
				前年度予算額	1,187
				増減	△ 285
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>民間力活用推進事業</b>			予算額	<b>7,181</b>
局/部/課	行財政改革推進本部/民間力活用チーム			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	9目 行政管理費	要求	7,181
<事業の目的・内容> 少子高齢化が進み、財政状況が非常に厳しくなる一方で、多様化、複雑化する行政課題に対応する必要があることから、民間の活いやノウハウ、アイデアを行政に活用し、公共サービスを提供するPPP(公民連携)の取組を推進します。 また、「さいたま市外郭団体経営改革推進委員会」の助言等を受けながら、外郭団体改革を推進します。				財政局長	7,181
				市長	7,181
				査定区分	A
				前年度予算額	4,808
				増減	2,373
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



### (3) 政策局



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>埼玉高速鉄道線支援事業</b>			予算額	<b>545,800</b>
局/部/課	政策局/東部地域・鉄道戦略室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	13目 交通対策費	要求	545,800
<事業の目的・内容> 埼玉高速鉄道株式会社の経営安定化を図るため、経営状況を確認しながら、平成22年度から平成31年度まで、県及び川口市と共同で経営支援を行います。				財政局長	545,800
				市長	545,800
				査定区分	A
				前年度予算額	548,900
				増減	△ 3,100
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>地下鉄7号線延伸促進事業</b>			予算額	<b>28,137</b>
局/部/課	政策局/東部地域・鉄道戦略室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	13目 交通対策費	要求	28,137
<事業の目的・内容> 地下鉄7号線の延伸については、平成26年度の採算性等の再算定に向け、地下鉄7号線延伸線基本計画調査(埼玉県と共同)を行うとともに、浦和美園～岩槻地域における移動実態調査を行います。また、延伸の機運を高める活動等を行う全市的な団体に対して支援を行います。				財政局長	28,137
				市長	28,137
				査定区分	A
				前年度予算額	28,557
				増減	△ 420
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>浦和美園・岩槻地域間成長発展事業</b>			予算額	<b>53,681</b>
局/部/課	政策局/東部地域・鉄道戦略室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	13目 交通対策費	要求	72,500
<事業の目的・内容> 浦和美園～岩槻地域の成長・発展を図るため、情報発信拠点施設の設置、まちづくり勉強会の開催、快速バスの運行等、開発や交流を促進する各種方策を戦略的に展開します。				財政局長	53,681
				市長	53,681
				査定区分	C
				前年度予算額	0
				増減	皆増
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>企画調整事務事業</b>			予算額	<b>21,118</b>
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	要求	21,178
<事業の目的・内容> 政策局の筆頭課となる企画調整課が所掌する事務事業が円滑に行われるようにするとともに、本庁舎整備審議会の開催、スマートウェルネスシティ構想の研究等を推進します。				財政局長	20,868
				市長	20,868
				査定区分	B
				前年度予算額	11,413
				増減	9,705
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>広域行政推進事業</b>			予算額	1,447	
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	要求	1,447	
<事業の目的・内容> 様々な行政課題に対応していくため、国・県・政令指定都市等と連携し、広域行政を積極的に推進します。				財政局長	1,447	
				市長		1,447
				査定区分	A	
				前年度予算額	474	
				増減	973	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>自治基本条例制定事業</b>			予算額	事務事業の整理・統合に伴い移管	
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. -	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	要求	250	
<事業の目的・内容> 本市の自治の基本理念や市政運営の基本的事項等を定める自治基本条例の制定に向けて、様々な市民参画の手法を活用しながら検討を進めます。				財政局長	250	
				市長		250
				査定区分	A	
				前年度予算額	5,272	
				増減	-	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>合併振興基金積立金</b>			予算額	12,000	
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	要求	12,000	
<事業の目的・内容> 合併振興基金の運用から生じる預金利子により、市民の連帯強化や一体感の醸成、地域振興のための事業展開を図ります。				財政局長	12,000	
				市長		12,000
				査定区分	A	
				前年度予算額	12,000	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>庁舎整備基金積立金</b>			予算額	507,419	
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	要求	1,008,919	
<事業の目的・内容> 庁舎の更新の時期に備え、庁舎(本庁舎又は区役所)整備に必要な経費の財源に充てるため、基金への積立てを行います。				財政局長	507,419	
				市長		507,419
				査定区分	D	
				前年度予算額	505,914	
				増減	1,505	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>総合振興計画策定事業</b>			予算額	<b>37,067</b>
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	要求	39,845
<事業の目的・内容> 市政運営の最も基本となる総合振興計画のうち、基本構想に基づき、各行政分野における施策を総合的、体系的に示す次期基本計画(計画期間(予定):平成26~32年度)を策定します。 また、次期基本計画に定める施策を展開するため、個別の具体的な事業を定める次期実施計画についても併せて策定します。				財政局長	37,067
				市長	37,067
				査定区分	B
				前年度予算額	26,565
				増減	10,502
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>さいたま新都心第8-1A街区整備促進事業</b>			予算額	<b>66,209</b>
局/部/課	政策局/政策企画部/企画調整課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	要求	66,209
<事業の目的・内容> さいたま新都心第8-1A街区は、さいたま赤十字病院と県立小児医療センターを移転し、一体的な整備に向け、取組を進めます。 また、街区の基本コンセプトである「安心・安全」をより一層高める機能として、保育機能・子育て支援機能の設置を進めます。				財政局長	66,209
				市長	66,209
				査定区分	A
				前年度予算額	6,299
				増減	59,910
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>情報システム最適化事業</b>			予算額	<b>72,659</b>
局/部/課	政策局/政策企画部/I T政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	要求	72,659
<事業の目的・内容> 情報システムの業務プロセスを標準化し、効率的な情報システムの構築・運用を進め、情報システム経費の適正化を図るとともに、情報セキュリティ研修や監査の継続的な実施により、情報セキュリティの強化を推進します。また、「第三次さいたま市情報化計画」に基づき、電子市役所の構築等、市民サービスの充実に取り組みます。				財政局長	72,659
				市長	72,659
				査定区分	A
				前年度予算額	80,614
				増減	△ 7,955
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>情報化推進事業</b>			予算額	<b>3,995,641</b>
局/部/課	政策局/政策企画部/情報システム課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	要求	3,997,561
<事業の目的・内容> 政令指定都市にふさわしい行政運営の効率化や質の高い市民サービスの提供を行うことを目的として、情報システムの効率的・安定的な管理運用を行います。				財政局長	3,982,016
				市長	3,982,016
				査定区分	B
				前年度予算額	3,653,753
				増減	341,888
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>政策調査事務事業</b>			予算額	<b>22,850</b>
局/部/課	政策局/都市経営戦略室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	要求	14,742
<事業の目的・内容> 指定都市市長会、九都県市首脳会議や全国市長会、埼玉県市長会等と連携し、地方分権や大都市制度等について、国や県に対して本市の意見を積極的に発信します。				財政局長	14,742
				市長	13,742
				査定区分	A
				前年度予算額	15,524
				増減	7,326
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。 なお、シティーセールスを充実させるため、一部経費を充てました。				
事務事業名	<b>東京事務所管理運営事業</b>			予算額	<b>9,744</b>
局/部/課	政策局/東京事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	要求	9,744
<事業の目的・内容> 市の政策立案、施策・事業の推進及び市政の発展に寄与するため、市政に関連する情報の収集、国会、各省庁その他関係機関との連絡調整を行うとともに、市の都市イメージや存在感を高めるPRを実施します。				財政局長	9,744
				市長	9,744
				査定区分	A
				前年度予算額	10,229
				増減	△ 485
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>さいたまの魅力発信事業</b>			予算額	<b>7,600</b>
局/部/課	政策局/東京事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	1目 企画総務費	要求	7,600
<事業の目的・内容> 都市PRイベントを開催すること等により、都市ブランドの向上や誘客促進に資するシティーセールスに取り組みます。				財政局長	6,600
				市長	7,600
				査定区分	A
				前年度予算額	5,122
				増減	2,478
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (4) 総務局



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>式典事務事業</b>			予算額	1,290
局/部/課	総務局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 75	2款 総務費	1項 総務管理費	1目 一般管理費	要求	1,290
<事業の目的・内容> 新年に、市内各界の代表者と市長が一堂に会し、市勢発展に向けて抱負を語り、情報交換の場とすることを目的とした、「さいたま市新年名刺交換会」を実施します。				財政局長	1,290
				市長	1,290
				査定区分	A
				前年度予算額	716
				増減	574
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>平和推進事業</b>			予算額	1,520
局/部/課	総務局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 75	2款 総務費	1項 総務管理費	1目 一般管理費	要求	1,520
<事業の目的・内容> 人類共通の願いである世界の恒久平和を実現するため、「さいたま市平和展」及び「さいたま市平和図画・ポスターコンクール」を実施し、戦争の悲惨さやおろかさ、平和の尊さや大切さを後世に伝えるとともに、市民の平和意識の高揚を図ります。				財政局長	1,520
				市長	1,520
				査定区分	A
				前年度予算額	2,324
				増減	△ 804
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>コンプライアンス推進事業</b>			予算額	1,339
局/部/課	総務局/総務部/コンプライアンス推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 75	2款 総務費	1項 総務管理費	1目 一般管理費	要求	1,339
<事業の目的・内容> 市民に信頼される誠実な行政運営の実現を図るため、職員のコンプライアンス意識の一層の向上を図るとともに、庁内のコンプライアンス体制の下、適正な事務執行を実践し、市政に対する市民の信頼回復に努めてまいります。				財政局長	1,339
				市長	1,339
				査定区分	A
				前年度予算額	746
				増減	593
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>臨時職員等管理事業（職員課）</b>			予算額	340,309
局/部/課	総務局/人事部/職員課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 75	2款 総務費	1項 総務管理費	1目 一般管理費	要求	340,309
<事業の目的・内容> 緊急若しくは臨時の職又は育児休業等の職員の代替として臨時職員を配置します。				財政局長	340,309
				市長	340,309
				査定区分	A
				前年度予算額	363,076
				増減	△ 22,767
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>浄書印刷事業</b>			予算額	<b>80,180</b>
局/部/課	総務局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	3目 事務管理費	要求	80,110
<事業の目的・内容> 共用複写機を設置して台数や使用枚数を適正に管理すること、比較的簡易な印刷業務を印刷センターへ集中化させて行うこと、及び軽印刷機を使って職員自らが印刷を行うことにより、浄書印刷の経費抑制と事務の効率化を図ります。				財政局長	80,110
				市長	80,110
				査定区分	A
				前年度予算額	85,559
				増減	△ 5,379
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>文書管理事業</b>			予算額	<b>482,205</b>
局/部/課	総務局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	3目 事務管理費	要求	472,030
<事業の目的・内容> 各課における文書事務を統括管理し、公文書の適正かつ効率的な処理及び管理を行います。				財政局長	466,968
				市長	466,968
				査定区分	B
				前年度予算額	439,579
				増減	42,626
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>総務管理事業</b>			予算額	<b>3,505</b>
局/部/課	総務局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	3目 事務管理費	要求	3,505
<事業の目的・内容> 市議会及び局・部・課内外との連絡調整等について、効率的かつ効果的な執務環境を図ることにより、円滑な事務の遂行を確保します。				財政局長	3,505
				市長	3,505
				査定区分	A
				前年度予算額	3,585
				増減	△ 80
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>訟務事務事業</b>			予算額	<b>8,273</b>
局/部/課	総務局/総務部/法制課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	3目 事務管理費	要求	8,273
<事業の目的・内容> 行政執務上の法律問題及び訴訟に対して、顧問弁護士制度及び弁護士への訴訟委託を実施し、法的な対応及び判断を明確なものとします。				財政局長	8,273
				市長	8,273
				査定区分	A
				前年度予算額	8,296
				増減	△ 23
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>議案作成等事業</b>			予算額	<b>939</b>		
局/部/課	総務局/総務部/法制課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	3目 事務管理費	要求	939		
<事業の目的・内容> 市議会における審議が円滑に行われるよう、見やすく適切な議案書を作成します。				財政局長	939		
				市長		939	
				査定区分	A		
				前年度予算額	1,168		
				増減	△ 229		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>法規事務事業</b>			予算額	<b>14,351</b>		
局/部/課	総務局/総務部/法制課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	3目 事務管理費	要求	14,351		
<事業の目的・内容> 市の条例、規則等を掲載した例規集について、情報公開コーナー、インターネット等により情報提供を行っています。また、法律参考図書の整備及び他の地方公共団体との情報交換などにより、行政上の諸問題についての調査研究等を行っています。				財政局長	14,351		
				市長		14,351	
				査定区分	A		
				前年度予算額	15,339		
				増減	△ 988		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>人事管理事務事業</b>			予算額	<b>189,210</b>		
局/部/課	総務局/人事部/人事課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	5目 人事管理費	要求	189,210		
<事業の目的・内容> 市民サービスの向上を図るために、職員の適正な人事管理を行います。				財政局長	189,210		
				市長		189,210	
				査定区分	A		
				前年度予算額	119,192		
				増減	70,018		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>職員安全衛生管理事業</b>			予算額	<b>121,200</b>		
局/部/課	総務局/人事部/人事課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	5目 人事管理費	要求	121,200		
<事業の目的・内容> 職員の労働安全衛生と健康管理に係る事業を実施し、意識の向上・安全の確保・健康の保持及び増進を図り、快適な執務環境の整備と事務の効率化を促すことを目的とするものです。				財政局長	121,200		
				市長		121,200	
				査定区分	A		
				前年度予算額	119,740		
				増減	1,460		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>公務災害補償及び認定・審査会事務事業</b>			予算額	<b>107</b>			
局/部/課	総務局/人事部/人事課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	5目 人事管理費	要求	107			
<事業の目的・内容> 議会の議員又は非常勤職員の公務・通勤災害に対する補償の実施と、認定委員会・審査会を開催・運営し、被災職員の損害に対して必要な補償を行い、職員や遺族の生活の安定と福祉の向上を目的とするものです。				財政局長	107			
				市長		107		
				査定区分	A			
				前年度予算額	107			
				増減	0			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>給与管理事業</b>			予算額	<b>1,983</b>			
局/部/課	総務局/人事部/職員課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	5目 人事管理費	要求	1,983			
<事業の目的・内容> 職員給与について、本市人事委員会勧告等を考慮し、適正な給与制度を構築するとともに、効率的かつ正確な支給を行います。 また、市長等の給料の額等を審議する、さいたま市特別職報酬等審議会の運営を行います。				財政局長	1,983			
				市長		1,983		
				査定区分	A			
				前年度予算額	1,677			
				増減	306			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>職員福利厚生事業</b>			予算額	<b>1,521</b>			
局/部/課	総務局/人事部/職員課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	5目 人事管理費	要求	2,097			
<事業の目的・内容> 適切な福利厚生事業を実施することにより、職員の元気回復を図り、公務能率の増進に資することを目的とします。				財政局長	1,521			
				市長		1,521		
				査定区分	C			
				前年度予算額	132,599			
				増減	△ 131,078			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>職員研修事業（人材育成課）</b>			予算額	<b>26,089</b>			
局/部/課	総務局/人事部/人材育成課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	5目 人事管理費	要求	25,598			
<事業の目的・内容> 自治体を取り巻く様々な環境の変化や直面する行政課題に的確に対応できる職員を育成するために、基本研修をはじめ、課題別研修、派遣研修、所属内研修への支援等を実施するものです。				財政局長	25,598			
				市長		25,598		
				査定区分	A			
				前年度予算額	27,432			
				増減	△ 1,343			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>職員研修センター管理運営事業</b>			予算額	<b>34,782</b>		
局/部/課	総務局/人事部/人材育成課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	5目 人事管理費	要求	35,255		
<事業の目的・内容> 職員研修の効率的・効果的運営を行うため、職員研修センターの施設及び設備の維持・管理運営を行います。				財政局長	34,782		
				市長		34,782	
				査定区分	B		
				前年度予算額	36,315		
				増減	△ 1,533		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>行政管理事業</b>			予算額	<b>18,060</b>		
局/部/課	総務局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	9目 行政管理費	要求	18,060		
<事業の目的・内容> 地方自治法の規定に基づき、本市の組織に属さない外部の専門家である公認会計士、弁護士、税理士等と包括外部監査契約を締結し、監査報告を受けることなどにより、適切な行政管理を行います。				財政局長	18,060		
				市長		18,060	
				査定区分	A		
				前年度予算額	18,060		
				増減	0		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>歴史資料収集・保存・活用事業</b>			予算額	<b>9,156</b>		
局/部/課	総務局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	9目 行政管理費	要求	9,156		
<事業の目的・内容> 市域に関する古文書や行政文書、写真、刊行物等を収集・整理・保存し、市民の文化的財産として後世に伝えていくとともに、郷土の歴史資料として活用を図ります。				財政局長	9,156		
				市長		9,156	
				査定区分	A		
				前年度予算額	9,474		
				増減	△ 318		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>市史編さん事業</b>			予算額	<b>16,085</b>		
局/部/課	総務局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	9目 行政管理費	要求	18,318		
<事業の目的・内容> 本市の歴史の変遷の過程を記録し、未来へ継承するため、市史を編さんし、郷土意識の醸成や市民文化の向上を図るとともに、市政発展の方向を示す羅針盤とします。				財政局長	16,085		
				市長		16,085	
				査定区分	B		
				前年度予算額	0		
				増減	皆増		
査定の考え方	類似事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>情報公開制度推進事業</b>			予算額	<b>13,830</b>		
局/部/課	総務局/総務部/行政透明推進課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	9目 行政管理費	要求	13,833		
<事業の目的・内容> 市の行政情報の開示を求める市民の知る権利を保障する情報開示制度と、市の保有する個人情報の適正な取扱いを確保し、自己に関する個人情報の開示等の請求権を保障する個人情報保護制度の事務を行うとともに、市政に関する正確で分かりやすい情報を市民が迅速かつ容易に得られるように情報を提供することにより、市政の「見える化」を推進します。また、情報公開・個人情報保護審査会、情報公開・個人情報保護審議会及び市議会資産等公開審査会の運営を行います。				財政局長	13,830		
				市長		13,830	
				査定区分	B		
				前年度予算額	14,604		
				増減	△ 774		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>人権政策推進事業</b>			予算額	<b>11,711</b>		
局/部/課	総務局/総務部/人権政策推進課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 87	2款 総務費	1項 総務管理費	16目 人権政策推進費	要求	11,711		
<事業の目的・内容> 同和問題をはじめとする様々な人権問題は依然として社会に根強く存在し、基本的人権が完全に保障されていない状況にあります。こうした問題の解決には、市民一人ひとりの人権意識を高める必要があるため、講演会や研修会を開催するなどして人権啓発・教育を推進します。				財政局長	11,711		
				市長		11,711	
				査定区分	A		
				前年度予算額	12,052		
				増減	△ 341		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>三つ和会館管理運営事業</b>			予算額	<b>12,618</b>		
局/部/課	総務局/総務部/人権政策推進課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 87	2款 総務費	1項 総務管理費	16目 人権政策推進費	要求	13,164		
<事業の目的・内容> 様々な人権問題に対する理解を深めるための講演会や講座を行う人権啓発の拠点施設として、また、近隣地域住民の交流活動の場として、人権意識の高揚や地域福祉の向上を図ります。				財政局長	12,618		
				市長		12,618	
				査定区分	B		
				前年度予算額	13,485		
				増減	△ 867		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>恩給支給事務事業</b>			予算額	<b>2,835</b>		
局/部/課	総務局/人事部/職員課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 89	2款 総務費	1項 総務管理費	19目 恩給及び退職年金費	要求	2,835		
<事業の目的・内容> 共済制度移行以前の永年勤続者の遺族の生活を支えることを目的とします。				財政局長	2,835		
				市長		2,835	
				査定区分	A		
				前年度予算額	2,835		
				増減	0		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>統計事務事業</b>			予算額	11,072			
局/部/課	総務局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 101	2款 総務費	7項 統計調査費	1目 統計調査総務費	要求	11,072			
<事業の目的・内容> 統計調査を円滑に実施するため、統計調査員の資質を向上させ、統計事務の研究・改善を図ります。また、統計書の刊行や各種統計調査の結果を公表するとともに、調査結果を分析して、市民の所得水準や市の経済構造を明らかにし、新たな行政計画や政策形成にも資することができる基礎資料を提供します。				財政局長	11,072			
				市長		11,072		
				査定区分	A			
				前年度予算額	2,147			
				増減	8,925			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>基幹統計調査事業</b>			予算額	82,998			
局/部/課	総務局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 101	2款 総務費	7項 統計調査費	2目 統計調査費	要求	82,998			
<事業の目的・内容> 統計法に基づく国の基幹統計を作成するための調査を実施します。				財政局長	82,998			
				市長		82,998		
				査定区分	A			
				前年度予算額	37,091			
				増減	45,907			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>各種統計調査事業</b>			予算額	470			
局/部/課	総務局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 101	2款 総務費	7項 統計調査費	2目 統計調査費	要求	470			
<事業の目的・内容> 埼玉県統計調査条例等に基づく埼玉県町(丁)字別人口調査及び埼玉県住民異動月報を調査作成します。				財政局長	470			
				市長		470		
				査定区分	A			
				前年度予算額	470			
				増減	0			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>危機対策事業</b>			予算額	16,091			
局/部/課	総務局/危機管理部/安心安全課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 103	2款 総務費	9項 危機管理費	1目 防災総務費	要求	16,341			
<事業の目的・内容> 自然災害や事件・事故・感染症などの市民生活を脅かす危機事案に対し、危機発生時の初動対応を確保するための体制を整備・充実させ、併せて職員の危機意識の向上・強化を図ります。 また、危機管理体制の拠点施設となる(仮称)危機管理センターの実施設計を行います。				財政局長	16,091			
				市長		16,091		
				査定区分	B			
				前年度予算額	12,555			
				増減	3,536			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名	<b>防災対策事業</b>			予算額	<b>923,094</b>
局/部/課	総務局/危機管理部/防災課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 103	2款 総務費	9項 危機管理費	1目 防災総務費	要求	959,462
<事業の目的・内容> 東日本大震災の教訓を踏まえ見直した備蓄計画に基づき、応急的に必要な物資を防災倉庫等へ計画的に分散備蓄するとともに、災害用マンホール型トイレや移動系防災行政無線の整備を進めます。 また、国や県の最新の知見を踏まえ被害想定を見直し、地域防災計画の反映に向け検討します。				財政局長	923,094
				市長	923,094
				査定区分	B
				前年度予算額	843,083
				増減	80,011
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>防災訓練事業</b>			予算額	<b>39,753</b>
局/部/課	総務局/危機管理部/防災課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 103	2款 総務費	9項 危機管理費	1目 防災総務費	要求	39,766
<事業の目的・内容> 地域防災計画に基づき、防災体制の充実強化及び防災関係機関相互連携の強化を図るとともに、災害対応能力の向上及び市民等の防災意識の高揚を図ることを目的に実施します。				財政局長	39,766
				市長	39,766
				査定区分	A
				前年度予算額	47,165
				増減	△ 7,412
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>自主防災組織育成事業</b>			予算額	<b>142,531</b>
局/部/課	総務局/危機管理部/防災課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 103	2款 総務費	9項 危機管理費	1目 防災総務費	要求	145,093
<事業の目的・内容> 「自分たちのまちは自分たちで守る」というスローガンのもと、災害時において地域住民が団結して地域を守る自主防災組織の結成促進及び育成強化を図ります。また、防災アドバイザー、防災ボランティアコーディネーターに対し継続的なフォローアップ研修を行います。				財政局長	142,987
				市長	142,987
				査定区分	B
				前年度予算額	138,411
				増減	4,120
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>災害応急対策事業</b>			予算額	<b>5</b>
局/部/課	総務局/危機管理部/防災課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 103	2款 総務費	9項 危機管理費	1目 防災総務費	要求	5
<事業の目的・内容> 災害発生時、被害が発生した場合に応急対策を行い、被害を最小限に食い止めることを目的とします。				財政局長	5
				市長	5
				査定区分	A
				前年度予算額	5
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (5) 財政局



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>予算編成及び執行管理事業</b>			予算額	<b>10,831</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	要求	10,831
<事業の目的・内容> 予算編成にかかる各種調製作業及び執行管理における事務を行うとともに、市議会における予算案の審議において必要となる予算書及び予算案の概要を作成します。併せて、積極的な行政情報の「見える化」を推進します。				財政局長	10,831
				市長	10,831
				査定区分	A
				前年度予算額	12,084
				増減	△ 1,253
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>財政公表及び財政分析事業</b>			予算額	<b>3,990</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	要求	3,990
<事業の目的・内容> 企業会計的手法を用いて財務書類を整備し、本市の財政状態を明らかにします。				財政局長	3,990
				市長	3,990
				査定区分	A
				前年度予算額	4,200
				増減	△ 210
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>工事等契約関係及び業者登録管理事業</b>			予算額	<b>42,681</b>
局/部/課	財政局/契約管理部/契約課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	要求	38,091
<事業の目的・内容> 建設工事等について、業者選定、入札及び契約事務を行うとともに、入札制度に係る調査及び研究を行います。 また、本市との契約を希望する業者を対象に入札参加資格の申請受付・審査を行い、資格を有する者を登録名簿に登載し、適正かつ公正な契約事務の遂行を図ります。				財政局長	36,398
				市長	36,398
				査定区分	B
				前年度予算額	29,570
				増減	13,111
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>物品購入事務事業</b>			予算額	<b>244</b>
局/部/課	財政局/契約管理部/調達課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	要求	244
<事業の目的・内容> 物品購入等について、各所管からの依頼に基づき、業者選定、入札及び契約事務を行います。				財政局長	244
				市長	244
				査定区分	A
				前年度予算額	244
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>委託契約事務事業</b>			予算額	<b>212</b>	
局/部/課	財政局/契約管理部/調達課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	要求	212	
<事業の目的・内容> 入札・契約事務に関し、より一層の公平性・透明性を確保するとともに、効率的に事務を執行するため、庁内職員を対象とした業務委託の契約事務に必要な研修会を開催します。 また、当課職員も契約事務に関する外部の講習会に参加します。				財政局長	212	
				市長		212
				査定区分	A	
				前年度予算額	212	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>工事検査事業</b>			予算額	<b>2,954</b>	
局/部/課	財政局/契約管理部/工事検査課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	要求	2,954	
<事業の目的・内容> 工事請負費にて発注された工事を対象に、地方自治法第234条の2(契約の履行の確保)に基づく検査業務を厳正かつ、公平に行い、行政予算の効率的執行と公共施設の資質向上を図ります。				財政局長	2,954	
				市長		2,954
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,017	
				増減	△ 63	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>公有財産管理事業</b>			予算額	<b>114,688</b>	
局/部/課	財政局/財政部/用地管財課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	8目 財産管理費	要求	115,088	
<事業の目的・内容> 公有財産の取得・管理・処分を適正に行い、効果的な財産の運用を図ります。				財政局長	115,088	
				市長		115,088
				査定区分	A	
				前年度予算額	117,538	
				増減	△ 2,850	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>財産評価委員会運営事業</b>			予算額	<b>737</b>	
局/部/課	財政局/財政部/用地管財課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	8目 財産管理費	要求	737	
<事業の目的・内容> 財産評価委員会を開催し、不動産の取得又は処分に関する価格の審議・答申が受けられるよう適正に執行します。				財政局長	737	
				市長		737
				査定区分	A	
				前年度予算額	737	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>用地取得管理事業</b>			予算額	<b>582</b>	
局/部/課	財政局/財政部/用地管財課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	8目 財産管理費	要求	582	
<事業の目的・内容> さいたま市における用地事務の適正化・公平性の維持に努めるため、用地対策連絡協議会への加入や研修への参加を通じて用地に関する情報収集を行い、補償基準等の改正・整備を行います。				財政局長	582	
				市長		582
				査定区分	A	
				前年度予算額	616	
				増減	△ 34	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>庁舎管理事業</b>			予算額	<b>563,064</b>	
局/部/課	財政局/財政部/庁舎管理課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	8目 財産管理費	要求	567,847	
<事業の目的・内容> 本庁舎を安全で効率のよい施設として維持するために適正な管理運営を行うとともに、本庁舎耐震化の設計等が進捗することに伴う本庁舎への影響について、検討を行います。				財政局長	567,847	
				市長		569,347
				査定区分	A	
				前年度予算額	598,256	
				増減	△ 35,192	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。なお、総額調整により増額しました。					
事務事業名	<b>庁用自動車等管理事業</b>			予算額	<b>126,524</b>	
局/部/課	財政局/財政部/庁舎管理課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	8目 財産管理費	要求	126,524	
<事業の目的・内容> 自動車保険業務等の一括業務、本庁舎及び区役所の車両管理業務を行います。				財政局長	126,524	
				市長		126,524
				査定区分	A	
				前年度予算額	135,448	
				増減	△ 8,924	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>財政調整基金積立金</b>			予算額	<b>44,869</b>	
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 87	2款 総務費	1項 総務管理費	17目 財政調整基金費	要求	44,869	
<事業の目的・内容> 年度間の財源調整等のために積み立てている財政調整基金に対し、積立てを行います。				財政局長	44,869	
				市長		44,869
				査定区分	A	
				前年度予算額	44,875	
				増減	△ 6	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>減債基金積立金</b>			予算額	<b>20,137</b>	
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 89	2款 総務費	1項 総務管理費	18目 減債基金費	要求	20,137	
<事業の目的・内容> 市債の償還に必要な財源を確保し、将来にわたる財政の健全な運営を行うための基金に対して、積立てを行います。				財政局長	20,137	
				市長		20,137
				査定区分	A	
				前年度予算額	20,140	
				増減	△ 3	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>固定資産評価審査委員会事業</b>			予算額	<b>1,275</b>	
局/部/課	財政局/税務部/税制課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税费	1目 税務総務費	要求	1,275	
<事業の目的・内容> 固定資産税及び都市計画税において、固定資産課税台帳に登録された価格に関する納税者からの不服の申出に対し、固定資産評価審査委員会で審査して決定します。				財政局長	1,275	
				市長		1,275
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,033	
				増減	△ 1,758	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>税務管理事業</b>			予算額	<b>35,830</b>	
局/部/課	財政局/税務部/税制課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税费	2目 賦課徴収費	要求	35,830	
<事業の目的・内容> 課税事務を円滑に進める上での総合調整、税の啓発、研修等を行います。				財政局長	35,830	
				市長		35,830
				査定区分	A	
				前年度予算額	43,559	
				増減	△ 7,729	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>個人市民税賦課事業</b>			予算額	<b>204,645</b>	
局/部/課	財政局/税務部/市民税課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税费	2目 賦課徴収費	要求	266,545	
<事業の目的・内容> ①市内に住所を有する個人、②市内に住所を有しないが、事務所・事業所又は家屋敷を有する個人に対し、個人市民税を課税することを目的として提出された申告書等の課税資料の内容を精査し、公平・適正な個人市民税の課税に努めます。				財政局長	224,207	
				市長		224,498
				査定区分	B	
				前年度予算額	215,101	
				増減	△ 10,456	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名	<b>法人市民税賦課事業</b>			予算額	<b>10,984</b>
局/部/課	財政局/税務部/市民税課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	2目 賦課徴収費	要求	11,028
<事業の目的・内容> 市内に事業所等を有する法人に対し、法人市民税を課税することを目的として提出された申告書等の課税資料の内容を精査し、公平・適正な法人市民税の課税に努めます。				財政局長	6,759
				市長	6,759
				査定区分	C
				前年度予算額	10,804
				増減	180
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、システム改修経費について精査しました。				
事務事業名	<b>軽自動車税賦課事業</b>			予算額	<b>43,645</b>
局/部/課	財政局/税務部/市民税課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	2目 賦課徴収費	要求	43,645
<事業の目的・内容> 市内に定置場のある軽自動車等の所有者に対し、軽自動車税を課税することを目的として提出された申告書等の課税資料の内容を精査し、公平・適正な軽自動車税の課税に努めます。				財政局長	24,417
				市長	24,417
				査定区分	D
				前年度予算額	46,912
				増減	△ 3,267
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、システム改修経費について精査しました。				
事務事業名	<b>その他市税賦課事業</b>			予算額	<b>12,061</b>
局/部/課	財政局/税務部/市民税課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	2目 賦課徴収費	要求	12,061
<事業の目的・内容> 市たばこ税、入湯税、事業所税の納税義務者に対し、課税することを目的として提出された申告書等の課税資料の内容を精査し、公平・適正な課税に努めます。				財政局長	970
				市長	970
				査定区分	E
				前年度予算額	1,932
				増減	10,129
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、システム改修経費について精査しました。				
事務事業名	<b>固定資産税及び都市計画税賦課事業</b>			予算額	<b>317,901</b>
局/部/課	財政局/税務部/固定資産税課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	2目 賦課徴収費	要求	322,921
<事業の目的・内容> 市内の固定資産税及び都市計画税の課税客体である土地・家屋・償却資産の把握を的確に行い、所有者に対して公平・公正に賦課し、適正な課税に努めます。				財政局長	317,901
				市長	317,901
				査定区分	B
				前年度予算額	202,870
				増減	115,031
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名	<b>市税還付金及び還付加算金</b>			予算額	<b>800,000</b>	
局/部/課	財政局/債権整理推進室/収納調査課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	2目 賦課徴収費	要求	830,000	
<事業の目的・内容> 市税等の収納管理を適正に行うため、過誤納金、課税の更正・取消等により生じる還付金及び還付加算金を還付及び充当します。				財政局長	800,000	
				市長		800,000
				査定区分	B	
				前年度予算額	800,000	
				増減	0	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>収納対策事業</b>			予算額	<b>65,643</b>	
局/部/課	財政局/債権整理推進室/収納対策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	2目 賦課徴収費	要求	65,643	
<事業の目的・内容> 市税及び国民健康保険税の収入未済額の圧縮と収納率の向上を図るため、収納対策を推進します。また、「さいたま市債権回収対策基本計画」に掲げる対象債権のうち、入学準備金・奨学金貸付金及び市立病院入院医療費の高額困難事案を引き継ぎ、滞納整理を行うとともに、債権所管課の徴収技術の向上を図るための支援を行います。				財政局長	65,643	
				市長		65,643
				査定区分	A	
				前年度予算額	66,103	
				増減	△ 460	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>収納調査事業</b>			予算額	<b>84,397</b>	
局/部/課	財政局/債権整理推進室/収納調査課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	2目 賦課徴収費	要求	84,397	
<事業の目的・内容> 市税等の収納管理及び滞納整理を円滑に行うため、口座振替の管理、滞納者に係る督促及び催告並びに調査を行います。				財政局長	84,397	
				市長		84,397
				査定区分	A	
				前年度予算額	127,402	
				増減	△ 43,005	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>債権回収事業</b>			予算額	<b>8,150</b>	
局/部/課	財政局/債権整理推進室/債権回収課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	2目 賦課徴収費	要求	8,150	
<事業の目的・内容> 催告・折衝、財産調査、滞納処分、滞納処分の停止といった一連の滞納整理事務をスピードアップし、各事案に対しての処分と停止の早期見極めをし、早期完結を行います。				財政局長	8,150	
				市長		8,150
				査定区分	A	
				前年度予算額	7,190	
				増減	960	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>公債管理特別会計繰出金</b>			予算額	<b>41,901,108</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 191	12款 公債費	1項 公債費	1目 元金	要求	41,901,108
<事業の目的・内容> 普通建設事業費の世代間負担の公平を確保するため、借り入れた市債の元金償還及び市場公募地方債の満期一括償還に要する経費について、公債管理特別会計に対して繰出しを行います。				財政局長	41,901,108
				市長	41,901,108
				査定区分	A
				前年度予算額	41,010,076
				増減	891,032
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>一時借入金利子</b>			予算額	<b>160,266</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 191	12款 公債費	1項 公債費	2目 利子	要求	160,266
<事業の目的・内容> 金融機関等から借り入れた一時借入金の利子の支払いを行います。				財政局長	160,266
				市長	160,266
				査定区分	A
				前年度予算額	187,768
				増減	△ 27,502
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>公債管理特別会計繰出金</b>			予算額	<b>5,625,236</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 191	12款 公債費	1項 公債費	2目 利子	要求	6,253,226
<事業の目的・内容> 普通建設事業費の世代間負担の公平を確保するため、借り入れた市債の利子の支払いに要する経費について、公債管理特別会計に対して繰出しを行います。				財政局長	5,624,764
				市長	5,625,236
				査定区分	B
				前年度予算額	5,756,086
				増減	△ 130,850
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。なお、総額調整により増額しました。				
事務事業名	<b>市債借入事務事業</b>			予算額	<b>753</b>
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 191	12款 公債費	1項 公債費	3目 公債諸費	要求	240
<事業の目的・内容> 普通建設事業費の世代間負担の公平を確保するため、地方財政法による総務省との協議、届出により市債の借入れを行います。				財政局長	240
				市長	753
				査定区分	A
				前年度予算額	151
				増減	602
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。なお、総額調整により増額しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	公債管理特別会計繰出金			予算額	37,944	
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 191	12款 公債費	1項 公債費	3目 公債諸費	要求	48,366	
<事業の目的・内容> 市場公募地方債の発行等に要する諸経費について、公債管理特別会計に対して繰出しを行います。				財政局長	37,944	
				市長		37,944
				査定区分	C	
				前年度予算額	37,791	
				増減	153	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名	公債管理特別会計	予算額	95,428,000
局/部/課	財政局/財政部/財政課	〔要求と査定経過〕	
予算書P. 591		要求	27,735,422
<事業の目的・内容> 一般会計、特別会計及び企業会計において借り入れた市債の元利償還を一括して行います。また、借換債の発行、減債基金への積立て及び当該積立金に係る運用益の経理の明確化など、市債管理事務を適切に行います。		財政局長	27,585,000
		市長	27,585,000
		査定区分	B
		前年度予算額	5,594,000
		増減	89,834,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## (6) 市民・スポーツ文化局



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>住民相談事業</b>			予算額	<b>23,472</b>	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/市民総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.	79	2款 総務費	1項 総務管理費	6目 広報広聴費	要求	23,472
<事業の目的・内容> 多種・多様化する市民からの相談に対して、各区役所暮らし応援室などにおいて専門相談窓口を設け、個々のケースに即した助言・回答を行い、市民生活の安定に努めます。				財政局長	23,472	
				市長	23,472	
				査定区分	A	
				前年度予算額	23,449	
				増減	23	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>男女共同参画推進事業</b>			予算額	<b>18,394</b>	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/男女共同参画課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.	81	2款 総務費	1項 総務管理費	10目 男女共同参画推進費	要求	18,758
<事業の目的・内容> 「さいたま市男女共同参画のまちづくり条例」や「第2次さいたま市男女共同参画のまちづくりプラン」を基に、本市における男女共同参画社会の実現に向け、推進基盤や環境の整備等、あらゆる分野における男女共同参画を推進します。また、「さいたま市DV防止基本計画」に基づき、DVの防止をはじめ被害者の自立に向けた支援を行います。				財政局長	18,394	
				市長	18,394	
				査定区分	B	
				前年度予算額	18,918	
				増減	△ 524	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>男女共同参画推進センター等管理運営事業</b>			予算額	<b>32,728</b>	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/男女共同参画課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.	81	2款 総務費	1項 総務管理費	10目 男女共同参画推進費	要求	32,785
<事業の目的・内容> 男女共同参画推進のための拠点施設である男女共同参画推進センターにおいて、男女共同参画社会の実現に向け、相談、情報収集・提供、学習・研修、団体活動・交流支援などの各種事業の充実を図ります。				財政局長	32,728	
				市長	32,728	
				査定区分	B	
				前年度予算額	33,041	
				増減	△ 313	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>防犯対策事業</b>			予算額	<b>32,624</b>	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/交通防犯課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.	83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	要求	33,310
<事業の目的・内容> 安心して暮らせる安全なまちづくりを推進するため、市民、事業者、警察等関係機関との連携の下、広報啓発活動を通じて市民の防犯や暴力排除意識の向上を図るとともに、地域における自主防犯活動の支援や暴力排除活動を推進します。				財政局長	32,624	
				市長	32,624	
				査定区分	B	
				前年度予算額	30,958	
				増減	1,666	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>自治振興事業</b>			予算額	<b>393,143</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/コミュニティ推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	要求	393,143
<事業の目的・内容> 「さいたま市自治会等の振興を通じた地域社会の活性化の推進に関する条例」に基づき、地域住民で自主的・自立的に組織される自治会及びその連合組織を支援することにより、地域社会の発展と市民福祉の向上を図ります。				財政局長	393,143
				市長	393,143
				査定区分	A
				前年度予算額	379,065
				増減	14,078
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>南浦和コミュニティセンター外18施設管理運営事業</b>			予算額	<b>1,224,199</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/コミュニティ推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	要求	1,293,639
<事業の目的・内容> コミュニティ活動・市民活動を推進していくため、生涯学習・地域交流・地域支援にあった機能の充実に努めるとともに、コミュニティ活動等の場を提供します。				財政局長	1,224,199
				市長	1,224,199
				査定区分	B
				前年度予算額	1,269,414
				増減	△ 45,215
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>(仮称) 浦和美園駅東口駅前複合公共施設整備事業</b>			予算額	<b>1,386,898</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/コミュニティ推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	要求	1,386,958
<事業の目的・内容> 浦和美園駅周辺では、計画住宅や戸建て住宅等の立地が進み、人口定着が進んでいます。人口定着の促進や地元の要望等を踏まえ、市民の利便性の向上を図るため、浦和美園駅東口に複合公共施設の整備を行います。				財政局長	1,386,898
				市長	1,386,898
				査定区分	B
				前年度予算額	40,000
				増減	1,346,898
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>コムナーレ管理運営調整事業</b>			予算額	<b>181,469</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/コミュニティ推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	要求	189,307
<事業の目的・内容> 複合公共施設「コムナーレ」における清掃、設備保守やストリームビル管理組合への負担金・修繕積立金等の支払いなどの業務と浦和駅東口駅前市民広場の管理運営に係る業務を行い、地域住民をはじめとした市民の交流拠点として、コミュニティの醸成と賑わいの創出を図ります。				財政局長	181,469
				市長	181,469
				査定区分	B
				前年度予算額	190,064
				増減	△ 8,595
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名	<b>消費者行政推進事業</b>			予算額	<b>63,401</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/消費生活総合センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	要求	67,857
<事業の目的・内容> 市民からの消費生活相談に適切に対応するため、消費生活相談員の研修機会の確保を図り、消費生活相談の更なる資質の向上を図ります。また、弁護士から消費生活相談員へのアドバイスを受けるなどして、消費生活相談の充実を図ります。さらに、学校等からの要望による消費生活講座へ講師を派遣するなどして、啓発を図ります。				財政局長	61,729
				市長	61,729
				査定区分	B
				前年度予算額	86,291
				増減	△ 22,890
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>文化行政推進事業</b>			予算額	<b>19,148</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	要求	20,431
<事業の目的・内容> 文化芸術を通じて市民が心豊かに暮らせるよう、施策等を検討するとともに、計画的な文化芸術事業の展開を図り、効果的な文化行政を推進します。				財政局長	19,148
				市長	19,148
				査定区分	B
				前年度予算額	20,342
				増減	△ 1,194
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>文化財産等取得基金積立金</b>			予算額	<b>953</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	要求	953
<事業の目的・内容> 文化財産等を取得するために積み立てている文化財産等取得基金に対して、積立てを行います。				財政局長	953
				市長	953
				査定区分	A
				前年度予算額	961
				増減	△ 8
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>文化芸術振興事業</b>			予算額	<b>35,250</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	11目 自治振興費	要求	41,250
<事業の目的・内容> 文化芸術の発表や鑑賞の機会を充実するなど市民の自主的な文化芸術活動等を支援するとともに、地域の文化的な資源を活用した総合的かつ持続的な文化芸術の振興を図ります。				財政局長	35,250
				市長	35,250
				査定区分	B
				前年度予算額	37,797
				増減	△ 2,547
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>交通安全推進事業</b>			予算額	<b>71,576</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/交通防犯課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	12目 交通安全費	要求	71,576
<事業の目的・内容> 交通安全の一層の推進を図るため、交通安全推進団体及び関係機関との連携により、各種イベントなどの実施を通じて交通安全思想の普及を図ります。				財政局長	71,576
				市長	71,576
				査定区分	A
				前年度予算額	71,607
				増減	△ 31
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>交通安全施設設置及び維持管理事業</b>			予算額	<b>1,005,636</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/交通防犯課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	12目 交通安全費	要求	963,301
<事業の目的・内容> 交通事故防止を図るための道路照明灯、道路反射鏡や路面表示などの各種交通安全施設を設置するとともに、維持管理を行います。				財政局長	944,956
				市長	944,956
				査定区分	B
				前年度予算額	742,926
				増減	262,710
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>違法駐車防止対策事業</b>			予算額	<b>674</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/交通防犯課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 83	2款 総務費	1項 総務管理費	12目 交通安全費	要求	674
<事業の目的・内容> 違法駐車等防止条例に基づき、重点地域を中心に啓発活動を実施します。				財政局長	674
				市長	674
				査定区分	A
				前年度予算額	684
				増減	△ 10
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>大宮ソニック市民ホール管理運営事業</b>			予算額	<b>57,492</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/市民総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	要求	58,992
<事業の目的・内容> ソニックシティビル内に設置している大宮ソニック市民ホールの管理運営を指定管理者が行い、市民文化の向上及び市民相互の交流の促進を図ります。				財政局長	57,492
				市長	57,492
				査定区分	B
				前年度予算額	86,323
				増減	△ 28,831
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>文化会館管理運営事業</b>			予算額	<b>591,483</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	要求	852,479
＜事業の目的・内容＞ 指定管理者制度により文化会館各館の管理運営を委託し、市民文化の向上を図ります。				財政局長	591,483
				市長	591,483
				査定区分	C
				前年度予算額	615,712
				増減	△ 24,229
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>プラザイースト外1施設管理運営事業</b>			予算額	<b>547,571</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	要求	617,985
＜事業の目的・内容＞ 指定管理者制度によりプラザイースト外1施設の管理運営を委託し、市民のコミュニティ活動及び市民文化の向上を図ります。				財政局長	547,571
				市長	547,571
				査定区分	B
				前年度予算額	545,991
				増減	1,580
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>盆栽四季の家管理運営事業</b>			予算額	<b>4,536</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	要求	4,536
＜事業の目的・内容＞ 盆栽四季の家の管理運営を行い、市民の憩い及び相互の交流の場を提供します。				財政局長	4,536
				市長	4,536
				査定区分	A
				前年度予算額	4,723
				増減	△ 187
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>恭慶館・氷川の杜文化館管理運営事業</b>			予算額	<b>47,480</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	要求	47,480
＜事業の目的・内容＞ 指定管理者制度により恭慶館・氷川の杜文化館の管理運営を委託し、伝統文化の普及・伝承及び市民文化の向上を図ります。				財政局長	47,480
				市長	47,480
				査定区分	A
				前年度予算額	47,427
				増減	53
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>漫画会館管理運営事業</b>			予算額	<b>15,101</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	要求	15,101
<事業の目的・内容> 日本近代漫画の先駆者である北沢楽天などの漫画関係資料の収集、保管及び管理を行うとともに、企画漫画展、市民漫画展、漫画教室等を通じて、漫画文化の振興、市民文化の向上を図ります。				財政局長	15,101
				市長	15,101
				査定区分	A
				前年度予算額	15,676
				増減	△ 575
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>プラザノース管理運営事業</b>			予算額	<b>855,418</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	要求	855,418
<事業の目的・内容> 指定管理者制度によりプラザノースの管理運営を委託し、市民のコミュニティ活動及び市民文化の向上を図ります。				財政局長	855,418
				市長	855,418
				査定区分	A
				前年度予算額	859,002
				増減	△ 3,584
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>鉄道文化振興事業</b>			予算額	<b>850</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	要求	850
<事業の目的・内容> 本市の代表的な文化の一つである鉄道文化の振興及び普及啓発を図るため、JRのおみやげ鉄道ふれあいフェアへの参加協力を行います。				財政局長	850
				市長	850
				査定区分	A
				前年度予算額	850
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>(仮称) 岩槻人形会館整備事業</b>			予算額	<b>24,696</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/文化振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	要求	32,600
<事業の目的・内容> 日本人形を中心とした展示のほか、各種の事業を展開することにより、本市の特色である人形文化の振興を図るとともに、観光振興、産業振興にも寄与する施設として(仮称)岩槻人形会館を整備します。				財政局長	25,137
				市長	26,437
				査定区分	B
				前年度予算額	48,417
				増減	△ 23,721
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>大宮盆栽美術館管理運営事業</b>			予算額	<b>101,305</b>	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/大宮盆栽美術館			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 85	2款 総務費	1項 総務管理費	14目 生活文化施設費	要求	101,579	
<事業の目的・内容> 本市の貴重な地域資源である盆栽その他の盆栽文化に関する資料等を収集・調査・研究し、国内外に向け発信するとともに、大宮盆栽村や周辺地域を訪れる人々に対し、世界に誇る盆栽の銘品に触れ合う機会を提供し、盆栽の楽しみ方や技を紹介するなど、盆栽文化の振興・活用や観光振興の拠点施設として、大宮盆栽美術館の管理、運営を行います。				財政局長	101,305	
				市長		101,305
				査定区分	B	
				前年度予算額	86,963	
				増減	14,342	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>国内交流推進事業</b>			予算額	<b>2,159</b>	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/市民総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 87	2款 総務費	1項 総務管理費	15目 市民保養施設費	要求	2,159	
<事業の目的・内容> 国内友好都市(福島県南会津町・新潟県南魚沼市・千葉県鴨川市・群馬県みなかみ町)と、市民参加によるイベントや、「浦和まつり」「農業祭」「区民まつり」などにおける物産品の販売等を通じて多様な交流の促進を図ります。				財政局長	2,159	
				市長		2,159
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,169	
				増減	△ 10	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>保養施設管理運営事業</b>			予算額	<b>197,932</b>	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/市民総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 87	2款 総務費	1項 総務管理費	15目 市民保養施設費	要求	251,224	
<事業の目的・内容> 福島県南会津町に設置しているホテル南郷等の保養施設の管理運営を指定管理者が行い、市民の健康の増進及びレクリエーションの促進を図ります。				財政局長	197,932	
				市長		197,932
				査定区分	C	
				前年度予算額	164,736	
				増減	33,196	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>スポーツ企画事業</b>			予算額	<b>1,744</b>	
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ振興課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	要求	2,348	
<事業の目的・内容> 生涯スポーツの振興及びスポーツを活用した総合的なまちづくりを推進するため、さいたま市スポーツ振興まちづくり計画に基づき、諸施策の展開を図るとともに、計画の進行管理を行います。				財政局長	1,744	
				市長		1,744
				査定区分	C	
				前年度予算額	22,228	
				増減	△ 20,484	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>サッカーのまちづくり推進事業</b>			予算額	<b>7,299</b>		
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ振興課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	要求	7,585		
<事業の目的・内容> 本市の伝統あるサッカーを核としたスポーツのまちづくりを推進するため、さいたま市サッカーのまちづくり推進協議会を主体として、Jリーグチームの浦和レッズ・大宮アルディージャと連携するなど、諸事業を展開します。				財政局長	7,299		
				市長		7,299	
				査定区分	B		
				前年度予算額	7,218		
				増減	81		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>さいたまシティカップ開催事業</b>			予算額	<b>40,700</b>		
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ振興課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	要求	40,900		
<事業の目的・内容> 本市のスポーツの核である、サッカーを活用したまちづくりを一層推進するために、海外の強豪クラブチームを招き、国際親善試合の開催に努めるとともに、「サッカーのまちさいたま」にふさわしいシティカップを開催します。				財政局長	40,700		
				市長		40,700	
				査定区分	B		
				前年度予算額	40,000		
				増減	700		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>産学官連携スポーツ振興事業</b>			予算額	<b>336</b>		
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ振興課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	要求	336		
<事業の目的・内容> 企業、大学、本市のそれぞれが提供可能な資源・財産等を融合させることにより、効率的・効果的なスポーツ振興を図ります。				財政局長	336		
				市長		336	
				査定区分	A		
				前年度予算額	393		
				増減	△ 57		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>多目的広場整備事業</b>			予算額	<b>23,942</b>		
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ振興課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	要求	67,830		
<事業の目的・内容> 市有未利用地、市有農業施設、民有地などを活用した、スポーツもできる多目的の広場を整備するとともに、市民に身近な公園内の一角にボール遊びなどスポーツもできる広場を整備します。また、都市公園内のグラウンド等の運動施設に個人利用ができる開放日を設け、だれもが気軽にスポーツができる機会を増やします。				財政局長	23,942		
				市長		23,942	
				査定区分	E		
				前年度予算額	81,428		
				増減	△ 57,486		
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>大原サッカー場・八王子スポーツ施設管理事業</b>			予算額	<b>11,812</b>		
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ振興課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	要求	11,812		
<事業の目的・内容> 大原サッカー場及び八王子スポーツ施設管理棟の定期点検調査業務等を行い、ファン・サポーターや施設利用者の安全を図るとともに、八王子スポーツ施設管理運営の補助金を交付します。				財政局長	11,812		
				市長		11,812	
				査定区分	A		
				前年度予算額	14,605		
				増減	△ 2,793		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>臨時グラウンド事業</b>			予算額	<b>8,267</b>		
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ振興課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	要求	8,267		
<事業の目的・内容> 市が管理する未利用地等の暫定的な活用の一環として、市民のスポーツ・レクリエーション活動の場の提供を図るため、臨時グラウンドとして開放します。				財政局長	8,267		
				市長		8,267	
				査定区分	A		
				前年度予算額	8,041		
				増減	226		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>体育館管理運営事業</b>			予算額	<b>515,016</b>		
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ振興課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	要求	540,286		
<事業の目的・内容> 指定管理者制度により利用者が安全で使いやすい魅力ある体育館になるよう、充実した管理運営を行います。				財政局長	515,016		
				市長		515,016	
				査定区分	B		
				前年度予算額	374,582		
				増減	140,434		
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。						
事務事業名	<b>武道館管理運営事業</b>			予算額	<b>48,300</b>		
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ振興課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	要求	50,909		
<事業の目的・内容> 指定管理者制度により利用者が安全で使いやすい魅力ある武道館になるよう、充実した管理運営を行います。				財政局長	48,300		
				市長		48,300	
				査定区分	B		
				前年度予算額	56,420		
				増減	△ 8,120		
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>学校体育施設開放事業</b>			予算額	<b>75,010</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	要求	78,030
<事業の目的・内容> 市民に身近なスポーツ・レクリエーション活動の場として、学校教育に支障のない範囲内で市立小・中学校の体育施設を開放します。学校ごとに開放運営委員会を設置しており自主的な運営が行われています。				財政局長	75,010
				市長	75,010
				査定区分	B
				前年度予算額	20,451
				増減	54,559
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>生涯スポーツ振興事業</b>			予算額	<b>79,368</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	要求	79,493
<事業の目的・内容> 生涯スポーツ全般に関する事業であり、指導者の養成及びその資質の向上、事業の実施・奨励、団体の育成及びその資質の向上、事故防止、技術水準の向上等を行います。 また、市内で活動するスポーツ・レクリエーションの振興を目的とした団体に補助金を交付し、運営の支援を行います。				財政局長	79,368
				市長	79,368
				査定区分	B
				前年度予算額	82,124
				増減	△ 2,756
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>スポーツイベント事業</b>			予算額	<b>87,580</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	要求	91,800
<事業の目的・内容> 生涯スポーツの振興を図るため、多くの市民の参加ができるスポーツイベントを開催し、市民のスポーツへの意識の向上と健康・体力の増進を促します。				財政局長	87,580
				市長	87,580
				査定区分	B
				前年度予算額	76,350
				増減	11,230
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>各種競技大会事業</b>			予算額	<b>4,000</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/スポーツ文化部/スポーツ振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 89	2款 総務費	2項 企画費	2目 スポーツ企画費	要求	4,000
<事業の目的・内容> 地域再生に向けた取組みとして、小・中・高校生が参加するスポーツの拠点をつくることでスポーツの振興と地域の再生を図ります。				財政局長	4,000
				市長	4,000
				査定区分	A
				前年度予算額	4,000
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>市民活動等支援事業</b>			予算額	<b>22,421</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/コミュニティ推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 91	2款 総務費	2項 企画費	3目 市民活動推進費	要求	22,421
<事業の目的・内容> 市民活動に対して助成するマッチングファンド事業の実施、市民活動推進委員会の開催、市民活動及び協働の意識啓発のための情報発信及び職員研修、NPO法人の認証等の事務を行い、市民活動及び協働の推進を図ります。				財政局長	22,421
				市長	22,421
				査定区分	A
				前年度予算額	26,420
				増減	△ 3,999
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>市民活動サポートセンター管理運営事業</b>			予算額	<b>57,828</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/市民生活部/コミュニティ推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 91	2款 総務費	2項 企画費	3目 市民活動推進費	要求	57,828
<事業の目的・内容> 市民活動サポートセンターの管理運営を指定管理者と協働で行い、市民活動を支援し、その活性化を図ります。				財政局長	57,828
				市長	57,828
				査定区分	A
				前年度予算額	58,128
				増減	△ 300
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>戸籍住民基本台帳事務事業</b>			予算額	<b>472,431</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 93	2款 総務費	4項 戸籍住民基本台帳費	1目 戸籍住民基本台帳費	要求	537,869
<事業の目的・内容> 行政サービスや社会生活の基礎となる、戸籍や住民基本台帳等に関する事務を正確かつ迅速に行い、市民サービスの向上を目指します。				財政局長	466,281
				市長	466,281
				査定区分	B
				前年度予算額	508,290
				増減	△ 35,859
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>住居表示事業</b>			予算額	<b>21,883</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 93	2款 総務費	4項 戸籍住民基本台帳費	1目 戸籍住民基本台帳費	要求	28,924
<事業の目的・内容> 住所の表示を土地の地番を利用したものから、地番と切り離れた分かりやすい住所の表示に切り替え、街区表示板等の設置・維持管理を行います。 また、区画整理の完了等により町名や町字界を変更する場合、その手続を行います。				財政局長	21,922
				市長	21,922
				査定区分	C
				前年度予算額	9,001
				増減	12,882
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>自動交付機維持管理事業</b>			予算額	<b>29,059</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 93	2款 総務費	4項 戸籍住民基本台帳費	1目 戸籍住民基本台帳費	要求	64,489
<事業の目的・内容> 自動交付機及びコンビニ交付サービスの維持管理経費です。				財政局長	60,991
				市長	60,991
				査定区分	B
				前年度予算額	10,108
				増減	18,951
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>郵便局証明書等発行事務事業</b>			予算額	<b>29,309</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 93	2款 総務費	4項 戸籍住民基本台帳費	1目 戸籍住民基本台帳費	要求	40,407
<事業の目的・内容> 日本郵便株式会社との協定により、さいたま市内の郵便局に住民票などの証明書等発行事務を委託し、市民サービスの向上を目指します。 なお、取扱郵便局数を見直し、前年度までの72局のうち45局での取扱いを廃止し、27局での取扱いを継続させるため、今年度については、廃止局の原状回復、継続局の機器更改等を実施します。				財政局長	29,309
				市長	29,309
				査定区分	C
				前年度予算額	10,785
				増減	18,524
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>支所等管理運営事業</b>			予算額	<b>114,367</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 93	2款 総務費	4項 戸籍住民基本台帳費	2目 支所費	要求	140,826
<事業の目的・内容> 区役所から離れた地域の市民の方の利便を図るため、支所及び市民の窓口において、各種行政サービスを提供します。				財政局長	114,367
				市長	114,367
				査定区分	B
				前年度予算額	111,533
				増減	2,834
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>区役所管理事業</b>			予算額	<b>20,030</b>
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	20,030
<事業の目的・内容> 区行政の拠点である区役所の現況や区行政の変遷についての情報提供等を行います。				財政局長	20,030
				市長	20,030
				査定区分	A
				前年度予算額	268,028
				増減	△ 247,998
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>区役所環境マネジメントシステム推進事業</b>			予算額	<b>1,508</b>			
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	1,508			
<事業の目的・内容> 地域の拠点である各区役所において、環境マネジメントシステムを運用し、区民との協働を推進しながら、職員一人ひとりが環境の保全を意識し、地域における環境負荷の低減を図ります。				財政局長	1,508			
				市長		1,508		
				査定区分	A			
				前年度予算額	1,831			
				増減	△ 323			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>大宮区役所新庁舎整備事業</b>			予算額	<b>805,688</b>			
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室/大宮区役所新庁舎建設準備室			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	1,017,322			
<事業の目的・内容> 大宮区役所については、市民・職員の安全確保、防災拠点としての耐震性確保、ライフサイクルコストなどを総合的に検討した結果、建て替えの方針が決まったことから、新庁舎の基本・実施設計の実施、また整備に必要な調査等を実施します。				財政局長	805,688			
				市長		805,688		
				査定区分	C			
				前年度予算額	0			
				増減	皆増			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>区まちづくり推進事業</b>			予算額	<b>6,320</b>			
局/部/課	市民・スポーツ文化局/区政推進室			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	32,426			
<事業の目的・内容> 区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進するため、各区との連携の強化を図ります。				財政局長	32,426			
				市長		32,426		
				査定区分	A			
				前年度予算額	7,715			
				増減	△ 1,395			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## (7) 保健福祉局



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>福祉総合計画進行管理及び地域福祉等推進事業</b>			予算額	<b>2,033</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	2,033
<事業の目的・内容> 「さいたま市保健福祉総合計画(地域福祉計画)」に基づき、個人の状況に応じた効果的・効率的な保健福祉サービスを提供することを目的に、市民・事業者・行政の協働による福祉サービスを展開します。				財政局長	2,033
				市長	2,033
				査定区分	A
				前年度予算額	4,475
				増減	△ 2,442
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>福祉のまちづくり推進事業</b>			予算額	<b>2,147</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	1,917
<事業の目的・内容> さいたま市だれもが住みよい福祉のまちづくり条例に基づき、高齢者、障害者等をはじめとするすべての市民が安心して生活し、だれもが心豊かに暮らすことができるよう、バリアフリーのまちづくりを推進します。				財政局長	1,917
				市長	1,917
				査定区分	A
				前年度予算額	1,734
				増減	413
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>社会福祉執行管理事業(福祉総務課)</b>			予算額	<b>20,684</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	20,684
<事業の目的・内容> 厚生労働行政及び社会福祉行政の企画、運営、推進に必要な基礎資料を得るための調査を実施します。また、統計書の発行や大都市福祉事務所長会議等への出席、孤立死防止のための取組、中国残留邦人等に対する支援など、社会福祉各事業の推進を図ります。				財政局長	20,684
				市長	20,684
				査定区分	A
				前年度予算額	11,200
				増減	9,484
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>社会福祉執行管理事業(介護保険課)</b>			予算額	<b>258</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	258
<事業の目的・内容> 介護サービスの基盤整備に関する全国的な基礎資料を得るため、介護保険施設等の事業所に対し、介護サービスの提供体制、提供内容を把握する厚生労働統計調査を行います。また、さいたま市の地域密着型サービスの円滑かつ適正な運営を確保するため、さいたま市地域密着型サービス運営委員会を開催します。				財政局長	258
				市長	258
				査定区分	A
				前年度予算額	258
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>民生委員活動事業</b>			予算額	<b>179,751</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	179,751			
<事業の目的・内容> さいたま市を担当する民生委員・児童委員の資質の向上及びさいたま市民生委員児童委員協議会組織の強化を目的とし、委員活動の必要経費や研修・大会への参加経費の一部を補助します。				財政局長	179,751			
				市長		179,751		
				査定区分	A			
				前年度予算額	174,795			
				増減	4,956			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>福祉介護人材の養成確保事業</b>			予算額	<b>14,631</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	18,531			
<事業の目的・内容> 福祉介護人材の養成確保を図るため、社会福祉施設等職員に対して研修を実施するとともに、研修費及び代替職員人件費の補助等を通じて、社会福祉施設等が職員を研修に派遣しやすい環境を整備します。				財政局長	14,631			
				市長		14,631		
				査定区分	C			
				前年度予算額	13,625			
				増減	1,006			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>社会福祉法人認可等及び施設整備審査事業</b>			予算額	<b>453</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	453			
<事業の目的・内容> 社会福祉法人設立及び社会福祉施設整備に係る事前相談に伴う指導、申請書の受理及び審査を行うことにより、社会福祉法人の適正な運営と社会福祉施設の円滑な運営を確保します。				財政局長	453			
				市長		453		
				査定区分	A			
				前年度予算額	452			
				増減	1			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>社会福祉施設等指導監査事業</b>			予算額	<b>434</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/監査指導課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	434			
<事業の目的・内容> 社会福祉法人及び社会福祉施設の適正な運営を確保し、本市における福祉サービスの向上を図るため、社会福祉法等関係法令の規定に基づき、社会福祉法人・施設に対して監査するとともに、必要な助言、指導を行います。 また、自立支援給付等対象サービスの質の確保及び自立支援給付の適正化を図るため、障害者自立支援法等の規定に基づき、指定障害福祉サービス事業者等に対して実地指導等を行います。				財政局長	434			
				市長		434		
				査定区分	A			
				前年度予算額	457			
				増減	△ 23			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>介護保険事業者指導監査事業</b>			予算額	<b>317</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/監査指導課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	317			
<事業の目的・内容> 介護給付等対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図るため、介護保険法の規定に基づき、市内の指定介護サービス事業者等に対し、人員、設備及び運営に関する基準等について集団指導、実地指導及び監査を実施します。				財政局長	317			
				市長		317		
				査定区分	A			
				前年度予算額	334			
				増減	△ 17			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>福祉医療管理事務事業</b>			予算額	<b>480,355</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	480,355			
<事業の目的・内容> 心身障害者、ひとり親家庭等の福祉の増進、子育て支援の推進、後期高齢者医療制度保険料徴収業務の効率的かつ安定運用に寄与することを目的として、心身障害者医療・ひとり親家庭等医療・子育て支援医療の各医療費助成業務全般及び後期高齢者医療の徴収システムの管理を行います。				財政局長	480,355			
				市長		480,355		
				査定区分	A			
				前年度予算額	447,058			
				増減	33,297			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>社会福祉行事事業（福祉総務課）</b>			予算額	<b>2,742</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	要求	2,742			
<事業の目的・内容> 戦争の犠牲となった戦没者のご冥福をお祈りするとともに、恒久平和を祈念して「戦没者追悼式」を実施します。 長年にわたり社会福祉事業に功績のあった人々を表彰し、感謝の意を表するとともに、福祉関係者が一堂に会し、地域福祉の課題解決に向けて総力をあげて取り組む決意を行うため、「社会福祉大会」を開催します。				財政局長	2,742			
				市長		2,742		
				査定区分	A			
				前年度予算額	2,625			
				増減	117			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>社会福祉行事事業（保護課）</b>			予算額	<b>2,096</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	要求	6,821			
<事業の目的・内容> 行旅病人及行旅死亡人取扱法に基づき、歩行に耐えない行旅中の病人に対する救護や、葬祭執行者がいない行旅死亡人に対する埋火葬を行います。 また、行旅死亡人の遺骨を安置する納骨堂の管理を行い、遺骨の適切な管理に努めます。				財政局長	2,096			
				市長		2,096		
				査定区分	E			
				前年度予算額	2,096			
				増減	0			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>社会福祉協議会等運営補助事業</b>			予算額	<b>598,167</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	要求	686,022			
<事業の目的・内容> 地域福祉の推進や福祉活動の充実を図るため、さいたま市社会福祉協議会やその他の福祉団体等に対し、運営費の一部を補助します。				財政局長	598,167			
				市長		598,167		
				査定区分	B			
				前年度予算額	599,754			
				増減	△ 1,587			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>ふれあい福祉基金補助事業</b>			予算額	<b>40,500</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	要求	40,500			
<事業の目的・内容> 市内の地域健康福祉活動の充実のため、ボランティア・NPO・自治会などが安定的な運営と効率的な事業の執行ができるよう、市民や企業等からの寄附金を積み立てた「さいたま市ふれあい福祉基金」を活用し、補助金を交付します。				財政局長	40,500			
				市長		40,500		
				査定区分	A			
				前年度予算額	95,840			
				増減	△ 55,340			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>緊急特別住宅手当支給事業</b>			予算額	<b>74,776</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	要求	74,776			
<事業の目的・内容> 市内全福祉事務所に設置された自立生活支援相談窓口において、住宅手当を支給するほか、相談者の事情に応じた自立へ向けた総合的な支援を実施します。				財政局長	74,776			
				市長		74,776		
				査定区分	A			
				前年度予算額	85,909			
				増減	△ 11,133			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>浦和ふれあい館管理運営事業</b>			予算額	<b>37,605</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	3目 社会福祉施設費	要求	42,582			
<事業の目的・内容> 障害者や高齢者福祉をはじめとする市民が福祉活動を行う施設の指定管理者による管理運営、建築物の定期点検、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。				財政局長	37,605			
				市長		37,605		
				査定区分	B			
				前年度予算額	40,405			
				増減	△ 2,800			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>大宮ふれあい福祉センター管理運営事業</b>			予算額	<b>41,926</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	3目 社会福祉施設費	要求	58,044
<事業の目的・内容> 障害者や高齢者福祉をはじめとする市民が福祉活動を行う施設の指定管理者による管理運営、建築物の定期点検、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。				財政局長	41,926
				市長	41,926
				査定区分	C
				前年度予算額	63,986
				増減	△ 22,060
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>社会福祉施設運営費等補助事業</b>			予算額	<b>2,280</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	3目 社会福祉施設費	要求	2,280
<事業の目的・内容> 社会福祉施設等の職員に対して、産休代替職員費を補助することにより、社会福祉施設等の円滑な運営の確保を図ります。				財政局長	2,280
				市長	2,280
				査定区分	A
				前年度予算額	2,280
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>民間社会福祉施設整備資金貸付事業</b>			予算額	<b>12,908</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	3目 社会福祉施設費	要求	12,908
<事業の目的・内容> 市内に土地を購入して社会福祉施設を整備しようとする社会福祉法人に対し、整備資金の一部を貸し付けるとともに、前年度に支払った利子分に対して補助することにより、施設整備の早期実現を助長します。				財政局長	12,908
				市長	12,908
				査定区分	A
				前年度予算額	15,672
				増減	△ 2,764
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>障害者福祉執行管理事業</b>			予算額	<b>488,121</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	1目 障害者福祉総務費	要求	488,621
<事業の目的・内容> 障害者に関する施策の総合的かつ計画的な推進を行うために必要な事項等を調査審議する委員会を開催するほか、さいたま市誰もが共に暮らすための障害者の権利の擁護等に関する条例に関する周知・啓発活動、障害福祉システムの再構築及び運用管理等に関する事業を行います。 また、障害福祉課及び各区支援課における障害者に関する施策を円滑に実施するため、事務の執行管理を行います。				財政局長	488,121
				市長	488,121
				査定区分	B
				前年度予算額	48,220
				増減	439,901
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>福祉団体補助事業</b>			予算額	<b>2,347</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	1目 障害者福祉総務費	要求	2,347
<事業の目的・内容> さいたま市障害者団体補助金等交付要綱に基づき、障害者の福祉の増進を目的として活動する障害者団体や、障害児(者)をもつ親の会が実施する福祉事業に要する経費に対して補助金を交付します。				財政局長	2,347
				市長	2,347
				査定区分	A
				前年度予算額	3,247
				増減	△ 900
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>障害者更生相談センター管理運営事業</b>			予算額	<b>7,866</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者更生相談センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	1目 障害者福祉総務費	要求	7,866
<事業の目的・内容> 身体障害者及び知的障害者の方々の自立と社会参加を支援するため、福祉事務所の求めに応じて本人及びその家族からの相談を行い、必要に応じて医学的・心理学的・職能的判定などの専門的・技術的援助、関係機関等への情報提供、連絡調整等を行います。				財政局長	7,866
				市長	7,866
				査定区分	A
				前年度予算額	7,843
				増減	23
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>障害者支援事業</b>			予算額	<b>520,766</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	547,923
<事業の目的・内容> 身体障害者手帳の交付対象にならない軽中等度難聴児の補聴器購入費用への一部助成、福祉タクシー利用料金・自動車燃料費の助成、障害者施設における工賃増額を目的とした取組に対する費用の一部助成、障害者の日中活動の場である心身障害者地域デイケア施設・生活ホームなどの運営費補助、各種在宅サービスなど、市単独の事業を主とする障害施策を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。				財政局長	520,766
				市長	520,766
				査定区分	B
				前年度予算額	721,108
				増減	△ 200,342
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>自立支援給付等事業</b>			予算額	<b>15,205,537</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	16,449,983
<事業の目的・内容> 障害者総合支援法等に定められている障害施策体系による、介護給付、訓練等給付、補装具、自立支援医療等の自立支援給付等を円滑に実施することにより、障害者の自立と社会参加を促進します。				財政局長	15,205,537
				市長	15,205,537
				査定区分	B
				前年度予算額	12,782,371
				増減	2,423,166
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>地域生活支援事業</b>			予算額	<b>1,874,559</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	1,900,646
<事業の目的・内容> 障害者が地域で生活するために必要な権利擁護に資する体制を整備するとともに、障害者総合支援法第77条に規定する相談支援・移動支援・日中一時支援・日常生活用具の給付などの地域生活支援事業を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。				財政局長	1,874,559
				市長	1,874,559
				査定区分	B
				前年度予算額	1,742,076
				増減	132,483
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>社会参加推進事業</b>			予算額	<b>105,159</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	105,159
<事業の目的・内容> 障害者の社会参加の場の拡大、活躍の機会の創出及び市民の障害者に対する理解を深めることを目的とし、障害者の社会参加を推進するための聴覚障害者コミュニケーション支援従事者養成講習会等開催事業、手話通訳者及び要約筆記奉仕員派遣事業、市民の障害者に対する理解等を啓発するための障害者週間市民の集い、ふれあいスポーツ大会などを開催します。				財政局長	105,159
				市長	105,159
				査定区分	A
				前年度予算額	95,391
				増減	9,768
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>障害者スポーツ振興事業</b>			予算額	<b>11,918</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	11,918
<事業の目的・内容> 障害者スポーツ・レクリエーション教室の開催、全国障害者スポーツ大会へのさいたま市選手団の派遣等を行い、スポーツ活動を通じて、障害者の体力増強・社会参加の推進を図ります。				財政局長	11,918
				市長	11,918
				査定区分	A
				前年度予算額	10,567
				増減	1,351
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>発達障害者支援体制整備事業</b>			予算額	<b>2,052</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	2,052
<事業の目的・内容> 発達障害者の支援体制を整備し、乳幼児期からの早期発見、早期支援、学校教育における支援、就労、社会参加への支援など、各ライフステージに応じた一貫した支援体制を整備し、総合的な福祉の向上を図ります。				財政局長	2,052
				市長	2,052
				査定区分	A
				前年度予算額	2,274
				増減	△ 222
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>心身障害者福祉手当給付事業</b>			予算額	<b>1,085,061</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	1,085,061
<事業の目的・内容> 身体障害者手帳の1～3級又は精神障害者保健福祉手帳の1・2級、療育手帳のいずれかを所持しており、特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過措置による福祉手当の受給資格を有しない在宅の障害者（これらの手当受給者のうち身体障害者手帳1級又は2級と療育手帳の④又はAの重複障害者を除く）に対して、月額5,000円又は2,500円を支給します。				財政局長	1,085,061
				市長	1,085,061
				査定区分	A
				前年度予算額	1,023,558
				増減	61,503
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>特別障害者手当等給付事業</b>			予算額	<b>349,438</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	355,973
<事業の目的・内容> 特別児童扶養手当等の支給に関する法律、国民年金法の一部を改正する法律に基づき、特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過措置による福祉手当を支給します。				財政局長	349,438
				市長	349,438
				査定区分	B
				前年度予算額	349,011
				増減	427
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>難病見舞金等給付事業</b>			予算額	<b>216,440</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	216,440
<事業の目的・内容> 難病患者に対し、難病患者見舞金又は難病患者手術見舞金を支給し、難病患者の経済的、精神的負担の軽減を図ります。				財政局長	216,440
				市長	216,440
				査定区分	A
				前年度予算額	202,750
				増減	13,690
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>心身障害者扶養共済事業</b>			予算額	<b>119,426</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	119,426
<事業の目的・内容> 心身障害者の将来に対して保護者の抱く不安の軽減を図るため、心身障害者を扶養している保護者が相互扶助の精神に基づき毎月一定の掛金を拠出し、保護者が死亡又は重度障害になった後に障害者に対して終身年金を支給します。				財政局長	119,426
				市長	119,426
				査定区分	A
				前年度予算額	123,028
				増減	△ 3,602
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>心身障害者医療給付事業</b>			予算額	<b>4,097,634</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	4,097,634
<事業の目的・内容> 心身に障害がある方の福祉の増進を図ることを目的として、対象者に対し医療費の一部を助成します。				財政局長	4,097,634
				市長	4,097,634
				査定区分	A
				前年度予算額	3,928,341
				増減	169,293
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>在日外国人障害者等福祉手当給付事業</b>			予算額	<b>1,022</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	1,022
<事業の目的・内容> 国民年金法の制度的な理由から、公的年金の受給権を得られなかった在日外国人無年金重度障害者及び日本人無年金重度障害者に対して、福祉的な措置として手当金の支給を行います。				財政局長	1,022
				市長	1,022
				査定区分	A
				前年度予算額	1,082
				増減	△ 60
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>障害者施設管理運営事業</b>			予算額	<b>994,790</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	要求	994,790
<事業の目的・内容> 障害者の社会参加の場である公立の障害者施設について、指定管理者制度を利用し、効率的かつ効果的に施設の運営管理を行います。				財政局長	994,790
				市長	994,790
				査定区分	A
				前年度予算額	993,476
				増減	1,314
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>障害者施設整備事業</b>			予算額	<b>207,531</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	要求	207,531
<事業の目的・内容> 障害者福祉施設の整備及び維持管理を通じて、安定的な障害福祉サービスの提供を図ります。				財政局長	207,531
				市長	207,531
				査定区分	A
				前年度予算額	30,460
				増減	177,071
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>障害者総合支援センター維持管理事業</b>			予算額	<b>23,805</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	要求	23,805
<事業の目的・内容> 障害者の就労支援や生活支援、発達障害者支援を目的とした、障害者総合支援センターの施設維持管理を行います。				財政局長	23,805
				市長	23,805
				査定区分	A
				前年度予算額	24,750
				増減	△ 945
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>障害者総合支援センター障害者支援事業</b>			予算額	<b>37,737</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	要求	37,737
<事業の目的・内容> 障害者の就労を促進するための支援を行います。障害者向けの職業訓練や各種研修を行います。また、障害者授産施設の支援を行います。				財政局長	37,737
				市長	37,737
				査定区分	A
				前年度予算額	37,782
				増減	△ 45
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>地域における障害者職業能力開発促進事業</b>			予算額	<b>4,510</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	要求	4,510
<事業の目的・内容> 障害者職業能力開発推進基盤の形成を目的とし、就労に対する障害者本人や支援者、企業に対する相談支援、事業周知、埼玉県と連携した障害者委託訓練事業を推進します。				財政局長	4,510
				市長	4,510
				査定区分	A
				前年度予算額	4,520
				増減	△ 10
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>発達障害者支援センター運営事業</b>			予算額	<b>3,498</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	要求	3,498
<事業の目的・内容> 発達障害者(児)の各ライフステージに応じた一貫した支援体制を整備するため、関係機関との連携や相談支援の中核機関として発達障害者支援センターを運営します。				財政局長	3,498
				市長	3,498
				査定区分	A
				前年度予算額	3,563
				増減	△ 65
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>老人福祉執行管理事業</b>			予算額	<b>94,953</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	3項 老人福祉費	1目 老人福祉総務費	要求	96,200
<事業の目的・内容> 高齢者福祉の諸事業について管理を行うことにより、全ての高齢者が、自立と尊厳を保ちつつ、いきいきと生活できる都市「さいたま」を目指して、それぞれを一体的に策定すること、また高齢者福祉の諸業務の効率的な執行に寄与することを目的とします。				財政局長	94,702
				市長	94,702
				査定区分	B
				前年度予算額	120,056
				増減	△ 25,103
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>長寿慶祝事業</b>			予算額	<b>365,043</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	365,043
<事業の目的・内容> これまで社会に貢献してきた高齢者の方への敬愛及び感謝の念を表し、高齢者の健康増進と生きがいがづくりの推進と明るい高齢社会づくりに寄与することを目的として、敬老会等事業の助成や敬老祝金の支給などを行います。				財政局長	365,043
				市長	365,043
				査定区分	A
				前年度予算額	340,941
				増減	24,102
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>高齢者大学事業</b>			予算額	<b>15,061</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	15,203
<事業の目的・内容> 高齢者の方に生涯学習の一環として、社会変化に対応する能力と心身の健康を培い、また積極的な社会参加と学生間の親睦と交流を図ることにより生きがいを高め、併せて地域での活躍の道を開くことを目的として、シニアユニバーシティを設置し、各種講座を開催します。				財政局長	15,061
				市長	15,061
				査定区分	B
				前年度予算額	16,364
				増減	△ 1,303
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>生きがい推進事業</b>			予算額	<b>26,885</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	26,898
<事業の目的・内容> 健康づくり、スポーツ、趣味など高齢者の社会参加を促進する事業を実施することにより、高齢者の健康と生きがいがづくりを支援し、加速する高齢化社会を明るく活力あるものとしします。				財政局長	26,885
				市長	26,885
				査定区分	B
				前年度予算額	34,169
				増減	△ 7,284
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>老人クラブ育成事業</b>			予算額	<b>35,618</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	35,618	
<事業の目的・内容> 高齢者の生きがい・健康づくり、社会参加を促進するため、老人クラブ活動に対する支援を行い、老人福祉の増進を図ります。				財政局長	35,618	
				市長		35,618
				査定区分	A	
				前年度予算額	36,604	
				増減	△ 986	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>シルバー人材センター事業</b>			予算額	<b>335,366</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	346,511	
<事業の目的・内容> 市内に在住で60歳以上の方を対象に臨時的かつ短期的な仕事・その他の軽易な仕事を登録制で紹介する公益社団法人さいたま市シルバー人材センターに対して事業資金の補助等を行い、労働による高齢者の健康や生きがいの推進を図るとともに、高齢者の地域社会への貢献により経済及び社会の発展に寄与することを目的とします。				財政局長	335,366	
				市長		335,366
				査定区分	B	
				前年度予算額	364,348	
				増減	△ 28,982	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>認知症高齢者等総合支援事業</b>			予算額	<b>22,296</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	22,296	
<事業の目的・内容> 認知症高齢者とその家族が、地域社会の中でその人らしく安心して暮らし続けることができる環境づくりを進めるため、認知症の方とその家族に対して体系的な支援を行います。				財政局長	22,296	
				市長		22,296
				査定区分	A	
				前年度予算額	23,741	
				増減	△ 1,445	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>高齢者居室等整備事業</b>			予算額	<b>7,218</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	7,218	
<事業の目的・内容> 健全な居住環境の確保を通じて、高齢者福祉の増進を図るため、専用居室の増改築に係る便宜供与や、住宅取り壊し等による本人の意思に反する住居の住替えについて家賃の一部助成等の支援を行います。				財政局長	7,218	
				市長		7,218
				査定区分	A	
				前年度予算額	7,273	
				増減	△ 55	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>ひとり暮らし等高齢者事業</b>			予算額	<b>172,013</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	172,013			
<事業の目的・内容> ひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯を対象とした入浴券の交付やふれあい会食の機会の設定を通じて、高齢者の孤独感の解消や交流を促進します。 ひとり暮らし高齢者に対し、生活用具の給付や緊急時の通信手段の提供及び定期的な安否確認を行うことにより、安全で安心な日常生活を支援します。				財政局長	172,013			
				市長		172,013		
				査定区分	A			
				前年度予算額	218,940			
				増減	△ 46,927			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>老人措置事業</b>			予算額	<b>542,120</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	542,120			
<事業の目的・内容> 日常生活を営むのに支障がある方について、養護老人ホーム等に入所等の措置を行い、必要な生活の場を確保します。また、やむを得ない理由により特別養護老人ホーム等に入所が必要な場合や、居宅における訪問介護等の介護サービスが受けられない場合などに際し、必要な措置を講じ、高齢者の福祉の増進を図ります。				財政局長	542,120			
				市長		542,120		
				査定区分	A			
				前年度予算額	534,977			
				増減	7,143			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>在宅介護支援センター事業</b>			予算額	<b>68,349</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	68,349			
<事業の目的・内容> 在宅での介護の支援が必要な高齢者や要介護・要支援の状態となるおそれのある高齢者及びその家族に対し、在宅介護等に関する総合的な相談に応じ、適切な保健福祉サービスが提供できるよう各種の支援及び総合調整を行うとともに地域福祉を推進する団体及び個人に対して高齢者福祉の専門的な支援を行います。				財政局長	68,349			
				市長		68,349		
				査定区分	A			
				前年度予算額	187,509			
				増減	△ 119,160			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>介護予防・生活支援事業</b>			予算額	<b>46,196</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	46,196			
<事業の目的・内容> 介護保険の対象にはならないものの、日常生活に不安を抱えたり、支障をきたしている高齢者のために、運動教室やデイサービスと同様の事業を実施し、高齢者の自立した生活の支援を行います。				財政局長	46,196			
				市長		46,196		
				査定区分	A			
				前年度予算額	50,962			
				増減	△ 4,766			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>重度要介護高齢者対策事業</b>			予算額	<b>687,685</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	693,665
<事業の目的・内容> 重度の要介護状態にある高齢者に対し、訪問して理髪・髭剃りなどの理美容サービスを提供することにより、衛生的で快適な生活の確保及び経済的負担の軽減を図ります。また、日常生活に支障のある重度要介護高齢者(要介護度が3～5の方)の負担を軽減し、福祉の増進を図るため、手当の支給や寝具乾燥等のサービスを提供します。				財政局長	687,685
				市長	687,685
				査定区分	B
				前年度予算額	636,241
				増減	51,444
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>生涯現役のまち推進事業</b>			予算額	<b>37,440</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	63,940
<事業の目的・内容> 市民が生涯にわたって誇りと支え合う心を保ち、安心して長生きすることができる地域社会を実現するため、安心長生きのまちづくりに関する施策を総合的に推進し、もって引き続き活力ある地域社会の実現に寄与することを目的とします。				財政局長	37,440
				市長	37,440
				査定区分	D
				前年度予算額	35,950
				増減	1,490
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>宅配食事サービス事業</b>			予算額	<b>129,135</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	135,480
<事業の目的・内容> ひとり暮らしの高齢者及び高齢者世帯等に対し、地域のボランティアや社会資源を活用しながら、定期的に食事を宅配することにより、孤独感を解消し、併せて健康、安否等を確認し、利用者の福祉の向上と地域福祉活動の活性化を図ります。				財政局長	129,135
				市長	129,135
				査定区分	B
				前年度予算額	140,000
				増減	△ 10,865
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>在宅高齢者支援事業</b>			予算額	<b>9,862</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	9,862
<事業の目的・内容> 要支援・要介護状態になるおそれがある在宅の高齢者に対し、生活援助員を派遣し、必要な援助を行い、自立した生活を送ることができるようにします。				財政局長	9,862
				市長	9,862
				査定区分	A
				前年度予算額	14,249
				増減	△ 4,387
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	シルバーポイント（長寿応援ポイント）事業			予算額	7,180
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	114,508
<事業の目的・内容> 民間団体等が主催する高齢者サロンや健康サークルなどに参加した高齢者にポイントを付与し、それに応じて奨励金を交付することで、高齢者の健康づくりや当該グループ活動の活性化等を支援します。				財政局長	7,180
				市長	7,180
				査定区分	E
				前年度予算額	30,000
				増減	△ 22,820
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	介護人材確保事業			予算額	2,005
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	2,005
<事業の目的・内容> 市内の介護保険施設等に勤務している介護人材の育成・定着や処遇改善を図るために、介護福祉士国家資格取得を支援します。				財政局長	2,005
				市長	2,005
				査定区分	A
				前年度予算額	2,005
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	訪問介護員養成等研修事業			予算額	720
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	720
<事業の目的・内容> 認定調査に従事する者、介護認定審査会委員及び介護認定審査会事務局職員に対し、適切な要介護認定を実施するために必要な知識を修得させ、資質を向上させるため、研修を実施します。				財政局長	720
				市長	720
				査定区分	A
				前年度予算額	636
				増減	84
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	後期高齢者保健事業			予算額	284,274
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	284,274
<事業の目的・内容> 後期高齢者医療制度における保健事業を実施することにより、被保険者の健康の保持・増進を促し、医療費の削減を図ることにより、制度運営の安定に寄与します。				財政局長	284,274
				市長	284,274
				査定区分	A
				前年度予算額	280,615
				増減	3,659
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>在日外国人高齢者等福祉手当給付事業</b>			予算額	<b>1,709</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	1,709	
<事業の目的・内容> 国民年金法の制度的な理由から、公的年金の受給権を得られなかった在日外国人無年金高齢者及び日本人無年金高齢者に対して、福祉的な措置として手当金の支給を行います。				財政局長	1,709	
				市長		1,709
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,829	
				増減	△ 120	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>老人保健事業</b>			予算額	<b>6,596</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	6,596	
<事業の目的・内容> 老人保健事業の適正な管理運営を確保します。 なお、老人保健制度は平成20年3月をもって終了しているため、主に第三者納付金・返納金の歳入とそれに伴う社会保険診療報酬支払基金・国・県への償還を行います。				財政局長	6,596	
				市長		6,596
				査定区分	A	
				前年度予算額	5,503	
				増減	1,093	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>後期高齢者医療事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>8,544,522</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	8,544,522	
<事業の目的・内容> 後期高齢者医療事業特別会計における、事務に要する経費及び法律等に基づく負担金について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	8,544,522	
				市長		8,544,522
				査定区分	A	
				前年度予算額	8,059,897	
				増減	484,625	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>老人福祉センター等管理運営事業</b>			予算額	<b>676,929</b>	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	要求	1,041,288	
<事業の目的・内容> 老人福祉センター等の指定管理者による管理運営、公共建築物定期点検、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。 また、高齢者サロン活動の拡充を図るため、未実施地区への働きかけを行います。				財政局長	676,929	
				市長		676,929
				査定区分	C	
				前年度予算額	665,737	
				増減	11,192	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。なお、土地開発公社からの事業用地の買戻しについては、2月補正予算にて前倒し計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>老人福祉施設管理運営事業</b>			予算額	<b>279,844</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	要求	360,666			
<事業の目的・内容> 公立老人福祉施設の指定管理者による管理運営、公共建築物定期点検、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。				財政局長	279,844			
				市長		279,844		
				査定区分	C			
				前年度予算額	290,627			
				増減	△ 10,783			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>老人福祉施設運営補助事業（高齢福祉課）</b>			予算額	<b>39,476</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	要求	39,476			
<事業の目的・内容> 社会福祉法人が設置・運営を行う老人福祉センターを公設の老人福祉センターと同額で利用できるよう、運営費の一部助成を行います。				財政局長	39,476			
				市長		39,476		
				査定区分	A			
				前年度予算額	39,476			
				増減	0			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>老人福祉施設運営補助事業（介護保険課）</b>			予算額	<b>118,152</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	要求	118,152			
<事業の目的・内容> 軽費老人ホームを設置する社会福祉法人が、入所者から徴収すべき事務費の一部を減額した額を助成します。また、新規開設施設を対象に、ユニットケア施設等研修事業を実施します。				財政局長	118,152			
				市長		118,152		
				査定区分	A			
				前年度予算額	112,990			
				増減	5,162			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>老人福祉施設等施設建設補助事業</b>			予算額	<b>2,124,464</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	要求	2,124,464			
<事業の目的・内容> 老人福祉施設等について、施設設置者の負担軽減を図り、社会福祉法人等の積極的な整備意欲を喚起し、介護基盤の整備を推進するため、建設費用等の整備費の一部を助成します。				財政局長	2,124,464			
				市長		2,124,464		
				査定区分	A			
				前年度予算額	1,431,055			
				増減	693,409			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>子育て支援医療費助成事業</b>			予算額	<b>5,343,184</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	5,502,424
<事業の目的・内容> 次代を担う子どもたちを安心して生み育てることのできる環境づくりの推進に資することを目的として、少子化対策として、子育て支援の観点から、乳幼児・児童にかかる医療費の一部を助成します。				財政局長	5,071,184
				市長	5,343,184
				査定区分	B
				前年度予算額	4,770,057
				増減	573,127
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>ひとり親家庭等医療費支給事業</b>			予算額	<b>451,102</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	451,102
<事業の目的・内容> 母子家庭、父子家庭、父又は母が障害者である家庭等のいわゆる「ひとり親家庭等」の生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図るため、対象者に対して医療費の一部を助成します。				財政局長	451,102
				市長	451,102
				査定区分	A
				前年度予算額	456,518
				増減	△ 5,416
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>生活保護執行管理事業</b>			予算額	<b>508,466</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	5項 生活保護費	1目 生活保護総務費	要求	508,466
<事業の目的・内容> 生活保護及び中国残留邦人等支援給付の適正な運営を確保するため、生活保護受給者に対する自立・就労支援策の整備、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化、生活保護法施行事務監査、関係職員の資質向上のための研修の実施、業務効率化等、各種適正化の取組を推進します。				財政局長	508,466
				市長	508,466
				査定区分	A
				前年度予算額	285,330
				増減	223,136
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>ホームレス対策事業</b>			予算額	<b>4,004</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	5項 生活保護費	1目 生活保護総務費	要求	4,004
<事業の目的・内容> ホームレスに対して、巡回及び生活相談を行うことにより、自立を支援します。				財政局長	4,004
				市長	4,004
				査定区分	A
				前年度予算額	3,923
				増減	81
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>生活保護事業</b>			予算額	<b>33,535,377</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	5項 生活保護費	2目 扶助費	要求	34,215,029
<事業の目的・内容> 生活保護法に基づき、生活に困窮する国民に対して、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低生活を保障するとともに、その自立を助長します。 また、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に基づき、中国残留邦人等の生活の安定を図ります。				財政局長	33,535,377
				市長	33,535,377
				査定区分	B
				前年度予算額	31,461,241
				増減	2,074,136
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>介護保険特別対策事業</b>			予算額	<b>3,686</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	6項 介護保険費	1目 介護保険費	要求	3,686
<事業の目的・内容> 介護保険サービスを利用する低所得の要支援・要介護者を対象に、訪問介護サービス等の利用者負担額を助成することにより、介護保険の継続的な利用を図ります。				財政局長	3,686
				市長	3,686
				査定区分	A
				前年度予算額	3,541
				増減	145
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>介護保険事業者指定事業</b>			予算額	<b>355</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	6項 介護保険費	1目 介護保険費	要求	355
<事業の目的・内容> 介護保険サービス提供事業者に適切なサービスの実施を行わせることにより、利用者がより快適な介護サービスを利用できるよう、介護保険法及び関係政省令等に基づき、介護保険サービス事業者の指定・指導を行います。				財政局長	355
				市長	355
				査定区分	A
				前年度予算額	355
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>介護保険事業特別会計繰出金（高齢福祉課）</b>			予算額	<b>369,872</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	6項 介護保険費	1目 介護保険費	要求	373,766
<事業の目的・内容> 地域支援事業費の市負担分を充当するため、介護保険事業特別会計へ一般会計から繰出しを行います。				財政局長	369,872
				市長	369,872
				査定区分	B
				前年度予算額	293,051
				増減	76,821
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>介護保険事業特別会計繰出金（介護保険課）</b>			予算額	<b>9,537,789</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	6項 介護保険費	1目 介護保険費	要求	9,560,314
<事業の目的・内容> 保険給付費の市負担分、並びに介護保険事業運営に係る職員人件費及び事務費に充当するため、介護保険事業特別会計へ一般会計から繰出しを行います。				財政局長	9,537,789
				市長	9,537,789
				査定区分	B
				前年度予算額	9,195,629
				増減	342,160
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>国民年金事業</b>			予算額	<b>59,358</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 121	3款 民生費	7項 国民年金費	2目 国民年金事務費	要求	59,358
<事業の目的・内容> 国民年金法に基づき、国民年金に関する届出や相談等の法定受託事務を行います。また、国民年金に任意加入していなかったことにより、障害基礎年金等を受給していない障害者の方について、国民年金制度の発展過程において生じた特別な事情に鑑み、福祉的措置として定めた特別障害給付金に関する請求受付等を行います。				財政局長	59,358
				市長	59,358
				査定区分	A
				前年度予算額	53,670
				増減	5,688
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>高額療養費資金貸付事業</b>			予算額	<b>1,000</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 121	3款 民生費	8項 国民健康保険費	1目 国民健康保険費	要求	1,000
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が高額療養費の支給の対象となる療養を受け、その療養に係る医療費の支払が困難である場合に、世帯主に必要な資金の貸付けを行います。				財政局長	1,000
				市長	1,000
				査定区分	A
				前年度予算額	1,000
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>出産費資金貸付事業</b>			予算額	<b>16,500</b>
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 121	3款 民生費	8項 国民健康保険費	1目 国民健康保険費	要求	16,500
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が出産育児一時金の支給を受けることが見込まれ、その出産に係る費用の支払が困難である場合に、世帯主に必要な資金の貸付けを行います。				財政局長	16,500
				市長	16,500
				査定区分	A
				前年度予算額	33,000
				増減	△ 16,500
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>レセプト室移転事業</b>			予算額	<b>20,579</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 121	3款 民生費	8項 国民健康保険費	1目 国民健康保険費	要求	20,579			
<事業の目的・内容> 国民健康保険課レセプト室を新事務所へ移転し、同事務所の維持管理を行います。				財政局長	20,579			
				市長		20,579		
				査定区分	A			
				前年度予算額	0			
				増減	皆増			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>国民健康保険事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>6,086,453</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 121	3款 民生費	8項 国民健康保険費	1目 国民健康保険費	要求	6,090,245			
<事業の目的・内容> 国民健康保険事業を行うに当たっての事務経費、人件費、出産育児一時金の費用の一部などの諸経費について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	6,086,453			
				市長		6,086,453		
				査定区分	B			
				前年度予算額	7,476,109			
				増減	△ 1,389,656			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>災害救助事業</b>			予算額	<b>8,100</b>			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 123	3款 民生費	9項 災害救助費	1目 災害救助費	要求	8,100			
<事業の目的・内容> 市内に発生した火災等により被災した市民に対して、見舞金を支給します。 また、市内の公共施設等や市内で市が主催又は共催した行事において独立行政法人日本スポーツ振興センター法の適用外の事故や交通事故以外の事故による死亡若しくは傷害又は重度障害の後遺症を負った児童に対して見舞金を支給します。				財政局長	8,100			
				市長		8,100		
				査定区分	A			
				前年度予算額	8,100			
				増減	0			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>地域保健推進事業（健康増進課）</b>			予算額	<b>2,841</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	2,824			
<事業の目的・内容> 保健衛生に係る大都市会議への参加等、保健衛生事業の推進により、市民の健康の保持及び増進を図ります。				財政局長	2,824			
				市長		2,824		
				査定区分	A			
				前年度予算額	6,747			
				増減	△ 3,906			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>地域保健推進事業（疾病予防対策課）</b>			予算額	<b>1,175</b>	
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	1,175	
<事業の目的・内容> 疾病の原因、治療方針が未確立な難病に対する患者等への支援、相談及び必要な情報提供を行います。 特定疾患医療給付申請の受付、受給者情報の管理を行います。(事業の実施主体は埼玉県)				財政局長	1,175	
				市長		1,175
				査定区分	A	
				前年度予算額	701	
				増減	474	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>地域医療推進事業（健康増進課）</b>			予算額	<b>31,249</b>	
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	31,249	
<事業の目的・内容> 各種医療団体が実施する事業に対して補助を行うことにより、地域医療の発展を促進します。				財政局長	31,249	
				市長		31,249
				査定区分	A	
				前年度予算額	31,674	
				増減	△ 425	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>地域医療推進事業（地域医療課）</b>			予算額	<b>735,801</b>	
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	735,801	
<事業の目的・内容> 救急医療体制を重層的に整備し、救急患者の医療を確保するほか、地域のかかりつけ医と中核病院による機能連携、機能分担により効率的な地域医療体制を確保します。				財政局長	735,801	
				市長		735,801
				査定区分	A	
				前年度予算額	739,816	
				増減	△ 4,015	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>精神保健福祉事業（健康増進課）</b>			予算額	<b>28,526</b>	
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	28,526	
<事業の目的・内容> 精神障害者に対し、必要な医療及び保護を行う体制の整備により、市民の精神保健の向上を図ります。また、総合的な自殺対策の推進により、安心して暮らせる地域社会の実現を図ります。				財政局長	28,526	
				市長		28,526
				査定区分	A	
				前年度予算額	28,863	
				増減	△ 337	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>精神保健福祉事業（こころの健康センター）</b>			予算額	<b>33,705</b>
局/部/課	保健福祉局/保健部/こころの健康センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	33,713
<事業の目的・内容> 精神保健福祉の向上を図るため、精神保健福祉相談や専用回線による電話相談「こころの電話」を行います。精神保健福祉に関する知識の普及として、市民向け講演会や広報誌の発行を行うとともに、関係市職員等への研修を実施します。さらに、地域自殺対策緊急強化基金を活用し、自殺対策を実施します。また、「ひきこもり相談センター」にて、専門職員による支援を行います。				財政局長	33,705
				市長	33,705
				査定区分	B
				前年度予算額	38,413
				増減	△ 4,708
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>精神保健福祉事業（精神保健課）</b>			予算額	<b>50,448</b>
局/部/課	保健福祉局/保健所/精神保健課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	50,448
<事業の目的・内容> 市民への精神障害者の理解を深めるとともに、精神障害者に対する適切な医療及び保健・福祉の提供により、早期治療及び再発防止を図り、自立した地域生活が継続できることを目的とします。				財政局長	50,448
				市長	50,448
				査定区分	A
				前年度予算額	48,817
				増減	1,631
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>病院企画事業</b>			予算額	<b>2,469</b>
局/部/課	保健福祉局/保健部/病院経営企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	2,469
<事業の目的・内容> 外部有識者で構成する「市立病院経営評価委員会」において、市立病院の中期経営計画の進捗状況等を点検・評価するとともに、その進捗状況を踏まえながら、経営に関する権限と責任が明確に一体化する体制の構築に向けた検討を行います。				財政局長	2,469
				市長	2,469
				査定区分	A
				前年度予算額	5,171
				増減	△ 2,702
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>病院管理事業</b>			予算額	<b>203</b>
局/部/課	保健福祉局/保健部/病院経営企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	203
<事業の目的・内容> 市立病院との連絡調整等の各種事務を行い、円滑な事務の遂行を確保します。				財政局長	203
				市長	203
				査定区分	A
				前年度予算額	231
				増減	△ 28
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>献血推進事業</b>			予算額	<b>629</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	629			
<事業の目的・内容> 献血に対する意識の向上により、献血実績を高め、血液の確保量を増やすことにより、血液製剤の国内自給を確保し、血液製剤の安全性の向上及び安定供給の確保を図ります。				財政局長	629			
				市長		629		
				査定区分	A			
				前年度予算額	662			
				増減	△ 33			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>こころの健康センター管理運営事業</b>			予算額	<b>8,915</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健部/こころの健康センター			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	8,915			
<事業の目的・内容> 精神保健福祉に関する技術的中核機関である、こころの健康センター(精神保健福祉センター)の管理・運営を行います。 また、附属機関として「精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療費支給判定委員会」と「精神医療審査会」を開催します。				財政局長	8,915			
				市長		8,915		
				査定区分	A			
				前年度予算額	9,321			
				増減	△ 406			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>地域精神保健福祉事業</b>			予算額	<b>937</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健所/精神保健課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	937			
<事業の目的・内容> 在宅の精神障害者をより身近な地域で支援します。				財政局長	937			
				市長		937		
				査定区分	A			
				前年度予算額	997			
				増減	△ 60			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>健康づくり事業(健康増進課)</b>			予算額	<b>6,576</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	6,864			
<事業の目的・内容> 食生活や運動習慣の改善を支援し、健康寿命の延伸を目指して、ヘルスプラン21(第2次)の推進を図ります。 生活習慣病予防のため、ウォーキングを推奨し、普及を図ります。				財政局長	6,593			
				市長		6,593		
				査定区分	B			
				前年度予算額	10,758			
				増減	△ 4,182			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名	<b>健康づくり事業（地域保健支援課）</b>			予算額	<b>3,056</b>	
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	3,056	
<事業の目的・内容> 健康増進法に基づき、健康や栄養に関する調査による地域の実態把握、健康課題の分析を実施します。また、市民の健康の保持増進を図るために健康づくりに関する事業を展開します。				財政局長	3,056	
				市長		3,056
				査定区分	A	
				前年度予算額	5,407	
				増減	△ 2,351	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>食育推進事業</b>			予算額	<b>6,325</b>	
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	6,325	
<事業の目的・内容> 第2次さいたま市食育推進計画に基づき、食育の推進を行うことで、市民の食に対する意識の向上を図るとともに、心身の健康の増進を図ります。				財政局長	6,325	
				市長		6,325
				査定区分	A	
				前年度予算額	8,784	
				増減	△ 2,459	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>感染症予防事業（地域医療課）</b>			予算額	<b>3,707</b>	
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	3,707	
<事業の目的・内容> 感染症による重大な健康危機が発生した場合、あるいは発生が予想される場合に、市民への情報提供をはじめとする感染防止等の対策を迅速かつ適切に行います。				財政局長	3,707	
				市長		3,707
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,911	
				増減	△ 204	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>感染症予防事業（疾病予防対策課）</b>			予算額	<b>112,584</b>	
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	112,584	
<事業の目的・内容> 感染症の予防及びまん延防止のため、検診、医療費公費負担、啓発指導、感染症発生動向調査等を行います。				財政局長	112,584	
				市長		112,584
				査定区分	A	
				前年度予算額	117,201	
				増減	△ 4,617	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>新型インフルエンザ対策事業</b>			予算額	<b>1,857</b>		
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	1,857		
<事業の目的・内容> 新型インフルエンザの発生に備え、市民の安心・安全を確保するため、医薬品や資器材の備蓄、医療体制等の整備など、必要な対策を行います。				財政局長	1,857		
				市長		1,857	
				査定区分	A		
				前年度予算額	1,566		
				増減	291		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>母子保健事業（地域保健支援課）</b>			予算額	<b>194,126</b>		
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	194,126		
<事業の目的・内容> 専門的母子保健活動として、児童虐待発生防止のため、妊娠中から切れ目のない母子の支援を行います。 また、不妊に悩む夫婦に対し、相談や情報提供を行うとともに、特定不妊治療に係る経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部の助成を行います。				財政局長	194,126		
				市長		194,126	
				査定区分	A		
				前年度予算額	206,341		
				増減	△ 12,215		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>母子保健事業（疾病予防対策課）</b>			予算額	<b>574,205</b>		
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	574,205		
<事業の目的・内容> 未熟児、障害を抱えた児童及び長期に療養を要する児童に医療費を助成し、児童及びその保護者に対する支援を行います。				財政局長	574,205		
				市長		574,205	
				査定区分	A		
				前年度予算額	539,621		
				増減	34,584		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>健康づくり健診事業</b>			予算額	<b>3,827,418</b>		
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	3,860,111		
<事業の目的・内容> 市民の健康づくりを推進するために、健康診査、保健センターにおける健康教育等を実施するとともに、健康づくりに対する意識の向上と知識の普及・啓発を図ります。				財政局長	3,827,418		
				市長		3,827,418	
				査定区分	B		
				前年度予算額	3,788,176		
				増減	39,242		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>母子保健健診事業</b>			予算額	<b>1,439,216</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	1,442,486			
<事業の目的・内容> 母子保健法に基づき、妊産婦及び乳幼児やその保護者を対象とする各種保健事業、保健指導、健康診査等を実施し、母子保健の向上を図ります。				財政局長	1,439,216			
				市長		1,439,216		
				査定区分	B			
				前年度予算額	1,430,751			
				増減	8,465			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	<b>予防接種事業</b>			予算額	<b>3,596,138</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	3,940,094			
<事業の目的・内容> 不活化ポリオ、四種混合、三種混合、二種混合、麻しん、風しん、BCG、日本脳炎、高齢者インフルエンザの定期予防接種及び、子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンについて、医師会等と委託契約を結び、予防接種を個別接種で実施します。				財政局長	3,596,138			
				市長		3,596,138		
				査定区分	B			
				前年度予算額	4,020,183			
				増減	△ 424,045			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>保健所管理運営事業</b>			予算額	<b>196,715</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健所/保健総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	3目 保健所費	要求	203,790			
<事業の目的・内容> 保健所の施設管理や備品・機材等の保守・整備等を行います。 国民生活基礎調査等の各種保健統計調査の実施、保健統計書の作成及び専門職研修等を行います。 病院・診療所・助産所等の開設・変更手続、衛生検査所の登録・検査、病院・診療所等の立入検査、医療機関の案内、医療に関する相談を行います。				財政局長	196,715			
				市長		196,715		
				査定区分	B			
				前年度予算額	190,258			
				増減	6,457			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>保健センター管理運営事業（保健総務課）</b>			予算額	<b>2,280</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健所/保健総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	3目 保健所費	要求	2,280			
<事業の目的・内容> 各区保健センターの保健業務の円滑な運営を図ります。				財政局長	2,280			
				市長		2,280		
				査定区分	A			
				前年度予算額	2,535			
				増減	△ 255			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>保健センター管理運営事業（地域保健支援課）</b>			予算額	<b>97,406</b>
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	3目 保健所費	要求	97,406
<事業の目的・内容> 保健所内各課及び各区保健センターで使用する保健システムの運用・改修を行い、膨大な量の健診データ等を一括管理します。				財政局長	97,406
				市長	97,406
				査定区分	A
				前年度予算額	104,266
				増減	△ 6,860
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>健康科学研究センター管理運営事業</b>			予算額	<b>20,484</b>
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/保健科学課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	4目 健康科学研究センター費	要求	20,484
<事業の目的・内容> 健康科学研究センターが科学的・技術的な拠点となるよう、効率的な管理運営を図ります。また、市民の安心・安全を科学的な側面から支援するために調査研究を行い、検査等に必要な専門知識を習得します。				財政局長	20,484
				市長	20,484
				査定区分	A
				前年度予算額	22,034
				増減	△ 1,550
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>保健科学検査事業</b>			予算額	<b>84,361</b>
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/保健科学課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	4目 健康科学研究センター費	要求	84,361
<事業の目的・内容> 感染症法などに基づく行政検査を正確かつ迅速に実施し、また科学的根拠に基づいた情報提供を行うことにより、地域保健業務を科学的・技術的に支援し、市民の健康増進に寄与します。市民の生命及び健康を脅かす健康危機発生に備え、迅速かつ的確な検査を行える検査体制を整備することにより、健康被害を最小限に留めます。				財政局長	84,361
				市長	84,361
				査定区分	A
				前年度予算額	76,048
				増減	8,313
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>生活科学検査事業</b>			予算額	<b>140,956</b>
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/生活科学課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	4目 健康科学研究センター費	要求	140,956
<事業の目的・内容> 地域保健対策を科学的かつ技術的に支援するために必要な試験・検査を行うことにより、市民の健康増進に寄与します。				財政局長	140,956
				市長	140,956
				査定区分	A
				前年度予算額	126,152
				増減	14,804
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>環境調査分析事業</b>			予算額	<b>45,115</b>
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/環境科学課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	4目 健康科学研究センター費	要求	45,968
<事業の目的・内容> 大気汚染防止法や水質汚濁防止法などに基づく環境調査・分析事業を実施し、環境行政を科学的・技術的に支援することにより市民の安心・安全の確保に寄与します。 また、首都圏における大気調査など他機関との広域的な共同調査や分析方法の検討・研究を行います。				財政局長	45,115
				市長	45,115
				査定区分	B
				前年度予算額	45,052
				増減	63
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>動物愛護指導事業（生活衛生課）</b>			予算額	<b>4,872</b>
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	4,872
<事業の目的・内容> さいたま市動物の愛護及び管理に関する条例に基づく啓発や飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費助成事業を展開することにより、致死処分数の削減を図ります。				財政局長	4,872
				市長	4,872
				査定区分	A
				前年度予算額	5,035
				増減	△ 163
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>動物愛護指導事業（動物愛護ふれあいセンター）</b>			予算額	<b>44,828</b>
局/部/課	保健福祉局/保健部/動物愛護ふれあいセンター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	44,828
<事業の目的・内容> 動物愛護精神の高揚を図り、動物の適正飼養に関する知識を普及啓発し、人と動物の調和の取れた共生社会を実現するため、ふれあい教室・犬のしつけ方教室・犬猫の譲渡会等の愛護事業を実施します。また、狂犬病及び犬による咬傷事故等の発生を未然に防ぐため、野犬等の収容を行うほか、特定動物(サルやワニ等)の飼養許可、ペットショップ等の動物取扱業の登録及び監視指導を実施します。				財政局長	44,828
				市長	44,828
				査定区分	A
				前年度予算額	49,269
				増減	△ 4,441
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>環境衛生・薬務事業（生活衛生課）</b>			予算額	<b>20,003</b>
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	8,501
<事業の目的・内容> スズメバチ等の巣の駆除、樹木等への薬剤散布による衛生害虫の駆除、床上・床下浸水や道路冠水に対し、感染症等の発生を予防するための消毒を実施することにより、市民生活の衛生的環境の確保に貢献し、感染症等の発生を予防を図ります。また、環境衛生関連法、水道法、薬事法等に係る政策の立案、実施計画の策定を行います。				財政局長	7,101
				市長	7,101
				査定区分	B
				前年度予算額	8,030
				増減	11,973
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>環境衛生・業務事業（環境薬事課）</b>			予算額	7,021
局/部/課	保健福祉局/保健所/環境薬事課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	7,021
<事業の目的・内容> 市民の健康的な暮らしを守るため、理容業・旅館業等の環境衛生関連施設、医薬品販売業等の許可・登録等を行っています。また、当該施設に対して監視・指導を行い、法の遵守状況を確認します。				財政局長	7,021
				市長	7,021
				査定区分	A
				前年度予算額	10,683
				増減	△ 3,662
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>食品衛生事業（食品安全推進課）</b>			予算額	1,541
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品安全推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	1,541
<事業の目的・内容> 食品検査の信頼性確保のための外部精度管理への参加、食品事業者の自主衛生管理の向上への支援、国及び都道府県政令指定都市等の諸機関との連絡調整、研修参加による食品衛生監視員の最新技術等の知見取得などに努めるとともに、所管法令等に係る情報収集を行います。				財政局長	1,541
				市長	1,541
				査定区分	A
				前年度予算額	1,563
				増減	△ 22
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>食品衛生事業（食品衛生課）</b>			予算額	22,471
局/部/課	保健福祉局/保健所/食品衛生課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	22,471
<事業の目的・内容> 食品衛生事業に対する許可事務及び許可営業者に対する指導並びに市場内の食品関係営業者の監視指導を行い、食の安全を通して市民生活の安全を図ります。				財政局長	22,471
				市長	22,471
				査定区分	A
				前年度予算額	13,728
				増減	8,743
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>食の安全確保対策事業</b>			予算額	3,047
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品安全推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	3,047
<事業の目的・内容> 食の安全確保の推進のため、さいたま市食の安全委員会等を開催し、消費者、生産者、事業者及び学識経験者の意見を聴取し、施策に反映させるとともに、「食の安全基本方針」、「食の安全基本方針アクションプラン」及び「食品衛生監視指導計画」に基づく施策を推進します。				財政局長	3,047
				市長	3,047
				査定区分	A
				前年度予算額	3,266
				増減	△ 219
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名	<b>食肉衛生検査事業</b>			予算額	<b>50,294</b>
局/部/課	保健福祉局/保健部/食肉衛生検査所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	50,294
<事業の目的・内容> 食肉の安全を確保するため、さいたま市と畜場に搬入される牛・豚・馬等の家畜に対して、目視によると畜検査、目視によりがたい場合に行う精密検査及びBSE検査等を行います。また、と畜場の施設や枝肉について細菌検査を実施し、食肉衛生に関する監視指導を行います。その他市内9か所の認定小規模食鳥処理場に対する衛生指導のための巡回等を行います。				財政局長	50,294
				市長	50,294
				査定区分	A
				前年度予算額	50,589
				増減	△ 295
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>動物愛護ふれあいセンター管理運営事業</b>			予算額	<b>22,554</b>
局/部/課	保健福祉局/保健部/動物愛護ふれあいセンター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	23,247
<事業の目的・内容> 動物愛護ふれあいセンターの施設及び設備機器の保守点検により、施設の保全管理を行います。				財政局長	22,554
				市長	22,554
				査定区分	B
				前年度予算額	22,043
				増減	511
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>浦和斎場管理運営事業</b>			予算額	<b>208,691</b>
局/部/課	保健福祉局/保健部/浦和斎場管理事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	要求	212,278
<事業の目的・内容> 遺体の火葬及び葬儀に関し、葬祭場、葬祭用具(祭壇)の利用に供している浦和斎場の管理運営を行います。				財政局長	208,691
				市長	208,691
				査定区分	B
				前年度予算額	168,234
				増減	40,457
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>思い出の里維持管理事業</b>			予算額	<b>218,081</b>
局/部/課	保健福祉局/保健部/思い出の里市営霊園事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	要求	317,172
<事業の目的・内容> 市営霊園の施設管理を行うとともに、墓所、思い出の里会館等の管理運営を円滑に行います。				財政局長	218,081
				市長	218,081
				査定区分	C
				前年度予算額	225,371
				増減	△ 7,290
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>ひかり会館管理運営事業</b>			予算額	<b>89,407</b>
局/部/課	保健福祉局/保健部/思い出の里市営霊園事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	要求	93,114
<事業の目的・内容> ひかり会館納骨堂及び斎場利用等の各種申請受付、台帳管理、使用料の収納並びに施設管理を行います。				財政局長	89,407
				市長	89,407
				査定区分	B
				前年度予算額	29,346
				増減	60,061
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>大宮聖苑管理運営事業</b>			予算額	<b>248,872</b>
局/部/課	保健福祉局/保健部/大宮聖苑管理事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	要求	248,872
<事業の目的・内容> 近年、火葬施設は遺族・会葬者が穏やかな気持ちで過ごすことができること、また、煙の抑制等周辺施設への配慮も必要不可欠な要素となっています。管理運営に当たっては、施設の保守、火葬炉の運転、会葬者への対応等各々の部門において慎重かつ十分な対応を行い、市民が安心して施設を利用できるよう、適正な維持管理を行います。				財政局長	248,872
				市長	248,872
				査定区分	A
				前年度予算額	246,000
				増減	2,872
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>火葬場周辺環境整備事業</b>			予算額	<b>2,450</b>
局/部/課	保健福祉局/保健部/大宮聖苑管理事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	要求	2,450
<事業の目的・内容> 火葬場建設事業に伴う周辺環境整備事業として、地元自治会等の要望事項に基づき、道路整備をはじめとした環境整備を行います。				財政局長	2,450
				市長	2,450
				査定区分	A
				前年度予算額	2,450
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>高等看護学院管理運営事業</b>			予算額	<b>36,972</b>
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 129	4款 衛生費	1項 保健衛生費	7目 高等看護学院費	要求	45,537
<事業の目的・内容> 地域医療の充実を図るため設立された看護師養成施設の管理運営を行うとともに、情操豊かな人間性を養い、看護に必要な専門的知識と複雑化する疾病構造に対応できる判断能力、応用能力、問題解決能力及び技術を修得させ、社会に貢献することのできる有能な看護師の育成を目的とした看護教育を行います。				財政局長	36,972
				市長	36,972
				査定区分	B
				前年度予算額	47,721
				増減	△ 10,749
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>学生宿舎管理運営事業</b>			予算額	<b>9,933</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 129	4款 衛生費	1項 保健衛生費	7目 高等看護学院費	要求	18,116			
<事業の目的・内容> 全国より広く優秀な人材を確保し、看護学生の勉学に資するための教育・厚生施設として設置された学生宿舎の管理運営を行います。				財政局長	9,933			
				市長		9,933		
				査定区分	D			
				前年度予算額	20,445			
				増減	△ 10,512			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	<b>教科研究等事業</b>			予算額	<b>1,859</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 129	4款 衛生費	1項 保健衛生費	7目 高等看護学院費	要求	1,859			
<事業の目的・内容> 看護師養成施設の専任教員として必要な専門知識を習得し、看護教育の内容の充実と向上を図ります。				財政局長	1,859			
				市長		1,859		
				査定区分	A			
				前年度予算額	1,153			
				増減	706			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>公衆便所維持管理事業</b>			予算額	<b>50,331</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	47,803			
<事業の目的・内容> 市営の公衆トイレを維持管理することにより、公衆衛生と市民サービスの向上を図ります。				財政局長	47,803			
				市長		47,803		
				査定区分	A			
				前年度予算額	48,643			
				増減	1,688			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>病院事業会計繰出金</b>			予算額	<b>1,590,579</b>			
局/部/課	保健福祉局/保健部/病院経営企画課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 137	4款 衛生費	4項 病院費	1目 病院費	要求	1,607,279			
<事業の目的・内容> 地方公営企業法に基づき、病院事業会計における性質上病院収入をもって充てることが適当でない経費、能率的な経営を行ってもなお病院の収入のみを充てることが困難な経費等について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	1,590,579			
				市長		1,590,579		
				査定区分	B			
				前年度予算額	1,520,921			
				増減	69,658			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名	国民健康保険事業特別会計	予算額	119,840,000
局/部/課	①財政局/債権整理推進室/収納対策課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	②財政局/債権整理推進室/収納調査課	要求	119,840,154
局/部/課	③保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	財政局長	119,840,000
局/部/課	④保健福祉局/保健所/地域保健支援課	市長	119,840,000
予算書P.	245	査定区分	B
国民健康保険に加入している人が病気やケガをした場合に給付(病院等で患者さんが支払う自己負担を除く費用の支払い)を行ったり、加入者が出産又は死亡した場合に一時金を支給したりします。 また、特定健診(メタボ健診)など、国民健康保険の加入者の健康の保持増進に役立つ事業を行います。		前年度予算額	112,235,000
		増減	7,605,000
査定の考え方	繰出金の拠出に合わせて調整しました。		
会計名	後期高齢者医療事業特別会計	予算額	18,889,000
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
予算書P.	283	要求	18,889,000
<事業の目的・内容> 75歳以上の方と、一定の障害があると認定された65歳以上の方を対象とした医療保険制度である後期高齢者医療制度について、運営主体である埼玉県後期高齢者医療広域連合と分担し、制度の円滑な運営のための事務を行います。		財政局長	18,889,000
		市長	18,889,000
		査定区分	A
		前年度予算額	17,926,000
		増減	963,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
会計名	介護保険事業特別会計	予算額	67,343,000
局/部/課	①保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	②保健福祉局/福祉部/介護保険課	要求	67,404,911
予算書P.	303	財政局長	67,343,000
<事業の目的・内容> 介護保険は、介護を必要とする高齢者を社会全体で支える制度です。 介護保険料の賦課・徴収、要介護認定、介護保険サービス利用に対する保険給付の事務を行い、制度の円滑な事業運営を図ります。 また、地域支援事業として、要介護状態となることを予防する介護予防事業や地域包括支援センターの設置・運営及び要介護者又は家族介護者を支援する事業を行います。		市長	67,343,000
		査定区分	B
		前年度予算額	63,445,000
		増減	3,898,000
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(企業会計)

(単位：千円)

会計名	病院事業会計	予算額	15,461,693
局/部/課	①保健福祉局/市立病院経営部/庶務課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	②保健福祉局/市立病院経営部/財務課	要求	15,478,393
局/部/課	③保健福祉局/市立病院経営部/医事課	財政局長	15,461,693
予算書	病院事業会計予算書	市長	15,461,693
<事業の目的・内容> さいたま市唯一の市立病院として、また、地域の基幹病院として、市民が必要とする医療機能と役割を持った信頼される病院を目指します。 地域がん診療連携拠点病院としての高度医療機器の整備や内視鏡センターの強化、緩和医療としてのがんサロン運営支援、患者サービスの充実などに取り組みます。		査定区分	B
		前年度予算額	14,740,683
		増減	721,010
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## (8) 子ども未来局



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>青少年事業</b>			予算額	<b>56,597</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	4目 青少年費	要求	56,597
<事業の目的・内容> 青少年の健全育成・非行防止を目的として、青少年向けの講座や催し等を実施し、青少年活動の振興を図ります。また、非行のない社会環境を創るため、地域の関係団体などと連携し、意識啓発活動を実施します。				財政局長	56,597
				市長	56,597
				査定区分	A
				前年度予算額	34,503
				増減	22,094
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>青少年活動施設運営事業</b>			予算額	<b>10,304</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	4目 青少年費	要求	10,304
<事業の目的・内容> 青少年の健全育成及び青少年関係団体活動の充実を図るため、団体活動拠点の管理・運営を行います。				財政局長	10,304
				市長	10,304
				査定区分	A
				前年度予算額	8,287
				増減	2,017
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>青少年関係団体指導育成事業</b>			予算額	<b>23,171</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	4目 青少年費	要求	23,171
<事業の目的・内容> 青少年活動の指導者やリーダーの養成を図り、地域の青少年健全育成活動を活性化させるため、青少年の健全育成に関わる団体を支援します。				財政局長	23,171
				市長	23,171
				査定区分	A
				前年度予算額	21,191
				増減	1,980
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童福祉執行管理事業（子育て企画課）</b>			予算額	<b>10,928</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	要求	17,438
<事業の目的・内容> 児童福祉業務全般の効率的な運営を図り、適切な執行管理を行うとともに、児童福祉専門分科会で「さいたま子ども・青少年希望プラン」の進行管理を行います。また、平成24年8月に公布された子ども・子育て支援法の規定に基づき、市町村子ども・子育て支援事業計画策定のための調査・審議を行います。				財政局長	10,928
				市長	10,928
				査定区分	C
				前年度予算額	4,008
				増減	6,920
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>児童福祉執行管理事業（子育て支援課）</b>			予算額	<b>54,747</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	要求	57,089
＜事業の目的・内容＞ 児童系業務システムの運用や児童養護審査部会の開催など、さいたま市の児童福祉行政全般に係る管理運営を行います。				財政局長	53,347
				市長	53,347
				査定区分	B
				前年度予算額	73,317
				増減	△ 18,570
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>児童福祉執行管理事業（幼児政策課）</b>			予算額	<b>224</b>
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	要求	224
＜事業の目的・内容＞ 児童福祉業務全般の効率的な運営を図り、適切な執行管理を図ります。				財政局長	224
				市長	224
				査定区分	A
				前年度予算額	135
				増減	89
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童福祉執行管理事業（保育課）</b>			予算額	<b>11,135</b>
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	要求	11,135
＜事業の目的・内容＞ 保育料の賦課徴収業務等を円滑に行います。				財政局長	11,135
				市長	11,135
				査定区分	A
				前年度予算額	12,256
				増減	△ 1,121
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童相談所運営事業</b>			予算額	<b>16,984</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	要求	17,585
＜事業の目的・内容＞ 児童相談所は、児童に関する様々な問題について、相談に応じ、児童が抱える問題あるいは真のニーズ、置かれた環境等を的確に捉え、個々の児童や家庭に効果的な支援を行うことによって、児童の福祉の向上を図るとともにその権利を保護します。				財政局長	16,984
				市長	16,984
				査定区分	B
				前年度予算額	23,069
				増減	△ 6,085
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

事務事業名	<b>児童相談等特別事業</b>			予算額	<b>28,331</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	要求	28,331
<事業の目的・内容> 児童や家庭を取り巻く環境の変化により児童虐待をはじめ、少年非行、ひきこもり等、複雑、深刻化する児童問題に適切に対応するため、児童相談所等特別事業(カウンセリング強化事業、24時間・365日体制強化事業、ひきこもり等児童福祉対策事業等)を実施します。				財政局長	28,331
				市長	28,331
				査定区分	A
				前年度予算額	27,577
				増減	754
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>里親支援機関事業</b>			予算額	<b>6,261</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	1目 児童福祉総務費	要求	8,505
<事業の目的・内容> 里親制度は、保護者のない児童又は保護者に監護させることが不相当と認められる児童の養育を里親に委託する制度です。この制度の委託推進と、里親及び里親になることを希望する者に対する研修の実施、養育里親及びさいたま市里親会への補助を行います。				財政局長	6,261
				市長	6,261
				査定区分	C
				前年度予算額	6,534
				増減	△ 273
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>子育て支援推進事業(子育て企画課)</b>			予算額	<b>20,814</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	32,996
<事業の目的・内容> 社会全体での子育て推進や子どもの社会参画意識の醸成のため、子ども・青少年フォーラムや、子どもがつくるまち事業を実施します。 子育て家庭におけるワーク・ライフ・バランスの推進を図るとともに、子ども向けの遊び・学び活動や子育て支援活動の充実のため、どこでもキッズミュージアム事業を実施します。				財政局長	20,814
				市長	20,814
				査定区分	C
				前年度予算額	16,750
				増減	4,064
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>子育て支援推進事業(子育て支援課)</b>			予算額	<b>204,519</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	211,022
<事業の目的・内容> 親の子育ての負担感、不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進するために、各種子育て支援事業を実施します。				財政局長	210,844
				市長	210,844
				査定区分	B
				前年度予算額	206,184
				増減	△ 1,665
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>助産施設入所委託事業</b>			予算額	<b>1,350</b>	
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	1,350	
<事業の目的・内容> 保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由で入院助産を受けられない妊産婦を支援します。				財政局長	1,350	
				市長		1,350
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,350	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>ひとり親家庭等福祉事業</b>			予算額	<b>126,640</b>	
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	126,640	
<事業の目的・内容> ひとり親家庭等の生活基盤の一層の安定を図るため、母子及び寡婦福祉法等に基づき、各種支援を行います。				財政局長	126,640	
				市長		126,640
				査定区分	A	
				前年度予算額	163,724	
				増減	△ 37,084	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>家庭児童相談事業</b>			予算額	<b>19,126</b>	
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	19,126	
<事業の目的・内容> 一般家庭における児童の諸問題について、市民からの相談に応じ、指導等を行います。				財政局長	19,126	
				市長		19,126
				査定区分	A	
				前年度予算額	19,163	
				増減	△ 37	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>児童手当等給付事業</b>			予算額	<b>20,802,660</b>	
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	20,813,685	
<事業の目的・内容> 次代の社会を担う児童の健やかな育ちを支援するため、中学校修了前の児童を養育している者に児童手当を支給します。				財政局長	20,813,685	
				市長		20,813,685
				査定区分	A	
				前年度予算額	21,643,509	
				増減	△ 840,849	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>児童扶養手当事務事業</b>			予算額	<b>3,351,410</b>			
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	3,430,193			
<事業の目的・内容> 父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、児童扶養手当を支給します。				財政局長	3,351,410			
				市長		3,351,410		
				査定区分	B			
				前年度予算額	3,323,227			
				増減	28,183			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>ファミリー・サポート・センター運営事業</b>			予算額	<b>36,597</b>			
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	36,597			
<事業の目的・内容> 働く親たちが仕事と育児を両立できる環境を整備するとともに、会員相互の援助活動による地域の子育て支援の推進を図ります。				財政局長	36,597			
				市長		36,597		
				査定区分	A			
				前年度予算額	31,113			
				増減	5,484			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>児童虐待防止対策事業</b>			予算額	<b>28,221</b>			
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	28,221			
<事業の目的・内容> 児童虐待の発生予防から家族の再統合にいたるまでの切れ目のない支援を図ります。				財政局長	28,221			
				市長		28,221		
				査定区分	A			
				前年度予算額	28,655			
				増減	△ 434			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>放課後児童健全育成事業</b>			予算額	<b>1,705,681</b>			
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	1,705,681			
<事業の目的・内容> 保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対して、公設・民設の放課後児童クラブにおいて指導員の下、遊びや生活の場を提供することで、放課後等における児童の健全育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援します。				財政局長	1,705,681			
				市長		1,705,681		
				査定区分	A			
				前年度予算額	1,641,367			
				増減	64,314			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>特別支援学校放課後児童対策事業</b>			予算額	<b>20,258</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	20,258
<事業の目的・内容> 県内の特別支援学校等に通う障害のある児童の放課後や夏休み等の居場所の確保及び集団生活による組織的な指導により、障害児の健全育成を図るため、特別支援学校放課後児童クラブに対し、人件費等の運営費を助成します。				財政局長	20,258
				市長	20,258
				査定区分	A
				前年度予算額	39,632
				増減	△ 19,374
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>放課後チャレンジスクール推進事業</b>			予算額	<b>85,589</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	85,589
<事業の目的・内容> 放課後等に小学校の教室や体育館等を活用し、地域の方々の参画を得て、遊び、スポーツ、文化活動、体験活動等を実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。				財政局長	85,589
				市長	85,589
				査定区分	A
				前年度予算額	108,584
				増減	△ 22,995
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童福祉施設入所措置等事業</b>			予算額	<b>1,572,338</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	1,572,338
<事業の目的・内容> 児童養護施設等の入所措置若しくは一時保護委託した場合、又は、里親に委託措置した場合に、措置委託後の養育費につき、児童福祉法第45条の最低基準を維持するために要する入所児童処遇費、職員処遇費及び施設の維持管理費を支弁します。				財政局長	1,572,338
				市長	1,572,338
				査定区分	A
				前年度予算額	1,690,514
				増減	△ 118,176
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童自立支援総合対策事業</b>			予算額	<b>31,609</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	31,609
<事業の目的・内容> 施設の特徴、特徴を生かした運営を実現させるとともに、職員の保有する資格(教員、心理等)を活用したきめ細やかな児童処遇を実施し、施設の専門性を高めるとともに処遇の高度化を図り、家庭環境や家族の状況変化により、多様化している児童の処遇や、施設機能を高め、児童の自立を支援します。				財政局長	31,609
				市長	31,609
				査定区分	A
				前年度予算額	31,609
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>3,719</b>		
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	3,719		
<事業の目的・内容> 母子寡婦福祉資金の貸付事業の実施に必要な財源を確保するため、母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計への繰出しを行います。				財政局長	3,719		
				査定区分		A	
				前年度予算額		19,797	
				増減		△ 16,078	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>家庭的保育事業</b>			予算額	<b>0</b>		
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. -	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	8,571		
<事業の目的・内容> 待機児童解消対策のひとつとして、家庭的保育者の自宅等において、少人数で家庭的な保育を行います。				財政局長	0		
				査定区分		E	
				前年度予算額		-	
				増減		0	
査定の考え方	国の子ども・子育て関連3法の動向を注視する必要があることから、予算化を見送りました。						
事務事業名	<b>(仮称)さいたま市子ども総合センター整備事業</b>			予算額	<b>89,839</b>		
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て企画課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	102,104		
<事業の目的・内容> 子ども・家庭をとりまく課題に総合的に取り組み、子ども・家庭、地域の子育て機能を総合的に支援する、さいたま市らしさを生かした中核施設を整備します。				財政局長	89,839		
				査定区分		B	
				前年度予算額		1,322	
				増減		88,517	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>母子生活支援施設管理運営事業</b>			予算額	<b>91,919</b>		
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	91,919		
<事業の目的・内容> 配偶者のない女子とその監護すべき児童を入所させて保護する施設である母子生活支援施設の管理運営を行います。				財政局長	91,919		
				査定区分		A	
				前年度予算額		121,419	
				増減		△ 29,500	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>児童養護施設等管理運営事業</b>			予算額	<b>201,454</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	201,454
<事業の目的・内容> 保護者がいない・養育能力がない等の家庭環境上の問題を抱える乳児を除いた1歳から18歳未満の児童を保護・養育し、家庭復帰や社会的自立を支援する児童養護施設の管理運営を行います。				財政局長	201,454
				市長	201,454
				査定区分	A
				前年度予算額	204,335
				増減	△ 2,881
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>児童センター管理運営事業</b>			予算額	<b>641,863</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	682,528
<事業の目的・内容> 児童が健全な遊びを通して、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とした児童センターの管理運営を行います。				財政局長	641,863
				市長	641,863
				査定区分	B
				前年度予算額	597,970
				増減	43,893
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>児童センター整備事業</b>			予算額	<b>297</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	596,572
<事業の目的・内容> 行政区に最低1館の設置を目標に、児童センターの整備を行うとともに、利用者の利便性や行政区の面積、児童数などにも配慮し、児童センターを整備します。				財政局長	297
				市長	297
				査定区分	E
				前年度予算額	297
				増減	0
査定の考え方	土地開発公社からの事業用地の買戻しについては、2月補正予算にて前倒し計上しました。				
事務事業名	<b>放課後児童健全育成施設整備事業</b>			予算額	<b>66,885</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/青少年育成課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	72,622
<事業の目的・内容> 民設クラブの新設、移転、分離を促進することにより、待機児童の解消及び保育環境の改善を図ります。				財政局長	66,885
				市長	66,885
				査定区分	B
				前年度予算額	322,089
				増減	△ 255,204
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>一時保護所管理運営事業</b>			予算額	<b>51,231</b>
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/児童相談所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	51,469
<事業の目的・内容> 棄児・家出児童などで宿所が無い場合や虐待・放任などの理由により児童を家庭から一時的に引き離す必要があるときなど、緊急に保護を必要とする児童を一時的に保護し、児童の心のケア等を行います。				財政局長	51,231
				市長	51,231
				査定区分	B
				前年度予算額	48,130
				増減	3,101
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>民間保育所等施設整備事業</b>			予算額	<b>1,334,131</b>
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	1,334,131
<事業の目的・内容> 保育を必要とする全ての児童が利用できるよう認可保育所整備を促進し、保育所入所待機児童の解消を進めます。				財政局長	1,334,131
				市長	1,334,131
				査定区分	A
				前年度予算額	1,554,045
				増減	△ 219,914
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>幼稚園就園奨励事業</b>			予算額	<b>2,321,454</b>
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	2,321,454
<事業の目的・内容> 幼稚園児をもつ保護者に対して助成することにより、保護者の教育費負担を軽減し、幼児の幼稚園への就園を奨励します。				財政局長	2,321,454
				市長	2,321,454
				査定区分	A
				前年度予算額	2,330,399
				増減	△ 8,945
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>私立幼稚園助成事業</b>			予算額	<b>315,652</b>
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	315,652
<事業の目的・内容> 私立幼稚園の運営等に対して助成することにより、私立幼稚園の教育環境の維持・向上を図ります。				財政局長	315,652
				市長	315,652
				査定区分	A
				前年度予算額	331,847
				増減	△ 16,195
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>幼児教育推進事業</b>			予算額	<b>1,091</b>			
局/部/課	子ども未来局/保育部/幼児政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	28,499			
<事業の目的・内容> 幼児の健やかな育成を図るため、「さいたま市幼児教育のあり方検討会議」からの提言を踏まえ、より良い幼児教育に資する各種事業を実施します。				財政局長	306			
				市長		306		
				査定区分	E			
				前年度予算額	0			
				増減	皆増			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	<b>保育所管理運営事業</b>			予算額	<b>2,813,282</b>			
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	3,139,047			
<事業の目的・内容> 児童福祉法第24条に基づく保育の実施を行い、公立保育園の管理運営を行います。				財政局長	2,813,282			
				市長		2,813,282		
				査定区分	B			
				前年度予算額	3,301,146			
				増減	△ 487,864			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>民間保育所等運営事業</b>			予算額	<b>8,954,255</b>			
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	8,961,805			
<事業の目的・内容> 民間保育所における、多様な保育ニーズに対応するため、また、保育内容の充実を図るため運営支援を行います。				財政局長	8,954,255			
				市長		8,954,255		
				査定区分	B			
				前年度予算額	8,192,524			
				増減	761,731			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>認可外保育施設運営事業</b>			予算額	<b>2,276,174</b>			
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	2,305,421			
<事業の目的・内容> 認可外保育施設のうち、ナーサリールーム、家庭保育室として認定した施設に対して助成を行います。また、地域型事業所内保育施設としての施設整備を承認した施設に対して運営費の助成を行います。				財政局長	2,276,174			
				市長		2,276,174		
				査定区分	B			
				前年度予算額	2,181,110			
				増減	95,064			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>のびのびプラザ大宮管理運営調整事業</b>			予算額	<b>91,547</b>
局/部/課	子ども未来局/保育部/保育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	3目 児童福祉施設費	要求	120,511
<事業の目的・内容> 大宮駅西口第四土地区画整理事業地内の公共用地に整備した、保育・子育て支援を主な目的とした複合施設「のびのびプラザ大宮」の管理業務を行います。				財政局長	92,332
				市長	92,332
				査定区分	C
				前年度予算額	0
				増減	皆増
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>障害児総合療育施設維持管理事業</b>			予算額	<b>86,063</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	86,143
<事業の目的・内容> ひまわり学園の施設を適正に維持管理し、利用者に対して安全性と快適性を確保します。				財政局長	86,063
				市長	86,063
				査定区分	B
				前年度予算額	71,821
				増減	14,242
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>診療検査事業</b>			予算額	<b>64,634</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	64,634
<事業の目的・内容> ひまわり学園内に設置されている診療所の運営を行います。				財政局長	64,634
				市長	64,634
				査定区分	A
				前年度予算額	70,283
				増減	△ 5,649
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>外来療育事業</b>			予算額	<b>5,422</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	5,422
<事業の目的・内容> 療育を計画的に実施するために、まず外来での療育を行い、必要に応じて通所につなげます。また、肢体不自由児、知的障害児及び難聴言語障害児のほか、情緒や行動の障害を抱えている子や幼稚園、保育園での不適応児など、当施設の機能を発揮し、幅広い対応を行います。				財政局長	5,422
				市長	5,422
				査定区分	A
				前年度予算額	4,480
				増減	942
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>児童発達支援センター運営事業</b>			予算額	<b>43,404</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	43,404
<事業の目的・内容> 児童発達支援センターに通う主として肢体不自由児、知的障害児、難聴幼児の状態に合わせて、生活指導、保育指導、保護者支援等を行い、理学・作業・言語の各療法や心理指導を交えての訓練等を行います。また、保育所等への訪問支援や障害児相談支援を行います。				財政局長	43,404
				市長	43,404
				査定区分	A
				前年度予算額	33,093
				増減	10,311
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>発達障害児支援事業</b>			予算額	<b>14,102</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	14,102
<事業の目的・内容> 発達障害のある幼児及び児童が地域生活を円滑に送れるようにするため、発達障害児の診断・検査、発達支援等を実施し、有効的な支援体制、支援方法等を関係者に普及することを目的とします。				財政局長	14,102
				市長	14,102
				査定区分	A
				前年度予算額	13,978
				増減	124
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>療育センター維持管理事業</b>			予算額	<b>33,012</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	33,012
<事業の目的・内容> 療育センターさくら草の円滑かつ効果的な管理運営を図り、利用者に対する安全と快適性を確保するための施設維持管理を行います。				財政局長	33,012
				市長	33,012
				査定区分	A
				前年度予算額	32,260
				増減	752
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>療育センター診療所運営事業</b>			予算額	<b>27,566</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	27,566
<事業の目的・内容> 障害児の傷病等の症状改善、障害児や保護者の福祉の増進及び療育体制の充実を図るものです。				財政局長	27,566
				市長	27,566
				査定区分	A
				前年度予算額	23,322
				増減	4,244
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>療育センター外来・地域療育事業</b>			予算額	<b>1,717</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	1,717
<事業の目的・内容> さいたま市南部における障害児療育の拠点施設として、障害児の早期療育や家族支援を行い、併せて職員の派遣や研修等による家族や保育園等への地域支援を行います。				財政局長	1,717
				市長	1,717
				査定区分	A
				前年度予算額	3,786
				増減	△ 2,069
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>療育センター児童発達支援センター運営事業</b>			予算額	<b>165,815</b>
局/部/課	子ども未来局/総合療育センターひまわり学園/療育センターさくら草			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 117	3款 民生費	4項 児童福祉費	4目 障害児総合療育施設費	要求	165,815
<事業の目的・内容> 児童発達支援センターに通う児童の状態に合わせて、生活指導、保育指導、保護者支援等を行います。また、保育所等への訪問支援や障害児相談支援を実施します。				財政局長	165,815
				市長	165,815
				査定区分	A
				前年度予算額	171,172
				増減	△ 5,357
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名	母子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	予算額	44,000
局/部/課	子ども未来局/子ども育成部/子育て支援課	〔要求と査定経過〕	
予算書P. 341		要求	44,000
<事業の目的・内容> 経済的に厳しい状況にある母子家庭及び寡婦家庭の経済的自立と生活意欲の助長を図るため、各種資金の貸付けを行います。		財政局長	44,000
		市長	44,000
		査定区分	A
		前年度予算額	64,000
		増減	△ 20,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (9) 環 境 局



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>合併処理浄化槽管理運営事業</b>			予算額	<b>37,419</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	37,419
<事業の目的・内容> 生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るための事業であり、合併処理浄化槽によるし尿及び生活雑排水の適正な処理を推進し、公共用水域等の水質の改善を図ることを目的とします。				財政局長	37,419
				市長	37,419
				査定区分	A
				前年度予算額	38,652
				増減	△ 1,233
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>環境美化推進事業</b>			予算額	<b>74,500</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	74,500
<事業の目的・内容> 「さいたま市路上喫煙及び空き缶等のポイ捨ての防止に関する条例」に基づき、環境美化の推進と、安心安全できれいなまちづくりの推進を図ります。 また、環境美化に対する市民意識の更なる向上を図るため、ポイ捨て防止対策と市民参加による清掃活動を継続的に実施します。				財政局長	74,500
				市長	74,500
				査定区分	A
				前年度予算額	76,696
				増減	△ 2,196
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>廃棄物処理対策事業（資源循環政策課）</b>			予算額	<b>88,578</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	89,478
<事業の目的・内容> 一般廃棄物の収集・運搬・処理に係る総合計画を策定し、広く市民や事業者にごみ減量・リサイクル推進及び啓発を図ります。				財政局長	88,578
				市長	88,578
				査定区分	B
				前年度予算額	77,438
				増減	11,140
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>廃棄物処理対策事業（廃棄物対策課）</b>			予算額	<b>23,472</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	23,472
<事業の目的・内容> 一般廃棄物処理基本計画に基づき、広く市民や事業者にごみ減量・リサイクルの推進及び啓発を図ります。				財政局長	23,472
				市長	23,472
				査定区分	A
				前年度予算額	23,861
				増減	△ 389
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	安全衛生推進事業（西清掃事務所）			予算額	665	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/西清掃事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	665	
<事業の目的・内容> 西清掃事務所安全衛生委員会の運営、職場の安全衛生及び安全教育を行うとともに、職場における事故の防止及び安全衛生の推進を図ります。				財政局長	665	
				市長		665
				査定区分	A	
				前年度予算額	657	
				増減	8	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	安全衛生推進事業（東清掃事務所）			予算額	722	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/東清掃事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	722	
<事業の目的・内容> 東清掃事務所安全衛生委員会の運営及び職場の安全衛生教育を行うとともに、職場における事故の防止及び安全衛生の推進を図ります。				財政局長	722	
				市長		722
				査定区分	A	
				前年度予算額	762	
				増減	△ 40	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	安全衛生推進事業（西部環境センター）			予算額	1,234	
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	1,234	
<事業の目的・内容> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理組織規定に基づき、職員安全衛生委員会を定期的に開催するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施しています。また、職員に対する安全意識の向上を図る為、啓発活動を実施します。				財政局長	1,234	
				市長		1,234
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,457	
				増減	△ 223	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	安全衛生推進事業（東部環境センター）			予算額	1,714	
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	1,714	
<事業の目的・内容> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理組織規定に基づき、職員安全衛生委員会を定期的に開催するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施しています。また、職員に対する安全意識の向上を図る為、啓発活動を実施します。				財政局長	1,714	
				市長		1,714
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,793	
				増減	△ 79	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	安全衛生推進事業（クリーンセンター大崎）			予算額	913	
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	913	
<事業の目的・内容> 労働安全衛生法及びさいたま市職員安全衛生管理組織規定に基づき、職員安全衛生委員会を定期的開催するとともに、産業医による健康相談、場内の安全パトロールを実施しています。また、職員に対する安全意識の向上を図る為、啓発活動を実施します。				財政局長	913	
				市長		913
				査定区分	A	
				前年度予算額	924	
				増減	△ 11	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	安全衛生推進事業（大宮南部浄化センター）			予算額	93	
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	93	
<事業の目的・内容> 安全衛生教育の実施及び事故防止に関する啓発活動を行います。				財政局長	93	
				市長		93
				査定区分	A	
				前年度予算額	91	
				増減	2	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	安全衛生推進事業（クリーンセンター西堀）			予算額	226	
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	226	
<事業の目的・内容> 安全衛生教育の実施及び事故防止に関する啓発活動を行います。				財政局長	226	
				市長		226
				査定区分	A	
				前年度予算額	228	
				増減	△ 2	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	家庭吸込下水処理対策事業（大宮南部浄化センター）			予算額	250	
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	250	
<事業の目的・内容> 家庭吸込下水の収集運搬業者の指導及び吸込下水施設の機能維持管理に係る指導・啓発を行います。また、緊急時の収集業務を行います。				財政局長	250	
				市長		250
				査定区分	A	
				前年度予算額	265	
				増減	△ 15	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>家庭吸込下水処理対策事業（クリーンセンター西堀）</b>			予算額	<b>275</b>	
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	275	
<事業の目的・内容> 家庭吸込下水の収集運搬業者の指導及び吸込下水施設の機能維持管理に係る指導・啓発を行います。また、緊急時の収集業務を行います。				財政局長	275	
				市長		275
				査定区分	A	
				前年度予算額	389	
				増減	△ 114	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>一般廃棄物収集運搬処分事業</b>			予算額	<b>2,563,583</b>	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	2,563,583	
<事業の目的・内容> 一般廃棄物(家庭ごみ)の適正な収集・処分を行い、市民の快適な生活環境の保全を図ります。				財政局長	2,563,583	
				市長		2,563,583
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,613,274	
				増減	△ 49,691	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>西清掃事務所収集・管理事業</b>			予算額	<b>73,039</b>	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/西清掃事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	73,039	
<事業の目的・内容> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。				財政局長	73,039	
				市長		73,039
				査定区分	A	
				前年度予算額	107,249	
				増減	△ 34,210	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>東清掃事務所収集・管理事業</b>			予算額	<b>63,237</b>	
局/部/課	環境局/資源循環推進部/東清掃事務所			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	63,259	
<事業の目的・内容> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。				財政局長	63,237	
				市長		63,237
				査定区分	B	
				前年度予算額	105,046	
				増減	△ 41,809	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>大崎清掃事務所収集・管理事業</b>			予算額	<b>47,876</b>			
局/部/課	環境局/資源循環推進部/大崎清掃事務所			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	47,876			
<事業の目的・内容> 市民に清潔で住みやすい生活環境を提供するために、市民から排出されるごみを迅速に収集運搬し、都市環境の美化及び衛生の保持を図ります。				財政局長	47,876			
				市長		47,876		
				査定区分	A			
				前年度予算額	107,168			
				増減	△ 59,292			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>環境整備センター維持管理事業</b>			予算額	<b>427,144</b>			
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	479,144			
<事業の目的・内容> 市所有の各ごみ焼却施設から搬入される焼却灰等を安全かつ衛生的に埋立処分し、最終処分場からの浸出水を適正に処理するとともに、埋立完了地を適正に維持管理します。				財政局長	427,144			
				市長		427,144		
				査定区分	B			
				前年度予算額	269,641			
				増減	157,503			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>西部環境センター維持管理事業</b>			予算額	<b>1,234,632</b>			
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	1,427,359			
<事業の目的・内容> 市民生活環境の向上を図るため、ごみ処理施設における可燃・不燃ごみ等の処理及び焼却灰の溶融処理業務を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。				財政局長	1,234,632			
				市長		1,234,632		
				査定区分	B			
				前年度予算額	1,204,818			
				増減	29,814			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>西部環境センター残渣処分事業</b>			予算額	<b>115,279</b>			
局/部/課	環境局/施設部/西部環境センター			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	115,279			
<事業の目的・内容> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた溶融スラグの有効利用を進め、また、溶融施設定期整備による休炉中は焼却灰をセメント資源化するなど、中間処理によって生じるものの再資源化にできる限り努めます。				財政局長	115,279			
				市長		115,279		
				査定区分	A			
				前年度予算額	108,583			
				増減	6,696			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>東部環境センター維持管理事業</b>			予算額	<b>855,289</b>
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	860,969
<事業の目的・内容> 市民生活環境の向上を図るため、ごみ処理施設における可燃・不燃ごみ等処理業務を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。				財政局長	855,289
				市長	855,289
				査定区分	B
				前年度予算額	858,832
				増減	△ 3,543
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>東部環境センター残渣処分事業</b>			予算額	<b>286,884</b>
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	286,884
<事業の目的・内容> 最終処分場の延命化・環境負担の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰をセメント資源化するなど、再資源化にできる限り努めます。				財政局長	286,884
				市長	286,884
				査定区分	A
				前年度予算額	278,360
				増減	8,524
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>クリーンセンター大崎維持管理事業</b>			予算額	<b>1,653,861</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	1,902,283
<事業の目的・内容> 市民生活環境の向上を図るため、ごみ処理施設における可燃・不燃ごみ等処理業務を適切に行うとともに、ごみ処理施設の性能維持及び公害等の定常的な発生防止に努めます。				財政局長	1,653,861
				市長	1,653,861
				査定区分	B
				前年度予算額	1,700,032
				増減	△ 46,171
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>クリーンセンター大崎残渣処分事業</b>			予算額	<b>543,724</b>
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター大崎			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	543,724
<事業の目的・内容> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰をセメント資源化するなど、できる限り再資源化に努めます。				財政局長	543,724
				市長	543,724
				査定区分	A
				前年度予算額	541,692
				増減	2,032
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>岩槻環境センター維持管理事業</b>			予算額	<b>537,234</b>
局/部/課	環境局/施設部/岩槻環境センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	537,234
<事業の目的・内容> 一般廃棄物の中間処理施設としての設備・機器を整備点検し、その性能確保を図り、併せて安全かつ効率的なごみ処理運転を行い、公害の発生を未然に防止しています。				財政局長	537,234
				市長	537,234
				査定区分	A
				前年度予算額	563,288
				増減	△ 26,054
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>岩槻環境センター残渣処分事業</b>			予算額	<b>133,762</b>
局/部/課	環境局/施設部/岩槻環境センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	133,762
<事業の目的・内容> 最終処分場の延命化・環境負荷の低減を図るため、一般廃棄物の中間処理後に生じた焼却灰の適正な処理に努めます。				財政局長	133,762
				市長	133,762
				査定区分	A
				前年度予算額	115,826
				増減	17,936
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>用地先行取得事業特別会計繰出金（環境施設課）</b>			予算額	<b>16,072</b>
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	2目 塵芥処理費	要求	16,072
<事業の目的・内容> 高木第二最終処分場水処理施設の建て替え用地として、先行取得した用地の市債を償還します。				財政局長	16,072
				市長	16,072
				査定区分	A
				前年度予算額	2,100
				増減	13,972
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>し尿処理事業</b>			予算額	<b>408,219</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	3目 し尿処理費	要求	408,219
<事業の目的・内容> 市民、事業者等を対象に、生活環境に支障が生じないように、し尿等を収集します。				財政局長	408,219
				市長	408,219
				査定区分	A
				前年度予算額	420,559
				増減	△ 12,340
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	大宮南部浄化センター維持管理事業			予算額	216,677
局/部/課	環境局/施設部/大宮南部浄化センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	3目 し尿処理費	要求	216,677
<事業の目的・内容> し尿・浄化槽汚泥及び家庭吸込下水を適正に処理するため、施設の運転、日常点検及び定期整備を行い、処理水を適切な水質にして河川に放流します。また、センターに付属する環境学習施設及び自然庭園を適切に管理、運営します。				財政局長	216,677
				市長	216,677
				査定区分	A
				前年度予算額	236,810
				増減	△ 20,133
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	クリーンセンター西堀維持管理事業			予算額	139,505
局/部/課	環境局/施設部/クリーンセンター西堀			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 131	4款 衛生費	2項 清掃費	3目 し尿処理費	要求	140,234
<事業の目的・内容> し尿・浄化槽汚泥及び家庭吸込下水を適正に処理するため、施設の運転、日常点検及び定期整備を行い、処理水を適切な水質にして河川に放流します。 また、緊急時等の処理機能を維持します。				財政局長	138,812
				市長	138,812
				査定区分	B
				前年度予算額	142,439
				増減	△ 2,934
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	リサイクル推進事業（資源循環政策課）			予算額	950
局/部/課	環境局/資源循環推進部/資源循環政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	要求	950
<事業の目的・内容> 資源の循環を推進するため、ごみ減量及びリサイクルについての啓発活動を行います。				財政局長	950
				市長	950
				査定区分	A
				前年度予算額	1,000
				増減	△ 50
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	リサイクル推進事業（廃棄物対策課）			予算額	98,227
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	要求	98,227
<事業の目的・内容> 資源の循環を推進するため、ごみ減量及びリサイクルについての啓発活動を行います。				財政局長	98,227
				市長	98,227
				査定区分	A
				前年度予算額	97,578
				増減	649
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>資源分別収集運搬処理事業</b>			予算額	<b>2,188,786</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	要求	2,188,786
<事業の目的・内容> ごみ減量及びリサイクルの推進を図るため、市民によって分別排出された資源物(びん、かん、ペットボトル、食品包装プラスチック、古紙類、繊維)の運搬と中間処理及び再資源化業務を行います。				財政局長	2,188,786
				市長	2,188,786
				査定区分	A
				前年度予算額	2,082,316
				増減	106,470
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>リサイクル基金活用事業</b>			予算額	<b>70,204</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/廃棄物対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P.133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	要求	70,204
<事業の目的・内容> リサイクル基金を活用し、環境教育の普及、リサイクルの推進及び啓発を図ります。				財政局長	70,204
				市長	70,204
				査定区分	A
				前年度予算額	68,322
				増減	1,882
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>東部リサイクルセンター維持管理事業</b>			予算額	<b>131,503</b>
局/部/課	環境局/施設部/東部環境センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P.133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	要求	131,503
<事業の目的・内容> 市内の家庭から分別排出された資源物のうち、缶類、びん類、ペットボトル及び食品包装プラスチックをそれぞれ選別処理して再資源化を図り、回収資源の還元によるごみの減量を図ります。 家庭で不用になった家具類について「リサイクル品展示販売会」を開催し、リサイクル活動の推進を図ります。				財政局長	131,503
				市長	131,503
				査定区分	A
				前年度予算額	139,944
				増減	△ 8,441
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>岩槻リサイクルプラザ維持管理事業</b>			予算額	<b>3,976</b>
局/部/課	環境局/施設部/岩槻環境センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P.133	4款 衛生費	2項 清掃費	4目 リサイクル推進費	要求	3,976
<事業の目的・内容> 岩槻区内から発生するリサイクルのための収集品家具等に手を加えて再度リサイクル家具として提供し、リサイクルの促進とごみの減量化を推進します。 また、リサイクル教室を開催し、リサイクルの意識の高揚を図ります。				財政局長	3,976
				市長	3,976
				査定区分	A
				前年度予算額	3,987
				増減	△ 11
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	一般廃棄物処理施設整備事業			予算額	498,531			
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 133	4款 衛生費	2項 清掃費	5目 施設整備費	要求	499,058			
<事業の目的・内容> 将来にわたり適正かつ安全に安定して一般廃棄物の処理・処分を行えるように、施設整備の企画・調査・検討を行うとともに、環境への負荷の少ない循環型社会の構築を目指し、資源化率の向上、最終処分量の低減等の推進につながる廃棄物処理施設の整備計画を行います。				財政局長	498,531			
				市長		498,531		
				査定区分	B			
				前年度予算額	692,881			
				増減	△ 194,350			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	一般廃棄物処理施設周辺環境整備事業			予算額	824			
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 133	4款 衛生費	2項 清掃費	5目 施設整備費	要求	824			
<事業の目的・内容> クリーンセンター大崎の建設に伴い、地元自治会からの要望に基づき、大崎地区の狭隘道路の拡幅整備を行います。				財政局長	824			
				市長		824		
				査定区分	A			
				前年度予算額	105,395			
				増減	△ 104,571			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	一般廃棄物処理施設整備基金積立金			予算額	36			
局/部/課	環境局/施設部/環境施設課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 133	4款 衛生費	2項 清掃費	5目 施設整備費	要求	36			
<事業の目的・内容> 一般廃棄物処理施設整備を行うため積立てを行います。				財政局長	36			
				市長		36		
				査定区分	A			
				前年度予算額	36			
				増減	0			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	新クリーンセンター整備事業			予算額	9,016,571			
局/部/課	環境局/施設部/新クリーンセンター建設準備室			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 133	4款 衛生費	2項 清掃費	5目 施設整備費	要求	9,063,279			
<事業の目的・内容> 市民のリサイクル活動機能を備えたリサイクルセンター及び高効率で熱回収し発電等を行う廃棄物処理施設を整備します。				財政局長	9,060,964			
				市長		9,060,964		
				査定区分	B			
				前年度予算額	3,475,371			
				増減	5,541,200			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>環境活動推進事業</b>			予算額	<b>1,849</b>			
局/部/課	環境局/環境共生部/環境総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 135	4款 衛生費	3項 環境対策費	1目 環境対策総務費	要求	1,849			
<事業の目的・内容> 持続可能な社会の実現に向けて、一人ひとりが環境に関心を持ち、自分に何ができるかを考え、できることから行動を始めるきっかけとなる様々な機会づくりに取り組めます。				財政局長	1,849			
				市長		1,849		
				査定区分	A			
				前年度予算額	1,913			
				増減	△ 64			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>自然保護事業</b>			予算額	<b>4,334</b>			
局/部/課	環境局/環境共生部/環境総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 135	4款 衛生費	3項 環境対策費	1目 環境対策総務費	要求	4,373			
<事業の目的・内容> 生物多様性に関わる自然環境や、市民の安全・安心、快適な生活環境を保全するため、特定外来生物及び有害鳥獣の防除対策並びに空き地及び空き家の適正管理事業を実施します。				財政局長	4,373			
				市長		4,373		
				査定区分	A			
				前年度予算額	4,152			
				増減	182			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>環境政策推進事業</b>			予算額	<b>13,168</b>			
局/部/課	環境局/環境共生部/環境総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 135	4款 衛生費	3項 環境対策費	1目 環境対策総務費	要求	13,168			
<事業の目的・内容> 「自然と共生し持続可能な環境を未来ある子どものために伝える都市」を実現するため、「さいたま市環境基本計画」に基づき、環境の保全及び創造に関する施策を計画的かつ総合的に推進するとともに、施策の進行管理を行います。				財政局長	13,168			
				市長		13,168		
				査定区分	A			
				前年度予算額	13,110			
				増減	58			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>地球温暖化対策事業</b>			予算額	<b>900,695</b>			
局/部/課	環境局/環境共生部/地球温暖化対策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 135	4款 衛生費	3項 環境対策費	1目 環境対策総務費	要求	1,036,087			
<事業の目的・内容> 地球温暖化対策として、その原因となる二酸化炭素等の温室効果ガス排出量を削減することを目的に、再生可能エネルギーの導入の促進及び省エネルギーの取組を図ります。				財政局長	282,595			
				市長		963,695		
				査定区分	B			
				前年度予算額	180,543			
				増減	720,152			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>環境情報システム整備事業</b>			予算額	<b>61,589</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 135	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	要求	61,589
<事業の目的・内容> 規制対象事業者等の情報や大気常時監視等の情報・データを「環境情報システム」により適切に管理・維持し、市民への迅速な情報提供により市民の安心、安全を確保します。				財政局長	61,589
				市長	61,589
				査定区分	A
				前年度予算額	50,734
				増減	10,855
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>環境監視事業</b>			予算額	<b>41,881</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 135	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	要求	41,881
<事業の目的・内容> 工場、事業場に対して環境法令等の遵守を徹底することで、公害の未然防止を図り、市民の安心、安全を確保します。				財政局長	41,881
				市長	41,881
				査定区分	A
				前年度予算額	49,470
				増減	△ 7,589
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>環境保全政策推進事業</b>			予算額	<b>4,375</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 135	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	要求	8,275
<事業の目的・内容> 現在及び将来の市民の安全かつ快適な生活環境を確保するため、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進します。				財政局長	4,375
				市長	4,375
				査定区分	D
				前年度予算額	7,694
				増減	△ 3,319
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>交通環境対策事業</b>			予算額	<b>4,782</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 135	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	要求	4,782
<事業の目的・内容> 地球温暖化防止及び大気汚染防止を図るため、自動車から公共交通機関等への転換の推進や、エコドライブの推進などにより、自動車から排出される二酸化炭素と大気汚染物質の削減を進めます。				財政局長	4,782
				市長	4,782
				査定区分	A
				前年度予算額	7,024
				増減	△ 2,242
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>環境未来都市推進事業</b>			予算額	<b>46,345</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境未来都市推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 137	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	要求	62,285
<事業の目的・内容> 運輸部門からの二酸化炭素排出削減対策として、電気自動車(EV)普及施策「E-KIZUNA Project」等を推進するとともに、「次世代自動車・スマートエネルギー特区推進事業」と連携した取組を実施し、EVをはじめとした次世代自動車の普及を促進します。				財政局長	39,856
				市長	46,345
				査定区分	C
				前年度予算額	50,728
				増減	△ 4,383
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>次世代自動車・スマートエネルギー特区推進事業（環境未来都市推進課）</b>			予算額	<b>201,508</b>
局/部/課	環境局/環境共生部/環境未来都市推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 137	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	要求	309,226
<事業の目的・内容> 総合特区制度を活用し、「徹底的な低炭素化」「エネルギーセキュリティの確保」「誰もが自由に移動できる手段の確保」に取り組み、「暮らしやすく、活力のある都市」として、継続的に成長する環境未来都市の実現を目指します。				財政局長	197,258
				市長	201,508
				査定区分	C
				前年度予算額	0
				増減	皆増
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>産業廃棄物対策事業</b>			予算額	<b>55,925</b>
局/部/課	環境局/資源循環推進部/産業廃棄物指導課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 137	4款 衛生費	3項 環境対策費	2目 環境対策費	要求	55,925
<事業の目的・内容> 産業廃棄物の適正処理及び3R(発生抑制、再使用、再生利用)を推進することにより、良好な生活環境を維持するとともに、環境への負荷が少ない循環型社会の形成を促進します。				財政局長	55,925
				市長	55,925
				査定区分	A
				前年度予算額	75,700
				増減	△ 19,775
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## (10) 經 濟 局



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>国際交流事業</b>			予算額	<b>83,770</b>	
局/部/課	経済局/観光政策部/国際課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.	75	2款 総務費	1項 総務管理費	2目 国際交流費	要求	83,770
<事業の目的・内容> 国際化への対応・促進を図り、広く市民に国際交流・国際協力の機会を提供することにより、「世界に開かれた都市(まち)」を目指します。				財政局長	83,770	
				市長	83,770	
				査定区分	A	
				前年度予算額	106,019	
				増減	△ 22,249	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>勤労者支援事業</b>			予算額	<b>10,979</b>	
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.	137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	要求	13,467
<事業の目的・内容> 勤労者の労働環境の整備及び向上を図ることを目的に、勤労者福祉に係る情報収集及びその推進に向けた各種管理・調整・支援業務を行います。				財政局長	10,979	
				市長	10,979	
				査定区分	B	
				前年度予算額	13,815	
				増減	△ 2,836	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>雇用対策推進事業</b>			予算額	<b>68,287</b>	
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.	137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	要求	71,611
<事業の目的・内容> 埼玉労働局との協定に基づき、本市就労支援拠点施設である「さいたま市ふるさとハローワーク」の運営を中心とした、各種雇用施策を「さいたま市就労サポート事業」として、埼玉労働局と連携して一体的に実施します。 また、市独自の支援として、求職者のキャリアアップや事業所の人材獲得支援等により、市民の安定就労と市内中小企業の振興に向けた、地域の実情に応じた取組を実施します。				財政局長	68,287	
				市長	68,287	
				査定区分	B	
				前年度予算額	55,497	
				増減	12,790	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>勤労者支援資金融資事業</b>			予算額	<b>299,217</b>	
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P.	137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	要求	299,217
<事業の目的・内容> 勤労者の生活の安定を図るため、市内在住の勤労者に対して、住宅・教育・医療に関し、必要とする資金について低利で融資(あっせん)を行います。				財政局長	299,217	
				市長	299,217	
				査定区分	A	
				前年度予算額	374,689	
				増減	△ 75,472	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>勤労者関係団体補助事業</b>			予算額	<b>2,973</b>	
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	要求	2,973	
<事業の目的・内容> 地域雇用の促進や安定を図る団体、労働条件や環境の改善など勤労者の福祉増進を図る団体、勤労者や求職者に対する職業訓練を行う認定職業訓練校など、市内の勤労者関係団体の事業に係る経費について補助を行います。				財政局長	2,973	
				市長		2,973
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,252	
				増減	△ 279	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>技能・勤労表彰事業</b>			予算額	<b>902</b>	
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	要求	902	
<事業の目的・内容> 技能者及び勤労者の働く意欲の高揚と技能水準の向上を図るため、長く同一の職業に従事し、技能の向上及び後進の育成等に貢献した技能者、並びに本市産業の興隆発展に寄与した優良勤労者に対し表彰を行います。				財政局長	902	
				市長		902
				査定区分	A	
				前年度予算額	832	
				増減	70	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>中小企業勤労者福祉事業</b>			予算額	<b>35,118</b>	
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	要求	35,118	
<事業の目的・内容> 勤労者の福利厚生充実を図るため、市内中小企業単独で実施することが困難な福利厚生事業を実施する、(公財)さいたま市産業創造財団勤労者福祉サービスセンターが提供するサービスに係る経費について補助を行います。				財政局長	35,118	
				市長		35,118
				査定区分	A	
				前年度予算額	49,748	
				増減	△ 14,630	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>勤労女性センター管理運営事業</b>			予算額	<b>34,455</b>	
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 139	5款 労働費	1項 労働諸費	2目 勤労者福祉施設費	要求	34,455	
<事業の目的・内容> 勤労女性の福祉の増進と地位の向上を図ることを目的に職業実務講座や文化・趣味・教養講座、生活講座等を実施しているほか、労働に関する情報を提供します。また、勤労女性を中心とした自主グループ育成のため、施設を提供します。				財政局長	34,455	
				市長		34,455
				査定区分	A	
				前年度予算額	34,480	
				増減	△ 25	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>農業政策推進事業</b>			予算額	<b>44,074</b>
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 139	6款 農林水産業費	1項 農業費	3目 農業振興費	要求	50,109
<事業の目的・内容> 特色ある都市農業を持続・発展させるために、農業経営の安定、市民・社会ニーズに対応する都市農業施策や担い手の育成・確保に対する取組を実施します。				財政局長	44,074
				市長	44,074
				査定区分	B
				前年度予算額	34,127
				増減	9,947
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>農業経営支援事業</b>			予算額	<b>47,121</b>
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 139	6款 農林水産業費	1項 農業費	3目 農業振興費	要求	47,121
<事業の目的・内容> 市内の農業振興を図るため、地産地消を推進するとともに、安全・安心な農産物の生産とその消費の拡大に向けた取組を支援します。 また、都市住民が憩える場として、自然に親しみながら農業体験のできる市民農園を推進します。				財政局長	47,121
				市長	47,121
				査定区分	A
				前年度予算額	48,641
				増減	△ 1,520
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>水田農業経営確立対策事業</b>			予算額	<b>17,680</b>
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 139	6款 農林水産業費	1項 農業費	3目 農業振興費	要求	17,680
<事業の目的・内容> 地域の需要に応じた米づくりと良好な水田環境の保全を図りながら、米の需給調整を行うとともに、消費者の期待に応える産地確立のための取組を支援し、農業者戸別所得補償制度を推進します。				財政局長	17,680
				市長	17,680
				査定区分	A
				前年度予算額	19,010
				増減	△ 1,330
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>畜産事業</b>			予算額	<b>2,206</b>
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 139	6款 農林水産業費	1項 農業費	3目 農業振興費	要求	2,206
<事業の目的・内容> 安全・安心な畜産物の需要に対応するため、防疫・公害防止・団体育成等の取組を支援し、周辺環境と調和した畜産業の振興を図ります。				財政局長	2,206
				市長	2,206
				査定区分	A
				前年度予算額	2,223
				増減	△ 17
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>農業環境整備事業</b>			予算額	<b>110,801</b>			
局/部/課	経済局/経済部/農業環境整備課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	4目 農地費	要求	196,280			
<事業の目的・内容> 農業振興地域整備計画に基づき、農用地等の保全と有効利用を推進します。また、農用地の高度利用と生産性を高めるため、土地基盤整備や未整備の用排水路等の整備・補修を行い、地域の農業環境整備を推進します。				財政局長	110,801			
				市長		110,801		
				査定区分	D			
				前年度予算額	114,365			
				増減	△ 3,564			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	<b>農業者トレーニングセンター管理運営事業</b>			予算額	<b>73,139</b>			
局/部/課	経済局/経済部/農業者トレーニングセンター			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	要求	73,372			
<事業の目的・内容> 苗木生産の技術指導や生産物の集出荷体制の整備により、地域農業の振興及び農家経営の近代化を図ります。また、市民の「農」に関する多様なニーズに対応し、農業と市民の交流の場を設けます。				財政局長	73,139			
				市長		73,139		
				査定区分	B			
				前年度予算額	73,373			
				増減	△ 234			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>農業者トレーニングセンター施設整備事業</b>			予算額	<b>11,399</b>			
局/部/課	経済局/経済部/農業者トレーニングセンター			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	要求	34,200			
<事業の目的・内容> 農業者トレーニングセンター内の展示温室及び大崎公園・子供動物園に係る施設の保全管理を行います。				財政局長	11,399			
				市長		11,399		
				査定区分	E			
				前年度予算額	27,620			
				増減	△ 16,221			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	<b>見沼グリーンセンター管理運営事業</b>			予算額	<b>87,934</b>			
局/部/課	経済局/経済部/見沼グリーンセンター			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 141	6款 農業水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	要求	88,476			
<事業の目的・内容> 農業振興を目的に、野菜・果樹等の試作栽培・展示、優良種苗の増殖・普及、土壌診断、援農ボランティアの育成を行うほか、市民の「農」に関する多様なニーズに対応するため、市民農園の貸出し、体験教室等を実施します。さらに、市民の森・見沼グリーンセンターの各施設の維持・貸出しを行います。				財政局長	87,934			
				市長		87,934		
				査定区分	B			
				前年度予算額	87,596			
				増減	338			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	見沼グリーンセンター施設整備事業			予算額	3,779
局/部/課	経済局/経済部/見沼グリーンセンター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	要求	10,316
<事業の目的・内容> 見沼グリーンセンター本館、市民の森、指導農場及び春おか広場に係る施設の保全管理を行います。				財政局長	3,779
				市長	3,779
				査定区分	E
				前年度予算額	9,100
				増減	△ 5,321
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	大宮花の丘農林公苑管理運営事業			予算額	92,107
局/部/課	経済局/経済部/見沼グリーンセンター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	要求	92,107
<事業の目的・内容> 都市農業に対する理解を深めるとともに、地域農業の振興及びふるさと環境の創設を図り、また、四季折々の花々を咲かせ、市民の憩いの場・安らぎの場を提供するとともに、公苑利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう維持管理を行います。				財政局長	92,107
				市長	92,107
				査定区分	A
				前年度予算額	96,530
				増減	△ 4,423
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	大宮花の丘農林公苑施設整備事業			予算額	7,543
局/部/課	経済局/経済部/見沼グリーンセンター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	要求	14,368
<事業の目的・内容> 大宮花の丘農林公苑、緑のふるさとセンター及び花の食品館に係る施設の保全管理を行います。				財政局長	7,543
				市長	7,543
				査定区分	D
				前年度予算額	1,050
				増減	6,493
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計繰出金			予算額	171,648
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	6目 市場及びと畜場費	要求	184,307
<事業の目的・内容> 食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計に対して、特別会計の歳入不足を補うために、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	171,648
				市長	171,648
				査定区分	B
				前年度予算額	186,461
				増減	△ 14,813
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>商工施策管理事業</b>			予算額	<b>1,903</b>	
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	1目 商工総務費	要求	1,903	
<事業の目的・内容> 局・部・課、区役所及び関係団体との連絡調整等の各種事務を行い、商工施策の円滑な推進を図ります。				財政局長	1,903	
				市長		1,903
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,638	
				増減	265	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>産業振興ビジョン推進事業</b>			予算額	<b>34,311</b>	
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	36,894	
<事業の目的・内容> さいたま市産業振興ビジョンの基本目標である「強い産業力の醸成と躍動する都市づくり」の具現化を図るため、同ビジョンに掲げられた内容のうち、商工業振興に係る先導的事業として、CSR(企業の社会的責任)の推進や産業分野における都市間連携の推進などを実施します。 また、現在の産業振興ビジョンの対象期間が今年度で終わることから、産業振興ビジョンの改定を行います。				財政局長	34,311	
				市長		34,311
				査定区分	B	
				前年度予算額	31,999	
				増減	2,312	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>早期起業家教育事業</b>			予算額	<b>5,180</b>	
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	5,228	
<事業の目的・内容> 市内小・中学生を対象に、企業活動の一連の流れを実践的に体験させることで、チャレンジ精神、コミュニケーション能力、問題発見・解決能力などといった起業家精神を養うとともに、市民・市内事業者に対し、早期起業家教育に対する協働を呼びかけ、推進していくことで、市全体において起業家教育が実践される環境を創出していきます。				財政局長	5,228	
				市長		5,228
				査定区分	A	
				前年度予算額	5,173	
				増減	7	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>商工会議所補助事業</b>			予算額	<b>65,000</b>	
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	67,000	
<事業の目的・内容> 商工会議所が行う事業のうち、行政が行う事業を補完し、会員のみならず市内商工業の振興を目的とした事業に対して、その経費の一部について補助金を交付しています。				財政局長	65,000	
				市長		65,000
				査定区分	B	
				前年度予算額	67,000	
				増減	△ 2,000	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	さいたま市テクニカルブランド企業認証事業			予算額	27,987	
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	27,987	
<事業の目的・内容> 独創性・革新性に優れた技術を持つ市内研究開発型企業を「さいたま市テクニカルブランド企業」として認証し、更なる競争力強化を支援すると同時に、ブランド化を通してさいたま市産業全体のイメージアップを図ります。				財政局長	27,987	
				市長		27,987
				査定区分	A	
				前年度予算額	33,745	
				増減	△ 5,758	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	中小企業支援事業			予算額	458,420	
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	484,483	
<事業の目的・内容> 本市の中小企業支援センターに位置付けている(公財)さいたま市産業創造財団を中心に、中小企業者の経営基盤強化、創業者の育成等に係る支援事業を総合的に実施します。また、産学連携支援センター埼玉において企業と大学等研究機関のマッチング活動を展開することにより産学による共同研究体の構築に努め、新たな技術・製品の開発を支援し、新事業の創出を図ります。				財政局長	458,420	
				市長		458,420
				査定区分	B	
				前年度予算額	454,852	
				増減	3,568	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	企業誘致等推進事業			予算額	340,820	
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	358,955	
<事業の目的・内容> 本市における財政基盤の強化、雇用機会の創出及び地域経済の活性化を目的として戦略的な企業誘致活動を展開します。 また、本市の都市構造を踏まえ、計画的・継続的な事業展開とするため立地検討企業の発掘を行うとともに、その受け皿となる産業集積拠点を新たに位置付け、多角的視点から効果的施策を実施します。				財政局長	340,820	
				市長		340,820
				査定区分	B	
				前年度予算額	336,716	
				増減	4,104	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	中小企業資金融資事業			予算額	13,668,068	
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	13,668,068	
<事業の目的・内容> 市内において事業を営む中小企業者及び創業者に対し、経営の安定及び向上に必要な資金の融資あっせんを行い、中小企業の振興を図ります。				財政局長	13,668,068	
				市長		13,668,068
				査定区分	A	
				前年度予算額	13,736,541	
				増減	△ 68,473	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	次世代自動車・スマートエネルギー特区推進事業（産業展開推進課）			予算額	21,524
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	40,303
<事業の目的・内容> 暮らしやすく、活力ある都市として、継続的に成長する「環境未来都市」の実現に向けたプロジェクトの一つであり、環境にやさしく、誰もが自由に移動でき、安全で利便性にすぐれたパーソナルモビリティの提供とパーソナルモビリティを活用したまちの回遊性によるにぎわい創出を図ります。				財政局長	21,524
				市長	21,524
				査定区分	D
				前年度予算額	0
査定の考え方 事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				増減	皆増
事務事業名	商工業団体補助事業			予算額	5,000
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	5,000
<事業の目的・内容> 市内商業及び伝統的産業の振興を目的とする各商工業団体が、団体目的に則した計画的事業が実施できるよう補助を行います。				財政局長	5,000
				市長	5,000
				査定区分	A
				前年度予算額	5,800
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。				増減	△ 800
事務事業名	計量事務事業			予算額	4,776
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	4,776
<事業の目的・内容> 消費者の利益保護を図るため、計量法に基づき、特定計量器の定期検査、商品量目等の立入検査及び適正計量管理事業所等への指導・監督を行います。また、円滑な事業実施を確保するための啓発普及事業を実施します。				財政局長	4,776
				市長	4,776
				査定区分	A
				前年度予算額	5,093
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。				増減	△ 317
事務事業名	商工業振興事業			予算額	7,765
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	7,765
<事業の目的・内容> 市内の商工業の振興のため、伝統産業活性化事業を実施するとともに、商工業団体に対し、補助を行います。				財政局長	7,765
				市長	7,765
				査定区分	A
				前年度予算額	8,197
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。				増減	△ 432

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>商店街振興事業</b>			予算額	<b>168,460</b>			
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	205,460			
<事業の目的・内容> 商業等振興審議会において、本市における商業等の振興に関する重要な施策を審議するとともに、商店街の活性化や賑わいの創出を図るため、市内各商店街に対して各種補助を行います。				財政局長	162,460			
				市長		168,460		
				査定区分	B			
				前年度予算額	87,973			
				増減	80,487			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>大規模小売店舗立地事務事業</b>			予算額	<b>944</b>			
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	944			
<事業の目的・内容> 大規模小売店舗立地法は、政令指定都市委譲事務で、大規模小売店舗設置者から法に基づく届出を受理し、それに対して市の意見・勧告表明を行います。 また、意見・勧告を作成する際には、行政側だけではなく、協議会において専門的知識をもつ学識経験者等の意見を聴取します。				財政局長	944			
				市長		944		
				査定区分	A			
				前年度予算額	913			
				増減	31			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>商工見本市開催事業</b>			予算額	<b>22,000</b>			
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	22,000			
<事業の目的・内容> 市内商工業の振興を図ることを目的とし、商工業者の製品や技術をPRし、受発注の拡大や新規市場の開拓を促進する展示会形式の商工見本市を開催します。				財政局長	22,000			
				市長		22,000		
				査定区分	A			
				前年度予算額	22,000			
				増減	0			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>産業振興会館管理運営事業</b>			予算額	<b>16,383</b>			
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	18,378			
<事業の目的・内容> 地域産業の振興及び中小企業の育成を図るため、産業振興会館の利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、諸設備等の維持管理を行います。				財政局長	16,383			
				市長		16,383		
				査定区分	B			
				前年度予算額	14,506			
				増減	1,877			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>産業文化センター管理運営事業</b>			予算額	<b>44,005</b>		
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	44,005		
<事業の目的・内容> 市内産業の振興、市民文化の向上及び福祉の増進を図るため、産業文化センターの利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、諸設備等の維持管理を行います。				財政局長	44,005		
				市長		44,005	
				査定区分	A		
				前年度予算額	34,809		
				増減	9,196		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>観光団体運営補助事業</b>			予算額	<b>537,777</b>		
局/部/課	経済局/観光政策部/観光政策課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	3目 観光費	要求	689,777		
<事業の目的・内容> 各種観光団体に対し、運営経費及びイベント開催経費の一部を補助することにより、本市の観光事業の振興及び観光団体の育成を図るものです。				財政局長	524,277		
				市長		537,777	
				査定区分	C		
				前年度予算額	407,818		
				増減	129,959		
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。なお国際自転車競技大会誘致開催事業の諸経費を考慮し、市長査定で増額しました。						
事務事業名	<b>さいたま市花火大会事業</b>			予算額	<b>91,000</b>		
局/部/課	経済局/観光政策部/観光政策課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	3目 観光費	要求	91,000		
<事業の目的・内容> 市民にふれあいの場を提供するとともに、市民の交流と親睦を目的として花火大会を開催しているさいたま市花火大会実行委員会に対し、事業運営費の一部についての補助を行います。 また、政令指定都市移行10周年を祝う花火大会の事業運営費の一部についても補助を行います。				財政局長	91,000		
				市長		91,000	
				査定区分	A		
				前年度予算額	51,747		
				増減	39,253		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>観光推進対策事業</b>			予算額	<b>34,955</b>		
局/部/課	経済局/観光政策部/観光政策課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	3目 観光費	要求	42,470		
<事業の目的・内容> 本市の観光振興を図るため、各種観光団体等と連携しながら、観光パンフレットの作成・配布や観光大使の活動などを通じて、市内の観光資源を積極的にPRするとともに、半日観光ルートの整備などにより誘客を図り、本市の観光の魅力を広く市内外に発信する各種事業を実施します。				財政局長	29,955		
				市長		34,955	
				査定区分	B		
				前年度予算額	24,599		
				増減	10,356		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。なお、MICE推進方策基礎調査事業については、事業効果等を勘案して市長査定で増額しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	災害復旧費（農業政策課）			予算額	3	
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 191	11款 災害復旧費	1項 農林水産施設災害復旧費	1目 農林水産施設災害復旧費	要求	3	
<事業の目的・内容> 災害時における農業施設等の復旧を速やかに行うことにより、農業生産基盤の維持を図ります。				財政局長	3	
				市長		3
				査定区分	A	
				前年度予算額	3	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名	食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計	予算額	358,000
局/部/課	経済局/経済部/食肉中央卸売市場・と畜場	〔要求と査定経過〕	
予算書P. 359		要求	362,396
<事業の目的・内容> 食肉の公正かつ安定的な取引の確保と流通過程の合理化を図り、安全で安心な食肉を安定的に供給し続けるため、施設整備や流通環境の変化に柔軟に対応できる市場として、公共的、社会的使命を果たします。		財政局長	358,000
		市長	358,000
		査定区分	B
		前年度予算額	371,000
		増減	△ 13,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (11) 都 市 局



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>都市計画推進事業（都市総務課）</b>			予算額	<b>3,479</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	11,479
＜事業の目的・内容＞ 局内及び部内各業務の総合調整を行い、都市計画行政を推進します。				財政局長	3,479
				市長	3,479
				査定区分	E
				前年度予算額	3,277
				増減	202
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>都市計画推進事業（都市計画課）</b>			予算額	<b>63,625</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市計画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	63,688
＜事業の目的・内容＞ 都市計画に関する各種構想や計画等の策定、調査等を行うことで、都市計画行政を推進します。				財政局長	63,688
				市長	63,688
				査定区分	A
				前年度予算額	75,113
				増減	△ 11,488
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>参加型まちづくり支援事業</b>			予算額	<b>4,200</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	4,200
＜事業の目的・内容＞ 市民のまちづくりに対する興味や関心を呼び起こすとともに、自らが参加することへの「きっかけ」づくりを提供するため、まちづくり広報誌等の発行やホームページでの情報提供等を通して、市民参加意識の醸成を図り、都市づくりの基本理念である「市民と行政の協働」を推進します。				財政局長	4,200
				市長	4,200
				査定区分	A
				前年度予算額	4,543
				増減	△ 343
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>都市開発基金積立金</b>			予算額	<b>21,456</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	21,456
＜事業の目的・内容＞ 市街地開発事業及び都市施設整備に係る資金を積み立てるために設置された基金に対して、積立てを行います。				財政局長	21,456
				市長	21,456
				査定区分	A
				前年度予算額	21,449
				増減	7
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>都市計画情報システム作成事業</b>			予算額	<b>22,015</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市計画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	22,015
<事業の目的・内容> 都市計画情報システムで活用する都市計画基本図や都市計画情報の更新を行い最新の情報精度を保つことで都市計画情報の利活用を促進します。				財政局長	22,015
				市長	22,015
				査定区分	A
				前年度予算額	20,713
				増減	1,302
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>屋外広告物適正化推進事業</b>			予算額	<b>11,917</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市計画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	11,917
<事業の目的・内容> 屋外広告物条例に基づき、屋外広告物の許可、屋外広告業の登録、違反広告物については是正指導、簡易除却等を行うとともに、キャンペーンや市民ボランティア組織による違反広告物の撤去制度等により屋外広告物の適正化を推進します。				財政局長	11,917
				市長	11,917
				査定区分	A
				前年度予算額	12,051
				増減	△ 134
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>都市環境改善推進事業</b>			予算額	<b>9,181</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市計画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	10,181
<事業の目的・内容> 大規模な災害が発生したときに起こり得る被害を防止・軽減するため、防災都市づくりに取り組むとともに、被災後の迅速な都市復興が可能となるような災害に強い都市構造の実現に向けたまちづくりを推進します。				財政局長	9,181
				市長	9,181
				査定区分	B
				前年度予算額	9,969
				増減	△ 788
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>都市景観形成推進事業</b>			予算額	<b>6,550</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市計画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	6,550
<事業の目的・内容> さいたま市景観計画に基づく景観誘導や景観意識の高揚を図るための啓発を行い、良好な都市景観形成を推進します。				財政局長	6,550
				市長	6,550
				査定区分	A
				前年度予算額	6,653
				増減	△ 103
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>交通政策事業</b>			予算額	<b>79,442</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	85,442
<事業の目的・内容> さいたま市総合都市交通体系マスタープラン基本計画に基づき、過度に自動車に依存しない交通体系の実現に向け、短・中期交通施策の実行計画である都市交通戦略を展開するために必要な各種施策等を実施します。 また、東京都市圏交通計画協議会に参加し、東京都市圏物資流動調査の本市区域相当分実態調査を実施します。				財政局長	79,442
				市長	79,442
				査定区分	B
				前年度予算額	64,584
				増減	14,858
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>交通バリアフリー推進事業</b>			予算額	<b>589,728</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	621,388
<事業の目的・内容> 「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー法)」及び本市の交通バリアフリー基本構想に基づき、鉄道駅を中心とした徒歩圏内におけるバリアフリー化を推進するとともに、市民等がバリアフリーに関する理解を深めるための事業を実施します。				財政局長	591,388
				市長	591,388
				査定区分	B
				前年度予算額	351,367
				増減	238,361
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>バス対策事業</b>			予算額	<b>212,421</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	227,798
<事業の目的・内容> 市民に身近な公共交通網の整備を図るため、ノンステップバスの導入等、路線バスの利用促進を図ります。 また、交通空白地区・交通不便地区等の解消のため、持続可能な地域公共交通の導入及び改善について検討します。				財政局長	212,421
				市長	212,421
				査定区分	B
				前年度予算額	237,188
				増減	△ 24,767
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>自転車駐車場整備事業</b>			予算額	<b>350,608</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	369,608
<事業の目的・内容> 自転車駐車場を整備することにより、自転車利用者の利便の向上及び駅前広場の良好な環境を図ること等を目的に、市内各駅周辺地区において整備予定の自転車駐車場に関する調査、建設工事等を行います。				財政局長	350,608
				市長	350,608
				査定区分	B
				前年度予算額	348,200
				増減	2,408
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>自転車駐車場管理事業</b>			予算額	<b>110,215</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	115,874
<事業の目的・内容> 自転車利用者の利便の向上及び駅前広場の良好な環境を図ること等を目的に設置している市営自転車駐車場の管理運営を実施します。				財政局長	110,215
				市長	110,215
				査定区分	B
				前年度予算額	125,530
				増減	△ 15,315
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>自動車駐車場管理事業</b>			予算額	<b>362,865</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	362,865
<事業の目的・内容> 自動車利用者の利便の向上、駅前広場の良好な環境を図ること等を目的に設置している市営自動車駐車場の管理運営を実施します。				財政局長	362,865
				市長	362,865
				査定区分	A
				前年度予算額	377,937
				増減	△ 15,072
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>放置自転車対策事業</b>			予算額	<b>307,784</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	307,784
<事業の目的・内容> さいたま市自転車等放置防止条例に基づき、駅前広場、道路その他公共の場所における歩行者等の通行の安全を確保し、市民の良好な生活環境を保持するため、自転車及び原付バイクの放置防止対策に係る放置監視業務、撤去業務、返還業務、売却等の処分その他これらに付随する業務を実施します。				財政局長	307,784
				市長	307,784
				査定区分	A
				前年度予算額	326,357
				増減	△ 18,573
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>駐車場案内システム整備計画事業</b>			予算額	<b>2,298</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市交通課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	2,298
<事業の目的・内容> 都心部において自動車利用者に駐車場情報を提供している駐車場案内システムについて、今日のIT化の進歩や利用者ニーズの多様化に対応するため、より効率的及び効果的な運用について計画立案を行います。 また、当該システムに係る費用対効果を一層向上させるべく、維持経費の縮減方策等、より合理的なシステム管理体制を確立します。				財政局長	2,298
				市長	2,298
				査定区分	A
				前年度予算額	31,998
				増減	△ 29,700
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>開発行為等許認可事業</b>			予算額	<b>14,594</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/開発調整課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	14,594
<事業の目的・内容> 無秩序な宅地開発を防止するため、都市計画法に基づく許認可事務、開発行為の手続に関する条例の運用等を行うことにより、良好な都市環境の確保に努めます。				財政局長	14,594
				市長	14,594
				査定区分	A
				前年度予算額	14,597
				増減	△ 3
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>土地売買届出審査事業</b>			予算額	<b>454</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/開発調整課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	454
<事業の目的・内容> 一定規模(市街化区域2,000㎡、市街化調整区域5,000㎡)以上の土地売買について、利用目的審査及び地価動向を把握することにより、土地の有効かつ適正な利用を図ります。また、投機的土地取引の防止を図ります。				財政局長	454
				市長	454
				査定区分	A
				前年度予算額	531
				増減	△ 77
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>宅地耐震化推進事業</b>			予算額	<b>7,388</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/開発調整課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	7,539
<事業の目的・内容> 兵庫県南部地震や新潟中越地震等において、大規模盛土造成地の滑動崩落などにより、造成宅地における崖崩れや土の流出による甚大な被害が生じており、こうした被害から市民の生命財産を守るため、大規模盛土造成地の有無を調査し、当該宅地の耐震性を確認するとともに、対策を要する場合は、該当区域住民等に情報提供を行い防災対策を促します。				財政局長	7,388
				市長	7,388
				査定区分	B
				前年度予算額	6,397
				増減	991
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>用地先行取得事業特別会計繰出金(都市公園課)</b>			予算額	<b>517,384</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市公園課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	1目 都市計画総務費	要求	516,602
<事業の目的・内容> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	517,384
				市長	517,384
				査定区分	A
				前年度予算額	576,329
				増減	△ 58,945
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。なお、総額調整により増額しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>都市整備事務事業（まちづくり総務課）</b>			予算額	<b>41,110</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/まちづくり総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	要求	41,110
<事業の目的・内容> まちづくり推進部内の連絡調整取りまとめ及び都市整備関連外郭団体との連絡調整を行うとともに、所管する市有床等の普通財産の管理を行います。				財政局長	41,110
				市長	41,110
				査定区分	A
				前年度予算額	34,638
				増減	6,472
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>都市整備事務事業（市街地整備課）</b>			予算額	<b>7,642</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/市街地整備課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	要求	7,642
<事業の目的・内容> 土地区画整理事業及び市街地再開発事業の指導並びに国庫補助金の調整を行います。また、土地区画整理事業の認可並びに市街地再開発事業の許可及び認可を行います。				財政局長	7,642
				市長	7,642
				査定区分	A
				前年度予算額	6,590
				増減	1,052
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>まちづくり支援・団体育成事業</b>			予算額	<b>29,091</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/まちづくり総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	要求	29,091
<事業の目的・内容> まちづくりセミナーの開催、まちづくり専門家の派遣、まちづくり支援補助金の交付により市民のまちづくり活動を支援するとともに、土地区画整理事業の長期未着手地区を対象に、都市計画の見直しと基盤整備の推進を目指します。				財政局長	29,091
				市長	29,091
				査定区分	A
				前年度予算額	17,840
				増減	11,251
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>まちづくり推進事業（まちづくり総務課）</b>			予算額	<b>24,433</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/まちづくり総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	要求	53,379
<事業の目的・内容> 地域整備に係る企画立案及び調整を行います。				財政局長	44,933
				市長	44,933
				査定区分	B
				前年度予算額	5,882
				増減	18,551
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	まちづくり推進事業（与野まちづくり事務所）			予算額	20,500
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/与野まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	要求	0
<事業の目的・内容> 与野本町駅から彩の国さいたま芸術劇場への主要なアクセスルートである、「与野本町駅前公園」及び「たつみ通り」を、劇場への誘導や観劇後の余韻にひたることのできるような芸術的雰囲気演出する「アートストリート」として整備を行います。				財政局長	0
				市長	0
				査定区分	A
				前年度予算額	3,500
				増減	17,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	西大宮駅周辺まちづくり推進事業			予算額	207,868
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	要求	687,868
<事業の目的・内容> 西大宮駅の開業により、新たな人口集積が見込まれる当該地区に市内交通ネットワークの充実及び地域住民の利便性向上を図るため、土地区画整理事業の進捗に合わせ西大宮駅周辺の交通課題を改善します。				財政局長	207,868
				市長	207,868
				査定区分	E
				前年度予算額	4,442
				増減	203,426
査定の考え方	土地開発公社からの事業用地の買戻しについては、2月補正予算にて前倒し計上しました。				
事務事業名	指扇駅周辺まちづくり推進事業			予算額	1,118,035
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	要求	1,118,035
<事業の目的・内容> 指扇駅には南口改札しかないことから、南口周辺では交通渋滞が発生しており、また駅北側からの駅利用が不便な状況であることから、北口改札の設置が強く望まれています。 このため駅舎橋上化に伴う北口開設、北口駅前広場整備及び駅へのアクセス道路の整備を行い、市民や駅利用者の利便性・回遊性の向上と地域の活性化を図ります。				財政局長	1,118,035
				市長	1,118,035
				査定区分	A
				前年度予算額	1,234,316
				増減	△ 116,281
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	日進駅周辺まちづくり推進事業			予算額	35,545
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	要求	37,176
<事業の目的・内容> 日進駅周辺地区では、日進駅の橋上化による北口開設をはじめとする地域の生活環境の改善と、旧工業専用地域における土地区画整理事業など約50ヘクタールにおいて、本市の副都心にふさわしい都市機能の導入を図るため、地域住民との協働によるまちづくりを行っています。 今後は、日進駅南口駅前広場の整備、日進七夕通りの美装化等を行い、安心・安全なまちづくりを推進します。				財政局長	35,545
				市長	35,545
				査定区分	B
				前年度予算額	34,894
				増減	651
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>岩槻駅舎改修事業</b>			予算額	<b>1,579,455</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/岩槻まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	要求	1,580,527
<事業の目的・内容> 岩槻駅周辺地区は、本市の副都心と位置付けられていますが、その中心となる岩槻駅は昭和4年の開業以来、改札は駅東口のみであり、西口側からの利用には不便をきたしています。 そこで、駅周辺の活性化と西口利用者の利便性向上及び駅のバリアフリー化を図るため、駅舎の橋上化及び駅東西を結ぶ自由通路の整備を行います。				財政局長	1,579,455
				市長	1,579,455
				査定区分	B
				前年度予算額	599,998
				増減	979,457
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>都心整備推進事業</b>			予算額	<b>13,597</b>
局/部/課	都市局/都心整備部/計画管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	要求	13,612
<事業の目的・内容> 本市の都心地区である大宮駅周辺・さいたま新都心周辺地区及び浦和駅周辺地区のまちづくりを推進し、良好な都心整備を図るため、部内の総合調整を行います。				財政局長	13,597
				市長	13,597
				査定区分	B
				前年度予算額	13,721
				増減	△ 124
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>さいたま新都心賑わい創出事業</b>			予算額	<b>100,405</b>
局/部/課	都市局/都心整備部/計画管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	要求	102,047
<事業の目的・内容> さいたま新都心地区において、にぎわいや交流のあるまちづくりを継続していくため、所管する都市施設の適正な運営管理を推進するほか、地元組織である、さいたま新都心まちづくり推進協議会やさいたま新都心バリアフリーまちづくりボランティアと連携した事業を推進します。 また、さいたま新都心地区内及び周辺の開発計画についての総合調整を図り、魅力あるまちづくりを推進します。				財政局長	100,405
				市長	100,405
				査定区分	B
				前年度予算額	89,795
				増減	10,610
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>大宮駅周辺地域戦略ビジョン推進事業（計画管理課）</b>			予算額	<b>280,170</b>
局/部/課	都市局/都心整備部/計画管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	要求	283,484
<事業の目的・内容> 歴史・文化的資産であり、都心部に残された貴重な緑の空間である氷川参道を歩行者系のシンボル軸として将来にわたり引継ぐため、地元まちづくり協議会との協働作業による並木の保全、交通問題への対応を図りながら歩行者専用道路化を目指します。 また、平成ひろばの継続利用と活用に向けた調整を行います。				財政局長	280,170
				市長	280,170
				査定区分	B
				前年度予算額	11,525
				増減	268,645
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	大宮駅周辺地域戦略ビジョン推進事業（大宮駅東口まちづくり事務所）			予算額	2,407,482
局/部/課	都市局/都心整備部/大宮駅東口まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	要求	4,284,699
<事業の目的・内容> 大宮駅周辺に集積する商業や業務、交通、緑などの都市機能を再構築し、歴史や文化、スポーツなどの地域資源を活用するとともに、都市ブランドの確立や国際化、IT化への対応などの視点を新たに加え、都市開発の具現化を目指して策定した大宮駅周辺地域戦略ビジョンに基づき、各種事業を推進します。				財政局長	2,407,482
				市長	2,407,482
				査定区分	D
				前年度予算額	463,715
				増減	1,943,767
査定の考え方	土地開発公社からの事業用地の買戻しについては、2月補正予算にて前倒し計上しました。				
事務事業名	大宮駅西口まちづくり推進事業			予算額	51,212
局/部/課	都市局/都心整備部/大宮駅西口まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	要求	49,873
<事業の目的・内容> 大宮駅西口の未整備地区については、狭隘道路や低層木造住宅の密集化などの課題があり、「防災性の向上」、「商業環境の向上」が求められておりますが、これらの課題を解決するために、各地区の特性を生かしたまちづくりに資する実現可能な基盤整備の方針を検討します。				財政局長	49,873
				市長	49,873
				査定区分	A
				前年度予算額	110,260
				増減	△ 59,048
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	用地先行取得事業特別会計繰出金（大宮駅東口まちづくり事務所）			予算額	116,431
局/部/課	都市局/都心整備部/大宮駅東口まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 155	8款 土木費	4項 都市計画費	2目 都市整備費	要求	116,431
<事業の目的・内容> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	116,431
				市長	116,431
				査定区分	A
				前年度予算額	117,230
				増減	△ 799
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	鉄道高架推進事業			予算額	3,034,881
局/部/課	都市局/都心整備部/鉄道高架整備課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 157	8款 土木費	4項 都市計画費	3目 街路事業費	要求	3,034,881
<事業の目的・内容> 浦和駅周辺の鉄道を高架化し、都市計画道路田島大牧線をはじめとする交差道路を整備することで、鉄道により分断されている浦和駅周辺の東西市街地の一体化、均衡ある発展を図ります。また、東北客貨線(湘南新宿ライン)のホーム新設による湘南新宿ラインの浦和駅停車で、浦和駅と池袋・新宿方面、県北方面との一層のアクセス向上が図られます。				財政局長	3,034,881
				市長	3,034,881
				査定区分	A
				前年度予算額	5,227,054
				増減	△ 2,192,173
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>都市公園等管理事業</b>			予算額	<b>2,639,117</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市公園課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 157	8款 土木費	4項 都市計画費	4目 公園費	要求	2,651,764
<事業の目的・内容> 都市公園等の管理運営、修繕、取得用地の維持管理を行うとともに、民間児童遊園地の設置等に対する助成を行います。				財政局長	2,639,117
				市長	2,639,117
				査定区分	B
				前年度予算額	2,667,301
				増減	△ 28,184
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>都市公園等整備事業</b>			予算額	<b>2,022,654</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/都市公園課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 157	8款 土木費	4項 都市計画費	4目 公園費	要求	2,673,928
<事業の目的・内容> 都市化により野外レクリエーションの場が減少する中で、緑に囲まれた安全な遊び場や市民のための運動場を提供するため、また、災害時の避難場所となる公園を整備します。				財政局長	2,023,454
				市長	2,022,654
				査定区分	C
				前年度予算額	1,302,320
				増減	720,334
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>緑化推進事業</b>			予算額	<b>56,296</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/みどり推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 159	8款 土木費	4項 都市計画費	5目 緑化推進費	要求	56,296
<事業の目的・内容> 市街地における緑を創出するため、多様な手法により緑化を推進するとともに、緑化啓発事業等の実施により市民の緑に対する意識の高揚を促進し、市民との協働による緑豊かで潤いのあるまちづくりを推進します。				財政局長	56,296
				市長	56,296
				査定区分	A
				前年度予算額	60,548
				増減	△ 4,252
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>指定緑地等設置・保全事業</b>			予算額	<b>609,807</b>
局/部/課	都市局/都市計画部/みどり推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 159	8款 土木費	4項 都市計画費	5目 緑化推進費	要求	609,807
<事業の目的・内容> 都市緑地法及びみどりの条例に基づき、自然緑地等の維持管理及び整備、保存緑地に対する補助金の交付等を行うことで、市内に残る良好な自然環境を有する緑地の保全を推進します。				財政局長	609,807
				市長	609,807
				査定区分	A
				前年度予算額	458,092
				増減	151,715
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>生産緑地関係事業</b>			予算額	<b>3,944</b>		
局/部/課	都市局/都市計画部/みどり推進課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 159	8款 土木費	4項 都市計画費	5目 緑化推進費	要求	3,944		
<事業の目的・内容> 市街化区域内にある農地を重要な緑として保全することを目的として、生産緑地地区に係る事務手続を行います。				財政局長	3,944		
				市長		3,944	
				査定区分	A		
				前年度予算額	4,171		
				増減	△ 227		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>見沼田圃の保全・活用・創造事業</b>			予算額	<b>39,010</b>		
局/部/課	都市局/都市計画部/みどり推進課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 159	8款 土木費	4項 都市計画費	5目 緑化推進費	要求	39,010		
<事業の目的・内容> 首都圏に残された貴重な大規模緑地空間である見沼田圃を保全・活用・創造するため、「さいたま市見沼田圃基本計画」で定めた見沼田圃づくりの基本方針に沿って、農、歴史・文化、観光・交流等に係る諸施策を積極的に推進します。				財政局長	33,010		
				市長		39,010	
				査定区分	A		
				前年度予算額	30,674		
				増減	8,336		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。なお、目指せ日本一！サクラサク見沼田んぼプロジェクト推進事業は、事業効果等を勘案して、市長査定で増額しました。						
事務事業名	<b>市街地再開発推進事業（浦和西部まちづくり事務所）</b>			予算額	<b>9,633</b>		
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和西部まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 159	8款 土木費	5項 市街地再開発事業費	1目 市街地再開発事業費	要求	9,633		
<事業の目的・内容> 本市の副都心に位置付けられている武蔵浦和駅周辺地区（約30ha）について、市街地再開発等によるまちづくりを推進します。				財政局長	9,633		
				市長		9,633	
				査定区分	A		
				前年度予算額	9,408		
				増減	225		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>市街地再開発推進事業（浦和駅周辺まちづくり事務所）</b>			予算額	<b>825,695</b>		
局/部/課	都市局/都心整備部/浦和駅周辺まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 159	8款 土木費	5項 市街地再開発事業費	1目 市街地再開発事業費	要求	891,116		
<事業の目的・内容> 浦和駅周辺のまちづくりに要する経費であり、都市基盤の整備を推進するための浦和駅東口駅前交通広場、区画街路整備工事及び浦和西口停車場線事業用地の取得と補償を実施し、都心としての形成を進めるものです。				財政局長	825,695		
				市長		825,695	
				査定区分	B		
				前年度予算額	159,684		
				増減	666,011		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>武蔵浦和駅第1街区市街地再開発事業</b>			予算額	<b>339,900</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和西部まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 159	8款 土木費	5項 市街地再開発事業費	1目 市街地再開発事業費	要求	354,459
<事業の目的・内容> 武蔵浦和駅西口に位置する武蔵浦和駅第1街区(約3.0ha)について、市街地再開発事業により駅前広場、都市計画道路等の都市基盤施設を整備し、また、公共・商業・住宅等の調和のとれたまちづくりを実現します。				財政局長	350,540
				市長	350,540
				査定区分	B
				前年度予算額	1,958,617
				増減	△ 1,618,717
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>武蔵浦和駅第3街区市街地再開発事業</b>			予算額	<b>1,078,300</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和西部まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 159	8款 土木費	5項 市街地再開発事業費	1目 市街地再開発事業費	要求	1,078,300
<事業の目的・内容> 武蔵浦和駅南西部に位置する武蔵浦和駅第3街区(約2.6ha)を市街地再開発事業により、都市計画道路等の都市基盤を整備し、商業・業務・住宅施設の調和のとれたまちづくりを実現します。				財政局長	1,078,300
				市長	1,078,300
				査定区分	A
				前年度予算額	1,245,300
				増減	△ 167,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>組合施行等土地区画整理支援事業</b>			予算額	<b>15,670,268</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/区画整理支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	要求	15,676,082
<事業の目的・内容> 土地区画整理組合に対し、補助金の交付及び事業資金の貸付けを行い、土地区画整理事業を促進し、健全な市街地の形成を図ります。				財政局長	15,676,082
				市長	15,676,082
				査定区分	A
				前年度予算額	15,249,196
				増減	421,072
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>浦和東部・岩槻南部地域整備推進事業</b>			予算額	<b>1,859,409</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和東部まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	要求	1,861,937
<事業の目的・内容> 本市の副都心としてふさわしい良好な市街地の整備を行うため、都市再生機構が施行する浦和東部第二地区及び岩槻南部新和西地区の土地区画整理事業へ支援を行うとともに、副都心としての利便性や魅力付けの向上を図るため、浦和美園駅西口駅前広場のシェルター、サイン等の整備を行います。				財政局長	1,861,937
				市長	1,861,937
				査定区分	A
				前年度予算額	2,237,211
				増減	△ 377,802
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>東浦和第二地区まちづくり推進事業</b>			予算額	<b>11,600</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/東浦和まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	要求	11,600
<事業の目的・内容> 東浦和第二土地区画整理事業と連携し、中尾地区の水害を防止する調整池を整備します。				財政局長	11,600
				市長	11,600
				査定区分	A
				前年度予算額	19,150
				増減	△ 7,550
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>与野駅西口土地区画整理事業</b>			予算額	<b>53,145</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/与野まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	要求	53,145
<事業の目的・内容> 健全かつ良好な居住環境をもつ市街地を造成するため、区画道路等の公共施設の整備改善を図ります。				財政局長	53,145
				市長	53,145
				査定区分	A
				前年度予算額	162,368
				増減	△ 109,223
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>岩槻駅西口土地区画整理事業</b>			予算額	<b>539,190</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/岩槻まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	要求	539,190
<事業の目的・内容> 岩槻駅西口地区は、岩槻駅の西側に隣接していながらも、駅西口の未開設や道路等の公共施設の未整備により、駅前という立地が生かされていないため、駅西口の開設に合わせ、駅前広場及びそれに接続する都市計画道路等の整備を行い、商業の活性化と潤いのある住環境の形成を図ります。				財政局長	539,190
				市長	539,190
				査定区分	A
				前年度予算額	504,632
				増減	34,558
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>用地先行取得事業特別会計繰出金（浦和東部まちづくり事務所）</b>			予算額	<b>74,356</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和東部まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	要求	74,356
<事業の目的・内容> 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	74,356
				市長	74,356
				査定区分	A
				前年度予算額	149,477
				増減	△ 75,121
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>大宮駅西口都市改造事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>921,113</b>
局/部/課	都市局/都心整備部/大宮駅西口まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	要求	935,113
<事業の目的・内容> 大宮駅西口第四地区において、土地区画整理事業による都市基盤整備を行うため、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	921,113
				市長	921,113
				査定区分	B
				前年度予算額	869,595
				増減	51,518
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>深作西部土地区画整理事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>20,797</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	要求	32,797
<事業の目的・内容> 深作西部土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	20,797
				市長	20,797
				査定区分	C
				前年度予算額	33,457
				増減	△ 12,660
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>東浦和第二土地区画整理事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>632,295</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/東浦和まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	要求	647,295
<事業の目的・内容> 東浦和第二土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	632,295
				市長	632,295
				査定区分	B
				前年度予算額	326,455
				増減	305,840
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>浦和東部第一特定土地区画整理事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>1,571,646</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和東部まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	要求	1,582,646
<事業の目的・内容> 浦和東部第一特定土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	1,571,646
				市長	1,571,646
				査定区分	B
				前年度予算額	926,496
				増減	645,150
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>南与野駅西口土地区画整理事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>475,093</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/与野まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	要求	477,093
<事業の目的・内容> 南与野駅西口土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	475,093
				市長	475,093
				査定区分	B
				前年度予算額	383,293
				増減	91,800
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>指扇土地区画整理事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>192,792</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	要求	197,792
<事業の目的・内容> 指扇土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	192,792
				市長	192,792
				査定区分	B
				前年度予算額	115,890
				増減	76,902
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>江川土地区画整理事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>553,942</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/岩槻まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	要求	552,942
<事業の目的・内容> 江川土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	553,942
				市長	553,942
				査定区分	A
				前年度予算額	559,942
				増減	△ 6,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。なお、総額調整により増額しました。				
事務事業名	<b>南平野土地区画整理事業特別会計繰出金</b>			予算額	<b>25,998</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/岩槻まちづくり事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 161	8款 土木費	6項 土地区画整理費	1目 土地区画整理費	要求	36,998
<事業の目的・内容> 南平野土地区画整理事業を推進するため、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	25,998
				市長	25,998
				査定区分	C
				前年度予算額	111,997
				増減	△ 85,999
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名	<b>用地先行取得事業特別会計</b>	予算額	<b>2,367,000</b>
局/部/課	①環境局/施設部/環境施設課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	②都市局/都市計画部/都市公園課	要求	2,366,216
局/部/課	③都市局/まちづくり推進部/浦和東部まちづくり事務所	財政局長	2,367,000
局/部/課	④都市局/都心整備部/大宮駅東口まちづくり事務所	市長	2,367,000
局/部/課	⑤教育委員会事務局/管理部/学校施設課	査定区分	A
予算書P. 385		前年度予算額	3,277
<事業の目的・内容> 公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得する事業の円滑な運営とその経理の適正を図ります。		増減	2,363,723
		査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。なお、総額調整により増額しました。	
会計名	<b>大宮駅西口都市改造事業特別会計</b>	予算額	<b>2,316,000</b>
局/部/課	都市局/都心整備部/大宮駅西口まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
予算書P. 403		要求	2,330,000
<事業の目的・内容> 大宮駅西口第四地区は、大宮駅西口に位置しながらも都市基盤整備が立ち遅れ狭隘道路による交通の混乱、建物の老朽化による防災上の不安等の諸問題を抱えています。そこで、これらを解消し、都心地区にふさわしい魅力あるまちづくりを目指すため、土地区画整理事業による都市基盤整備を行います。		財政局長	2,316,000
		市長	2,316,000
		査定区分	B
		前年度予算額	1,928,000
		増減	388,000
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			
会計名	<b>深作西部土地区画整理事業特別会計</b>	予算額	<b>22,000</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
予算書P. 427		要求	34,000
<事業の目的・内容> 深作西部土地区画整理事業地内において、安全かつ良好な居住環境を有する宅地と公共施設の整備改善を図り、豊かで住み良いまちづくりを行います。		財政局長	22,000
		市長	22,000
		査定区分	C
		前年度予算額	36,000
		増減	△ 14,000
査定の考え方 既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名	東浦和第二土地区画整理事業特別会計	予算額	1,791,000
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/東浦和まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
予算書P.	447	要求	1,806,000
＜事業の目的・内容＞ 東浦和第二土地区画整理事業地内76.7haにおいて、土地区画整理事業により、地区内で進行している無秩序な市街地化を防止し、災害に強いまちづくりを目指し、公共施設の整備と宅地の利用増進を図ります。		財政局長	1,791,000
		市長	1,791,000
	査定区分	B	
	前年度予算額	1,738,000	
		増減	53,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
会計名	浦和東部第一特定土地区画整理事業特別会計	予算額	1,987,000
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和東部まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
予算書P.	471	要求	1,998,000
＜事業の目的・内容＞ 埼玉高速鉄道線浦和美園駅西口周辺の約55.9haの区域を対象に、本市の副都心にふさわしい良好な市街地の整備を行うため、土地区画整理事業により道路・公園等の都市基盤施設を整備・改善し、駅周辺の商業・業務機能の集積を図るとともに豊かな自然環境と調和した魅力ある住環境の形成を図ることを目的とします。		財政局長	1,987,000
		市長	1,987,000
	査定区分	B	
	前年度予算額	2,094,000	
		増減	△ 107,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
会計名	南与野駅西口土地区画整理事業特別会計	予算額	754,000
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/与野まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
予算書P.	495	要求	756,000
＜事業の目的・内容＞ 南与野駅西口地区において、「豊かな緑につつまれた公園のようなまち」をまちづくりのテーマに、人と環境に配慮した質の高い駅前広場や都市計画道路等の都市基盤を有する良好な市街地形成を図ります。		財政局長	754,000
		市長	754,000
	査定区分	B	
	前年度予算額	563,000	
		増減	191,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		
会計名	指扇土地区画整理事業特別会計	予算額	420,000
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
予算書P.	519	要求	425,000
＜事業の目的・内容＞ 本事業では、道路・公園等の公共施設の整備・改善を行い、無秩序な市街化を抑制し、災害に強い・安全で快適なまちづくりを行うとともに、西大宮駅を核とする市街地の形成を図り、住民の生活向上と公共の福祉の増進に努めます。		財政局長	420,000
		市長	420,000
	査定区分	B	
	前年度予算額	214,000	
		増減	206,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名	<b>江川土地区画整理事業特別会計</b>	予算額	<b>554,000</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/岩槻まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
予算書P. 545		要求	553,000
<事業の目的・内容> 江川地区は、岩槻区北部及び東部の土地区画整理事業地区と西部の既成市街地に囲まれた、区の中央部(東武野田線の北側)に位置しています。 本地区では土地区画整理事業により、岩槻駅、東岩槻駅を中心とした既成市街地と連坦した良好な市街地の形成を図ります。	財政局長	554,000	
	市長	554,000	
	査定区分	A	
	前年度予算額	560,000	
	増減	△ 6,000	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。なお、総額調整により増額しました。		
会計名	<b>南平野土地区画整理事業特別会計</b>	予算額	<b>27,000</b>
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/岩槻まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
予算書P. 569		要求	38,000
<事業の目的・内容> 南平野地区は、岩槻区の北東部、東武野田線東岩槻駅より南東へ約1kmに位置し、都市計画道路4路線を擁する交通要衝地にあります。 本地区では土地区画整理事業により、都市計画道路等の公共施設や宅地の整備を行い、東岩槻駅周辺地区と一体化した良好な市街地の形成を図ります。	財政局長	27,000	
	市長	27,000	
	査定区分	C	
	前年度予算額	130,000	
	増減	△ 103,000	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (12) 建設局



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>土木積算システム管理事業</b>			予算額	<b>80,734</b>
局/部/課	建設局/技術管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	1目 土木総務費	要求	80,734
<事業の目的・内容> 土木・下水道工事の設計積算業務において、効率化・迅速化を図るため、市全体で統一した単価・歩掛等を用いた電算システムの運用管理を行います。 また、設計積算業務を円滑に行うために、単価表・積算基準等の作成、改訂、データ管理を行います。				財政局長	80,734
				市長	80,734
				査定区分	A
				前年度予算額	55,146
				増減	25,588
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>営繕積算システム管理事業</b>			予算額	<b>8,715</b>
局/部/課	建設局/技術管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	1目 土木総務費	要求	8,715
<事業の目的・内容> 建築工事及び設備工事の設計積算業務において、効率化・迅速化を図るため、市全体で統一した単価・歩掛等を用いた電算システムの運用管理を行います。 また、設計積算業務を円滑に行うために、単価表・積算基準等の作成、改訂、データ管理を行います。				財政局長	8,715
				市長	8,715
				査定区分	A
				前年度予算額	9,273
				増減	△ 558
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>技術基準・技術管理事業</b>			予算額	<b>25,244</b>
局/部/課	建設局/技術管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	1目 土木総務費	要求	25,244
<事業の目的・内容> 組織全体の技術管理体制を確立するために、公共工事における施工体制の適正化、公共工事コスト縮減対策の推進、建設副産物対策及び建設部門情報化の推進等に取り組みます。 また、各種協議会・団体等への対応、技術基準・技術管理全般についての事業等を行います。				財政局長	25,244
				市長	25,244
				査定区分	A
				前年度予算額	29,976
				増減	△ 4,732
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>営繕事務事業（営繕課）</b>			予算額	<b>2,989</b>
局/部/課	建設局/建築部/営繕課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	1目 土木総務費	要求	2,989
<事業の目的・内容> 学校、保育園、公民館、消防庁舎等の市有施設の保全工事や新たな行政需要に基づく新增改築工事の設計業務と工事監理業務を実施します。				財政局長	2,989
				市長	2,989
				査定区分	A
				前年度予算額	3,455
				増減	△ 466
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>営繕事務事業（保安全管理課）</b>			予算額	<b>64,213</b>	
局/部/課	建設局/建築部/保安全管理課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	1目 土木総務費	要求	64,213	
<事業の目的・内容> 市有建築物の計画的な保全のため、施設情報の一元化管理を行い、耐震化を図るとともに保全計画を推進します。				財政局長	64,213	
				市長		64,213
				査定区分	A	
				前年度予算額	71,028	
				増減	△ 6,815	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>営繕事務事業（設備課）</b>			予算額	<b>1,798</b>	
局/部/課	建設局/建築部/設備課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	1目 土木総務費	要求	1,798	
<事業の目的・内容> 学校、保育園、公民館、消防庁舎等の市有施設の建設・改修工事等に関する設備の設計、積算、工事監理等を実施します。				財政局長	1,798	
				市長		1,798
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,830	
				増減	△ 32	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>建築総務事務事業</b>			予算額	<b>789,010</b>	
局/部/課	建設局/建築部/建築総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	2目 建築指導費	要求	1,133,044	
<事業の目的・内容> 建築に係る環境への負荷の軽減、バリアフリーに配慮した人にやさしい秩序のある都市を形成するとともに、建築物の耐震化の促進など安全で安心なまちづくりを促進します。				財政局長	789,010	
				市長		789,010
				査定区分	C	
				前年度予算額	555,955	
				増減	233,055	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>建築確認事務事業</b>			予算額	<b>12,932</b>	
局/部/課	建設局/建築部/建築行政課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	2目 建築指導費	要求	12,932	
<事業の目的・内容> 建築基準法に基づく建築物、工作物、昇降機などの建築設備の建築確認審査、検査業務を実施します。				財政局長	12,932	
				市長		12,932
				査定区分	A	
				前年度予算額	13,415	
				増減	△ 483	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>建築行政事務事業</b>			予算額	<b>27,398</b>			
局/部/課	建設局/建築部/建築行政課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 145	8款 土木費	1項 土木管理費	2目 建築指導費	要求	27,454			
<事業の目的・内容> 建築基準法に基づく許可、認定、承認に関する業務及び区域等の指定に関する業務のほか、既存建築物に対する定期報告を受けての改善指導、防災査察等による是正指導を実施します。 また、建築基準法に係る道路調書、道路図の整備・更新を行います。				財政局長	27,398			
				市長		27,398		
				査定区分	B			
				前年度予算額	24,867			
				増減	2,531			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>道路管理事業（土木総務課）</b>			予算額	<b>851,992</b>			
局/部/課	建設局/土木部/土木総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 147	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	1目 道路橋りょう総務費	要求	936,867			
<事業の目的・内容> 道路法第28条及び地方自治法第2条に基づく道路の管理事務で、市道の道路延長、幅員、面積等の測量を実施し、道路台帳(路線別求積図、現況平面図)の整備を行います。また、道路台帳の閲覧、道路の占用許可、境界確認等、市民に密着した窓口業務を実施することにより、市民に向けた正確な情報提供や道路管理の適正化を推進します。				財政局長	851,999			
				市長		851,999		
				査定区分	B			
				前年度予算額	873,868			
				増減	△ 21,876			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>道路管理事業（道路環境課）</b>			予算額	<b>14,780</b>			
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 147	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	1目 道路橋りょう総務費	要求	14,780			
<事業の目的・内容> 整備済の道路側溝の種類、流下方向を整理した台帳図を整備に合わせて修正することにより、最新の状況を把握し、窓口での問合せ等の業務に活用します。				財政局長	14,780			
				市長		14,780		
				査定区分	A			
				前年度予算額	14,760			
				増減	20			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>道路橋りょう事務事業</b>			予算額	<b>6,966</b>			
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 147	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	1目 道路橋りょう総務費	要求	6,966			
<事業の目的・内容> 車両の賃借料や消耗品費等、日常業務を行う上で必要となる経常的な庶務経費です。				財政局長	6,966			
				市長		6,966		
				査定区分	A			
				前年度予算額	7,619			
				増減	△ 653			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>私道舗装等整備助成事業</b>			予算額	<b>80,000</b>	
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 147	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	1目 道路橋りょう総務費	要求	80,000	
<事業の目的・内容> 市道として認定することが困難な私道の舗装等を行う者に対して、費用の一部を助成します。				財政局長	80,000	
				市長		80,000
				査定区分	A	
				前年度予算額	80,000	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>道路維持事業</b>			予算額	<b>4,145,857</b>	
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 147	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	2目 道路維持費	要求	4,131,998	
<事業の目的・内容> 道路パトロールや市民からの通報に基づき、舗装や道路付属物などの損傷箇所を修繕することにより、安心・安全で快適な道路環境を維持します。 また、スマイルロード整備事業においては、沿道の方々からの申請に基づき、用地の寄附や買収を伴わない道路の整備を進めます。				財政局長	4,131,998	
				市長		4,131,998
				査定区分	A	
				前年度予算額	4,094,310	
				増減	51,547	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>県臨時地方道償還金負担金</b>			予算額	<b>670,000</b>	
局/部/課	建設局/土木部/土木総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 149	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	3目 道路新設改良費	要求	670,000	
<事業の目的・内容> 本市の政令指定都市移行に伴う埼玉県との事務移譲協議に基づく事業であり、県が発行した臨時地方道整備事業債(一般分)の元金償還金の一部を負担するものです。				財政局長	670,000	
				市長		670,000
				査定区分	A	
				前年度予算額	770,000	
				増減	△ 100,000	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>道路整備事業</b>			予算額	<b>953,767</b>	
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 149	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	3目 道路新設改良費	要求	953,767	
<事業の目的・内容> 道路幅員が4メートル未満の道路においては、消防・救急などの緊急活動の妨げとなるほか、道路排水の悪い箇所があるなど様々な問題を抱えています。 これらの問題に対処するため、沿道の方々からの要望に基づき、道路用地の寄附を受けて行う暮らしの道路整備事業により生活道路の整備を進めます。				財政局長	953,767	
				市長		953,767
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,040,035	
				増減	△ 86,268	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>道路管理事業（道路計画課）</b>			予算額	<b>30,302</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路計画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 149	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	3目 道路新設改良費	要求	30,302
<事業の目的・内容> 国県道及び基幹市道の整備を推進するための一般事務経費です。また、取得事業用地の維持管理及び暫定整備を行うものです。				財政局長	30,302
				市長	30,302
				査定区分	A
				前年度予算額	30,529
				増減	△ 227
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>道路新設改良事業</b>			予算額	<b>2,343,840</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路計画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 149	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	3目 道路新設改良費	要求	2,300,140
<事業の目的・内容> 国県道及び基幹的市道の交通基盤となる幹線道路網を整備推進し、計画的に道路の新設及び道路拡幅改良を行う路線整備事業です。				財政局長	2,300,140
				市長	2,300,140
				査定区分	A
				前年度予算額	4,019,414
				増減	△ 1,675,574
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>国直轄道路事業負担金</b>			予算額	<b>400,000</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路計画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 149	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	3目 道路新設改良費	要求	400,000
<事業の目的・内容> 道路法第50条の規定により、国土交通省が直轄で施行する道路事業（新設、改築等）に対する負担金です。				財政局長	400,000
				市長	400,000
				査定区分	A
				前年度予算額	400,000
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>橋りょう維持事業</b>			予算額	<b>798,900</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 149	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	4目 橋りょう維持費	要求	798,900
<事業の目的・内容> 橋りょうの老朽化による維持管理費のコスト縮減のために策定した「橋梁長寿命化修繕計画」や点検結果等に基づき、補修、修繕を実施します。 また、震災時における道路ネットワークを確保するために耐震補強工事を行うことにより、橋りょう機能を維持し、安心して安全な道路環境の向上を図ります。				財政局長	798,900
				市長	798,900
				査定区分	A
				前年度予算額	865,200
				増減	△ 66,300
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>橋りょう整備事業</b>			予算額	<b>334,177</b>			
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 149	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	5目 橋りょう新設改良費	要求	334,177			
<事業の目的・内容> 河川に架かる橋りょうについては、河川計画が事業化された際に河川改修断面に合わせた橋りょうへの架け替えが必要となることから、河川管理者と協議を行い、計画の進捗にあわせた整備事業を実施します。				財政局長	334,177			
				市長		334,177		
				査定区分	A			
				前年度予算額	377,652			
				増減	△ 43,475			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>交通安全施設整備事業</b>			予算額	<b>2,413,290</b>			
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 151	8款 土木費	2項 道路橋りょう費	6目 交通安全施設整備費	要求	2,413,290			
<事業の目的・内容> 歩行者等の安全な通行を確保するため、幹線道路の歩道整備、特に主要駅周辺では防災上の観点から電線類の地中化も合わせて実施し、また、踏切内の歩行空間整備を行う踏切改良、車両や歩行者へ注意喚起を促す路面表示を警察の速度規制と連係して行うゾーン30の推進等により、安全かつ快適な道路空間の確保を進めます。				財政局長	2,413,290			
				市長		2,413,290		
				査定区分	A			
				前年度予算額	2,009,060			
				増減	404,230			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>河川事務事業（土木総務課）</b>			予算額	<b>2,375</b>			
局/部/課	建設局/土木部/土木総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 151	8款 土木費	3項 河川費	1目 河川総務費	要求	2,375			
<事業の目的・内容> 河川事業の管理運営を円滑に処理するために、河川賠償責任保険に関する事務及び河川改修事業の推進のための国県等関係省庁への要望及び県内の河川流域の市町村間の協力体制である協議会の運営に関する業務を実施します。				財政局長	2,375			
				市長		2,375		
				査定区分	A			
				前年度予算額	2,468			
				増減	△ 93			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>河川事務事業（河川課）</b>			予算額	<b>3,880</b>			
局/部/課	建設局/土木部/河川課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 151	8款 土木費	3項 河川費	1目 河川総務費	要求	3,880			
<事業の目的・内容> 河川事業を円滑に処理するための事務経費です。				財政局長	3,880			
				市長		3,880		
				査定区分	A			
				前年度予算額	4,032			
				増減	△ 152			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>河川維持管理事業</b>			予算額	<b>727,974</b>
局/部/課	建設局/土木部/河川課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 151	8款 土木費	3項 河川費	1目 河川総務費	要求	728,261
<事業の目的・内容> 治水安全度を確保するため、河川・水路の草刈、浚渫等を行い、ポンプ施設の維持管理を行います。また、緊急水害時においてポンプ、土のう等を設置します。				財政局長	727,974
				市長	727,974
				査定区分	B
				前年度予算額	743,002
				増減	△ 15,028
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>水辺環境整備事業</b>			予算額	<b>8,434</b>
局/部/課	建設局/土木部/河川課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 151	8款 土木費	3項 河川費	1目 河川総務費	要求	8,434
<事業の目的・内容> 生物と人間が共生できる豊かな自然と河川浄化を市民にアピールするため、水辺環境の維持管理を行います。				財政局長	8,434
				市長	8,434
				査定区分	A
				前年度予算額	8,434
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>河川改修事業</b>			予算額	<b>2,068,175</b>
局/部/課	建設局/土木部/河川課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 153	8款 土木費	3項 河川費	2目 河川改良費	要求	2,080,885
<事業の目的・内容> 浸水被害を軽減し、流域の市民の安全を守るため、川幅を拡幅し、川底を掘り下げること等により、改修工事を進め、1時間当たり30～50mmの雨量に対応する整備を行います。また、都市化の著しい河川流域における雨量流出量の増大等に対応するため、流域内の小中学校及び公園に貯留浸透の設置を進め、治水安全度の向上を目指します。				財政局長	2,068,175
				市長	2,068,175
				査定区分	B
				前年度予算額	2,231,309
				増減	△ 163,134
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>都市下水道維持管理事業</b>			予算額	<b>13,563</b>
局/部/課	建設局/下水道部/下水道維持管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 153	8款 土木費	3項 河川費	3目 都市下水道費	要求	13,563
<事業の目的・内容> 都市下水道施設の機能管理の充実を図るため、維持管理事業を実施します。				財政局長	13,563
				市長	13,563
				査定区分	A
				前年度予算額	8,563
				増減	5,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>排水路維持管理事業</b>			予算額	<b>312,071</b>
局/部/課	建設局/下水道部/下水道維持管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 153	8款 土木費	3項 河川費	3目 都市下水路費	要求	312,071
<事業の目的・内容> 市街化区域内の排水路を良好な状態に保つため、適切な維持管理を実施し、良好な環境及び市民の安心安全を確保します。				財政局長	312,071
				市長	312,071
				査定区分	A
				前年度予算額	359,600
				増減	△ 47,529
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>芝川都市下水路維持管理負担金</b>			予算額	<b>5,634</b>
局/部/課	建設局/下水道部/下水道維持管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 153	8款 土木費	3項 河川費	3目 都市下水路費	要求	5,634
<事業の目的・内容> 桶川市を起点とし、上尾市・本市を流下する芝川都市下水路の維持管理を三市の共同事業で行うことによる負担金です。				財政局長	5,634
				市長	5,634
				査定区分	A
				前年度予算額	5,634
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>南下新井汚水処理場使用料賦課徴収事業</b>			予算額	<b>938</b>
局/部/課	建設局/下水道部/下水道総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 153	8款 土木費	3項 河川費	4目 排水処理費	要求	938
<事業の目的・内容> 南下新井汚水処理場の利用に係る使用料の賦課徴収事務を、水道料金の徴収業務と一元化して実施するため、水道局に対して本使用料の徴収経費等を負担します。				財政局長	938
				市長	938
				査定区分	A
				前年度予算額	988
				増減	△ 50
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>南下新井汚水処理場維持管理事業</b>			予算額	<b>46,479</b>
局/部/課	建設局/下水道部/下水処理センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 153	8款 土木費	3項 河川費	4目 排水処理費	要求	46,479
<事業の目的・内容> 南下新井汚水処理場は、岩槻区南部の大字南下新井地区及び大字黒谷地区の一部(12.3ha)を処理区域とする、し尿処理施設です。この施設を適切に維持管理することにより、区域内住民の健全な公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の保全を図ります。				財政局長	46,479
				市長	46,479
				査定区分	A
				前年度予算額	22,820
				増減	23,659
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>街路管理事業</b>			予算額	<b>193,993</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路計画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 157	8款 土木費	4項 都市計画費	3目 街路事業費	要求	211,013
<事業の目的・内容> 街路事業を整備推進するための一般事務経費、取得事業用地の維持管理及び暫定整備を行うものです。また、取得事業用地にスポーツもできる多目的広場を整備します。				財政局長	193,993
				市長	193,993
				査定区分	B
				前年度予算額	240,473
				増減	△ 46,480
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>街路整備事業</b>			予算額	<b>8,097,693</b>
局/部/課	建設局/土木部/道路計画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 157	8款 土木費	4項 都市計画費	3目 街路事業費	要求	10,674,935
<事業の目的・内容> 都市計画道路の整備を積極的に進めることにより、市内の交通渋滞の緩和や快適な市民生活と円滑な都市活動を確保し、物流の効率化や市街地の活性化等を目的とします。				財政局長	8,097,693
				市長	8,097,693
				査定区分	C
				前年度予算額	8,424,020
				増減	△ 326,327
査定の考え方	土地開発公社からの事業用地の買戻しについては、2月補正予算にて前倒し計上しました。				
事務事業名	<b>市営住宅維持管理事業</b>			予算額	<b>562,102</b>
局/部/課	建設局/建築部/住宅課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 163	8款 土木費	7項 住宅費	1目 住宅管理費	要求	562,102
<事業の目的・内容> 住宅に困窮する市民に対し、良質・低廉な家賃の住宅を安定的に供給するために、募集から住宅及び付帯設備の管理まで適切かつ合理的に行います。				財政局長	562,102
				市長	562,102
				査定区分	A
				前年度予算額	554,105
				増減	7,997
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>浸水住宅改良資金貸付事業</b>			予算額	<b>760</b>
局/部/課	建設局/建築部/住宅課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 163	8款 土木費	7項 住宅費	1目 住宅管理費	要求	760
<事業の目的・内容> 市民生活の安定を図るため、降雨等により浸水する専用住宅を改良しようとする市民に必要な資金の融資を行います。				財政局長	760
				市長	760
				査定区分	A
				前年度予算額	760
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>長期優良住宅認定事業</b>			予算額	<b>1,302</b>			
局/部/課	建設局/建築部/住宅課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 163	8款 土木費	7項 住宅費	1目 住宅管理費	要求	1,302			
<事業の目的・内容> 長期にわたり良好な状態で使用するための措置がその構造及び設備について講じられた優良な住宅の普及を促進するため、建築及び維持保全に関する長期優良住宅建築等計画の認定を行います。				財政局長	1,302			
				市長		1,302		
				査定区分	A			
				前年度予算額	1,302			
				増減	0			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>住宅政策推進事業</b>			予算額	<b>1,560</b>			
局/部/課	建設局/建築部/住宅課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 163	8款 土木費	7項 住宅費	1目 住宅管理費	要求	1,560			
<事業の目的・内容> 埼玉県マンション居住支援ネットワークに加盟し、地方公共団体、NPO法人、専門家団体、公益企業団体及び広域的支援団体が相互に密接に連携する支援ネットワークを構築し、適切な情報提供及び普及啓発を行います。 また、5年ごとに行われる住生活総合調査を実施します。				財政局長	1,560			
				市長		1,560		
				査定区分	A			
				前年度予算額	60			
				増減	1,500			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>民間優良賃貸住宅整備助成事業</b>			予算額	<b>19,368</b>			
局/部/課	建設局/建築部/住宅課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 163	8款 土木費	7項 住宅費	1目 住宅管理費	要求	19,368			
<事業の目的・内容> 中堅所得ファミリー世帯向け及び高齢者世帯向けの一定基準を満たす優良な賃貸住宅の供給計画を市長が認定し、その認定事業者に対して国及び市が入居者の家賃の減額に要する費用の一部を助成します。				財政局長	19,368			
				市長		19,368		
				査定区分	A			
				前年度予算額	19,368			
				増減	0			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>低炭素建築物等認定事業</b>			予算額	<b>5,367</b>			
局/部/課	建設局/建築部/住宅課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 163	8款 土木費	7項 住宅費	1目 住宅管理費	要求	5,367			
<事業の目的・内容> 法令に基づき、社会経済活動その他の活動に伴って発生する二酸化炭素を抑制していくため、都市の低炭素化を促進する低炭素建築物の認定及び普及促進を行います。				財政局長	5,367			
				市長		5,367		
				査定区分	A			
				前年度予算額	0			
				増減	皆増			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>市営住宅建替事業</b>			予算額	<b>368,996</b>	
局/部/課	建設局/建築部/住宅課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 163	8款 土木費	7項 住宅費	2目 住宅建設費	要求	406,177	
<事業の目的・内容> 市営住宅は昭和30年代後半から40年代にかけて建設された住宅が多く存在しており、建物の老朽化が進行していることから、安心して暮らせる住まづくりを推進するため、老朽化が顕著と認められる市営住宅について計画的な建替えを実施します。				財政局長	368,996	
				市長		368,996
				査定区分	B	
				前年度予算額	74,601	
				増減	294,395	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>下水道事業会計繰出金</b>			予算額	<b>7,264,512</b>	
局/部/課	建設局/下水道部/下水道財務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 163	8款 土木費	8項 公共下水道費	1目 公共下水道費	要求	7,232,485	
<事業の目的・内容> 下水道事業における公費負担分(雨水処理費他)を一般会計で負担し、かつ、汚水処理費における下水道使用料等の支出に対する不足分を補助します。				財政局長	7,264,512	
				市長		7,264,512
				査定区分	A	
				前年度予算額	7,209,161	
				増減	55,351	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>災害復旧費(河川課)</b>			予算額	<b>2</b>	
局/部/課	建設局/土木部/河川課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 191	11款 災害復旧費	2項 土木施設災害復旧費	1目 土木施設災害復旧費	要求	2	
<事業の目的・内容> 大規模災害発時に土木施設の復旧を速やかに行います。				財政局長	2	
				市長		2
				査定区分	A	
				前年度予算額	2	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(企業会計)

(単位：千円)

会計名	下水道事業会計	予算額	47,600,135
局/部/課	①建設局/下水道部/下水道総務課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	②建設局/下水道部/下水道財務課	要求	48,079,691
局/部/課	③建設局/下水道部/下水道維持管理課	財政局長	47,571,130
局/部/課	④建設局/下水道部/下水道計画課	市長	47,571,130
局/部/課	⑤建設局/下水道部/下水処理センター	査定区分	B
予算書	下水道事業会計予算書		
<事業の目的・内容> 市民の公衆衛生の向上及び都市の健全な発達に寄与し、あわせて公共用水域の水質の保全と浸水の防除に資するため、施設の整備及び維持管理を実施します。		前年度予算額	48,210,218
		増減	△ 610,083
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (13) 西 区



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	西区役所管理事業（くらし応援室）			予算額	7,805
局/部/課	西区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	7,805
＜事業の目的・内容＞ 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。				財政局長	7,805
				市長	7,805
				査定区分	A
				前年度予算額	7,805
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	西区役所管理事業（総務課）			予算額	82,515
局/部/課	西区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	82,452
＜事業の目的・内容＞ 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。				財政局長	82,452
				市長	82,452
				査定区分	A
				前年度予算額	84,869
				増減	△ 2,354
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	西区まちづくり推進事業（くらし応援室）			予算額	149,139
局/部/課	西区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	148,003
＜事業の目的・内容＞ 区の将来像である「水と緑と花のまち」～豊かな自然と歴史文化を活かす、全てのひとと生活にやさしい潤いあるまち～の実現に向け、区民の満足度アップを図るため、生活に身近な道路、河川の緊急修繕や道路照明灯、道路反射鏡等の交通安全施設の修繕等を行います。				財政局長	148,003
				市長	148,003
				査定区分	A
				前年度予算額	156,571
				増減	△ 7,432
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	西区まちづくり推進事業（総務課）			予算額	1,533
局/部/課	西区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	2,058
＜事業の目的・内容＞ 区の将来像である「水と緑と花のまち」～豊かな自然と歴史文化を活かす、全てのひとと生活にやさしい潤いあるまち～の実現に向け、安全で安心して暮らせるまちづくりなどの各種取組を推進します。				財政局長	1,533
				市長	1,533
				査定区分	C
				前年度予算額	2,343
				増減	△ 810
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	西区まちづくり推進事業（コミュニティ課）			予算額	22,231	
局/部/課	西区役所/区民生活部/コミュニティ課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	25,562	
<事業の目的・内容> 区の将来像である「水と緑と花のまち」～豊かな自然と歴史文化を活かす、全てのひとと生活にやさしい潤いあるまち～の実現に向け、活力ある区づくり、花と緑あふれる心豊かなまちづくりなど、各種取組を推進します。				財政局長	22,231	
				市長		22,231
				査定区分	B	
				前年度予算額	22,688	
				増減	△ 457	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	西区まちづくり推進事業（支援課）			予算額	1,500	
局/部/課	西区役所/健康福祉部/支援課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	1,500	
<事業の目的・内容> 区の将来像である「水と緑と花のまち」～豊かな自然と歴史文化を活かす、全てのひとと生活にやさしい潤いあるまち～の実現に向け、西区子育て支援ネットワーク協議会と協働でイベントを開催することにより、各機関の連携・結束を高め、地域に根ざした子育て家庭の支援体制を築きます。				財政局長	1,500	
				市長		1,500
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,500	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(14) 北 区



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	北区役所管理事業（くらし応援室）			予算額	8,197
局/部/課	北区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	8,197
＜事業の目的・内容＞ 来庁者の用件・問合せ等に対し、的確・迅速・丁寧な案内を行います。				財政局長	8,197
				市長	8,197
				査定区分	A
				前年度予算額	8,197
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	北区役所管理事業（総務課）			予算額	15,699
局/部/課	北区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	15,689
＜事業の目的・内容＞ 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。				財政局長	15,370
				市長	15,370
				査定区分	B
				前年度予算額	15,259
				増減	440
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	北区まちづくり推進事業（くらし応援室）			予算額	183,262
局/部/課	北区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	183,252
＜事業の目的・内容＞ 住民参加のまちづくりをスローガンとし、区の独自性を発揮させるために実施している事業のうち、生活に身近な道路・河川の緊急修繕や道路照明灯・道路反射鏡等の交通安全施設の修繕、衛生害虫駆除等を行います。				財政局長	182,351
				市長	182,351
				査定区分	B
				前年度予算額	193,137
				増減	△ 9,875
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	北区まちづくり推進事業（総務課）			予算額	974
局/部/課	北区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	974
＜事業の目的・内容＞ 住民参加のまちづくりをスローガンとし、区民との協働による北区の個性を生かしたまちづくりを進めます。				財政局長	974
				市長	974
				査定区分	A
				前年度予算額	991
				増減	△ 17
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	北区まちづくり推進事業（コミュニティ課）			予算額	19,278
局/部/課	北区役所/区民生活部/コミュニティ課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	20,028
<事業の目的・内容> 北区まちづくり推進事業(コミュニティ課)は、住民参加のまちづくりをスローガンとし、区の独自性を発揮させるために実施している事業です。				財政局長	19,278
				市長	19,278
				査定区分	B
				前年度予算額	20,144
				増減	△ 866
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	北区まちづくり推進事業（支援課）			予算額	3,849
局/部/課	北区/健康福祉部/支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	4,062
<事業の目的・内容> 「区制施行10周年記念事業」として、区の特性を生かした子育てに関するイベントを実施し、充実した情報の提供による保護者への支援強化と防犯に対する意識啓発等を行うことにより、「子育てタウン北区」のイメージ醸成を図ります。				財政局長	3,849
				市長	3,849
				査定区分	B
				前年度予算額	0
				増減	皆増
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (15) 大 宮 区



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	大宮区役所管理事業（くらし応援室）			予算額	12,388
局/部/課	大宮区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	12,388
＜事業の目的・内容＞ 業務委託による区役所、関係各課所等への案内業務です。				財政局長	12,388
				市長	12,388
				査定区分	A
				前年度予算額	12,388
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	大宮区役所管理事業（総務課）			予算額	163,611
局/部/課	大宮区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	164,984
＜事業の目的・内容＞ 大宮区行政の拠点である大宮区役所庁舎等を適切に維持・管理し、来庁者の安全を確保するとともに、市民生活に密着した各種サービスを提供します。				財政局長	163,120
				市長	163,120
				査定区分	B
				前年度予算額	196,508
				増減	△ 32,897
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	大宮区まちづくり推進事業（くらし応援室）			予算額	116,465
局/部/課	大宮区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	115,039
＜事業の目的・内容＞ 大宮区の個性を生かしたまちづくりを推進し、道路の緊急修繕・交通安全施設修繕・衛生害虫駆除等を行います。				財政局長	115,039
				市長	115,039
				査定区分	A
				前年度予算額	115,834
				増減	631
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	大宮区まちづくり推進事業（総務課）			予算額	3,418
局/部/課	大宮区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	4,068
＜事業の目的・内容＞ 区民会議等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	3,418
				市長	3,418
				査定区分	B
				前年度予算額	5,207
				増減	△ 1,789
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	大宮区まちづくり推進事業（コミュニティ課）			予算額	27,585	
局/部/課	大宮区役所/区民生活部/コミュニティ課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	31,938	
<事業の目的・内容> 大宮区の個性を生かしたまちづくりを推進するため、区民会議の運営・支援等や、区民まつり等の区独自事業、区広報紙の編集を行います。				財政局長	27,585	
				市長		27,585
				査定区分	B	
				前年度予算額	23,924	
				増減	3,661	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(16) 見 沼 区



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	見沼区役所管理事業（くらし応援室）			予算額	8,085
局/部/課	見沼区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	8,085
＜事業の目的・内容＞ 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。				財政局長	8,085
				市長	8,085
				査定区分	A
				前年度予算額	9,534
				増減	△ 1,449
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	見沼区役所管理事業（総務課）			予算額	82,625
局/部/課	見沼区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	84,344
＜事業の目的・内容＞ 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。				財政局長	82,562
				市長	82,562
				査定区分	B
				前年度予算額	142,147
				増減	△ 59,522
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	見沼区まちづくり推進事業（くらし応援室）			予算額	167,432
局/部/課	見沼区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	173,427
＜事業の目的・内容＞ 住民参加のまちづくりをスローガンとし、区の独自性を発揮させるために実施している事業のうち、区民の満足度アップを図るため、生活に身近な道路、河川の緊急修繕や道路照明灯、道路反射鏡等の交通安全施設の修繕などを行います。				財政局長	164,527
				市長	164,527
				査定区分	B
				前年度予算額	172,900
				増減	△ 5,468
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	見沼区まちづくり推進事業（総務課）			予算額	6,267
局/部/課	見沼区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	16,205
＜事業の目的・内容＞ 区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	6,267
				市長	6,267
				査定区分	E
				前年度予算額	803
				増減	5,464
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	見沼区まちづくり推進事業（コミュニティ課）			予算額	17,235	
局/部/課	見沼区役所/区民生活部/コミュニティ課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	18,700	
<事業の目的・内容> 区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	17,235	
				市長		17,235
				査定区分	B	
				前年度予算額	16,199	
				増減	1,036	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (17) 中 央 区



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	中央区役所管理事業（くらし応援室）			予算額	7,450	
局/部/課	中央区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	7,450	
<事業の目的・内容> 来庁者に対し、積極的に声掛けをして用件を確認し、的確に相談窓口を案内します。				財政局長	7,450	
				市長		7,450
				査定区分	A	
				前年度予算額	7,525	
				増減	△ 75	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	中央区役所管理事業（総務課）			予算額	145,591	
局/部/課	中央区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	308,724	
<事業の目的・内容> 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。				財政局長	145,130	
				市長		145,130
				査定区分	D	
				前年度予算額	436,942	
				増減	△ 291,351	
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。					
事務事業名	中央区役所管理事業（保健センター）			予算額	103,409	
局/部/課	中央区役所/健康福祉部/保健センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	108,297	
<事業の目的・内容> 区民の健康づくりの拠点として、各種保健事業を実施している保健センター施設の維持管理等を行い、誰もが安心・安全に利用できるようにします。				財政局長	103,409	
				市長		103,409
				査定区分	B	
				前年度予算額	34,443	
				増減	68,966	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	中央区まちづくり推進事業（くらし応援室）			予算額	115,046	
局/部/課	中央区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	114,478	
<事業の目的・内容> 交通安全施設(街路灯・道路反射鏡等)の維持管理等により、交通事故防止や路上犯罪の予防を図るほか、道路・河川等の修繕など、区民のニーズに迅速かつ柔軟に対応することにより、区民満足度の向上を図ります。				財政局長	114,478	
				市長		114,478
				査定区分	A	
				前年度予算額	115,799	
				増減	△ 753	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	中央区まちづくり推進事業（総務課）			予算額	5,340	
局/部/課	中央区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	5,340	
<事業の目的・内容> 地域資源を生かした観光の推進や、地域の安心・安全を守るため、防犯意識の向上を図ることなどにより、区の魅力あるまちづくりを推進します。				財政局長	5,340	
				市長		5,340
				査定区分	A	
				前年度予算額	5,746	
				増減	△ 406	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	中央区まちづくり推進事業（コミュニティ課）			予算額	30,382	
局/部/課	中央区役所/区民生活部/コミュニティ課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	31,302	
<事業の目的・内容> 区民会議や市民活動ネットワーク登録団体との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	30,382	
				市長		30,382
				査定区分	B	
				前年度予算額	28,721	
				増減	1,661	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (18) 桜 区



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	桜区役所管理事業（くらし応援室）			予算額	7,831
局/部/課	桜区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	7,831
＜事業の目的・内容＞ 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。				財政局長	7,831
				市長	7,831
				査定区分	A
				前年度予算額	7,559
				増減	272
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	桜区役所管理事業（総務課）			予算額	9,800
局/部/課	桜区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	9,515
＜事業の目的・内容＞ 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。				財政局長	9,515
				市長	9,515
				査定区分	A
				前年度予算額	16,142
				増減	△ 6,342
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	桜区まちづくり推進事業（くらし応援室）			予算額	129,896
局/部/課	桜区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	128,866
＜事業の目的・内容＞ 区の将来像である「三世代がつくる元気印のまち」を区政運営の基本理念とし、一人ひとりがしあわせを実感できるまちづくりを推進するため、区民が安全で安心して暮らせる生活環境を積極的に推進することを目的とします。そのため、道路等の修繕か所の早期発見及び修繕、道路照明灯等の設置及び修繕、ハチの巣の駆除の受付、交通指導員活動の支援等を行います。				財政局長	128,866
				市長	128,866
				査定区分	A
				前年度予算額	128,660
				増減	1,236
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	桜区まちづくり推進事業（総務課）			予算額	1,959
局/部/課	桜区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	6,819
＜事業の目的・内容＞ 区の将来像である「三世代がつくる元気印のまち」を区政運営の基本理念とし、一人ひとりがしあわせを実感できるまちづくりを推進するため、区民の防災・防犯への意識の醸成を図るための講演会等を実施します。				財政局長	1,959
				市長	1,959
				査定区分	E
				前年度予算額	2,053
				増減	△ 94
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	桜区まちづくり推進事業（コミュニティ課）			予算額	22,304
局/部/課	桜区役所/区民生活部/コミュニティ課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	24,304
<事業の目的・内容> 区の将来像である「三世代がつくる元気印のまち」を区政運営の基本理念とし、一人ひとりがしあわせを実感できるまちづくりを推進するため、区の独自性を生かし、コミュニティの醸成が期待できる各種事業を展開します。				財政局長	22,304
				市長	22,304
				査定区分	B
				前年度予算額	21,558
				増減	746
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	桜区まちづくり推進事業（支援課）			予算額	1,300
局/部/課	桜区役所/健康福祉部/支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	1,300
<事業の目的・内容> 区の将来像である「三世代がつくる元気印のまち」を区政運営の基本理念とし、一人ひとりがしあわせを実感できるまちづくりを推進するため、未就学児を持つ家庭を対象とした「第3回桜区子育てフェア」を開催します。 親子の触れ合いや保護者の日頃の育児ストレスの解消を目的に、ボールプールやリズム体操などの催しのほか、子育て情報の提供、保護者同士の情報交換、育児相談を実施します。				財政局長	1,300
				市長	1,300
				査定区分	A
				前年度予算額	1,300
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (19) 浦 和 区



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	浦和区役所管理事業（くらし応援室）			予算額	6,829
局/部/課	浦和区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	6,829
＜事業の目的・内容＞ 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。				財政局長	6,829
				市長	6,829
				査定区分	A
				前年度予算額	7,188
				増減	△ 359
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	浦和区役所管理事業（総務課）			予算額	10,585
局/部/課	浦和区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	10,808
＜事業の目的・内容＞ 適切な庁舎の維持管理及び運営を行います。				財政局長	10,585
				市長	10,585
				査定区分	B
				前年度予算額	10,879
				増減	△ 294
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	浦和区役所管理事業（保健センター）			予算額	99,889
局/部/課	浦和区役所/健康福祉部/保健センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	100,042
＜事業の目的・内容＞ 浦和区における保健業務の実施拠点である保健センター庁舎の維持管理等を行います。				財政局長	98,389
				市長	98,389
				査定区分	B
				前年度予算額	51,733
				増減	48,156
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	浦和区まちづくり推進事業（くらし応援室）			予算額	132,901
局/部/課	浦和区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	169,243
＜事業の目的・内容＞ 住民参加による区の特性を生かしたまちづくりのため、秋のごみゼロ運動を行い、また、区民の満足度アップを図るとともに、安心安全なまちづくりを推進するため、交通安全施設整備（道路照明灯、路面標示等）や道路等の緊急修繕などを行います。				財政局長	131,885
				市長	131,885
				査定区分	C
				前年度予算額	138,606
				増減	△ 5,705
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	浦和区まちづくり推進事業（総務課）			予算額	4,748	
局/部/課	浦和区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	4,748	
<事業の目的・内容> まちづくりの方向性や区政運営に関する考え方をまとめた「区長 Manifesto」を策定し、区民との協働などにより、防犯のまちづくりを推進します。 また、地域振興のため市内外に広く、「浦和のうなぎ」や「サッカーのまち浦和」をPRします。				財政局長	4,748	
				市長		4,748
				査定区分	A	
				前年度予算額	5,120	
				増減	△ 372	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	浦和区まちづくり推進事業（コミュニティ課）			予算額	22,978	
局/部/課	浦和区役所/区民生活部/コミュニティ課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政推進費	2目 区民まちづくり推進費	要求	22,978	
<事業の目的・内容> 区民会議等との連携を図り、区民との協働を進め、浦和区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	22,978	
				市長		22,978
				査定区分	A	
				前年度予算額	23,928	
				増減	△ 950	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	浦和区まちづくり推進事業（保健センター）			予算額	1,375	
局/部/課	浦和区役所/健康福祉部/保健センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	2,019	
<事業の目的・内容> 健康に関する測定、体験や講演等を通して、区民が心と体の健康について考える機会となり、さらに健康への意識を高めることを目的として健康まつりを開催します。また、浦和区と市民活動団体が協働で開催することで行政主導ではない、行政参加型のまつりを実施します。				財政局長	1,375	
				市長		1,375
				査定区分	C	
				前年度予算額	1,380	
				増減	△ 5	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(20) 南 区



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	南区役所管理事業（くらし応援室）			予算額	11,400
局/部/課	南区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	14,646
＜事業の目的・内容＞ サウスピーア内にある南区役所の適切な総合案内業務を行います。				財政局長	11,400
				市長	11,400
				査定区分	C
				前年度予算額	11,400
				増減	0
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	南区役所管理事業（総務課）			予算額	20,915
局/部/課	南区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	25,622
＜事業の目的・内容＞ サウスピーア内にある南区役所の適切な維持管理等を行います。				財政局長	20,582
				市長	20,582
				査定区分	B
				前年度予算額	148,514
				増減	△ 127,599
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	南区まちづくり推進事業（くらし応援室）			予算額	179,805
局/部/課	南区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	178,696
＜事業の目的・内容＞ 住民参加のまちづくりで区の独自性を発揮し、道路・交通安全施設の緊急修繕、衛生害虫の駆除等を行い、区民満足度の向上を図ります。				財政局長	178,696
				市長	178,696
				査定区分	A
				前年度予算額	186,845
				増減	△ 7,040
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	南区まちづくり推進事業（総務課）			予算額	1,141
局/部/課	南区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	1,141
＜事業の目的・内容＞ 市民生活に密着したサービスを提供するほか、市民のニーズや地域の課題に総合的に対応します。				財政局長	1,141
				市長	1,141
				査定区分	A
				前年度予算額	1,046
				増減	95
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	南区まちづくり推進事業（コミュニティ課）			予算額	24,011	
局/部/課	南区役所/区民生活部/コミュニティ課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	24,011	
<事業の目的・内容> 区民会議等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	24,011	
				市長		24,011
				査定区分	A	
				前年度予算額	25,606	
				増減	△ 1,595	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (21) 緑 区



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	緑区役所管理事業（くらし応援室）			予算額	7,144
局/部/課	緑区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	7,144
＜事業の目的・内容＞ 区役所来庁者への適切な案内業務を行います。				財政局長	7,144
				市長	7,144
				査定区分	A
				前年度予算額	7,546
				増減	△ 402
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	緑区役所管理事業（総務課）			予算額	75,716
局/部/課	緑区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	90,532
＜事業の目的・内容＞ 区行政の拠点である区役所庁舎の維持管理等を行います。				財政局長	75,653
				市長	75,653
				査定区分	B
				前年度予算額	203,420
				増減	△ 127,704
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	緑区まちづくり推進事業（くらし応援室）			予算額	154,233
局/部/課	緑区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	153,097
＜事業の目的・内容＞ 様々な区民ニーズに迅速かつ柔軟に対応し、区民の声をさらに市政に反映するため、生活に身近な道路、河川の緊急修繕や公衆街路灯、道路反射鏡等の交通安全施設の修繕などを行います。				財政局長	153,097
				市長	153,097
				査定区分	A
				前年度予算額	162,097
				増減	△ 7,864
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	緑区まちづくり推進事業（総務課）			予算額	2,194
局/部/課	緑区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	2,194
＜事業の目的・内容＞ 区の特徴を生かしながら魅力あるまちづくりを区民との協働により進めるため、区長マニフェストを策定して区民ニーズに応じた区独自事業を展開します。				財政局長	2,194
				市長	2,194
				査定区分	A
				前年度予算額	1,889
				増減	305
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	緑区まちづくり推進事業（コミュニティ課）			予算額	22,079		
局/部/課	緑区役所/区民生活部/コミュニティ課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	27,102		
<事業の目的・内容> 区民会議や市民活動ネットワーク等との連携を図り、区民との協働を進め、区の個性を生かしたまちづくりを推進します。				財政局長	22,079		
				市長		22,079	
				査定区分	B		
				前年度予算額	23,067		
				増減	△ 988		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (22) 岩 槻 区



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	岩槻区役所管理事業（くらし応援室）			予算額	11,272	
局/部/課	岩槻区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	11,272	
<事業の目的・内容> 年間を通して区役所の総合案内窓口を開設することにより、区民サービスと利便性の向上を図ります。				財政局長	11,272	
				市長		11,272
				査定区分	A	
				前年度予算額	11,496	
				増減	△ 224	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	岩槻区役所管理事業（総務課）			予算額	223,588	
局/部/課	岩槻区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 95	2款 総務費	5項 区政振興費	1目 区政総務費	要求	221,697	
<事業の目的・内容> 区政の拠点である区役所庁舎・別館の効果的な活用を図り、市民生活に密着したサービスを提供するため維持管理等を行います。				財政局長	221,697	
				市長		221,697
				査定区分	A	
				前年度予算額	233,030	
				増減	△ 9,442	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	岩槻区まちづくり推進事業（くらし応援室）			予算額	184,220	
局/部/課	岩槻区役所/くらし応援室			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	182,253	
<事業の目的・内容> 区民満足度アップを図るため、道路その他の土木緊急修繕、交通安全施設修繕、衛生害虫駆除及び交通安全啓発活動を行い、身近な生活環境を保持して安全で住みやすいまちづくりを進めます。				財政局長	182,253	
				市長		182,253
				査定区分	A	
				前年度予算額	187,289	
				増減	△ 3,069	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	岩槻区まちづくり推進事業（総務課）			予算額	13,646	
局/部/課	岩槻区役所/区民生活部/総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	17,266	
<事業の目的・内容> 区長マニフェストを作成することにより、区民に区の運営方針を示すとともに、防犯連絡協議会と協働し、防犯意識の啓発を行います。また、岩槻の歴史や文化を生かした事業を展開します。				財政局長	11,646	
				市長		13,646
				査定区分	C	
				前年度予算額	3,916	
				増減	9,730	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。 なお岩槻の歴史や文化を生かした事業について、事業効果等を勘案して市長査定で増額しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	岩槻区まちづくり推進事業（コミュニティ課）			予算額	18,088	
局/部/課	岩槻区役所/区民生活部/コミュニティ課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 97	2款 総務費	5項 区政振興費	2目 区民まちづくり推進費	要求	18,088	
<事業の目的・内容> 区民会議、区民まつり等、区民との協働を進め、区の特性を生かした住民参加のまちづくりを推進します。				財政局長	18,088	
				市長		18,088
				査定区分	A	
				前年度予算額	19,432	
				増減	△ 1,344	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (23) 消 防 局



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>消防業務推進事業</b>			予算額	<b>12,615</b>	
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	要求	12,615	
<事業の目的・内容> 消防出初式、表彰事務等について、円滑かつ効率的な消防業務の推進を図ります。				財政局長	12,615	
				市長		12,615
				査定区分	A	
				前年度予算額	12,297	
				増減	318	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>消防局運営事業</b>			予算額	<b>128,635</b>	
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	要求	128,635	
<事業の目的・内容> 消防行政を推進するための事務執行に係る執務環境の適正な維持管理(複写機や仮眠用寝具の借り上げ等)及び消防活動の円滑化と安全確保(消防服の調達等)に係る内部管理を行います。				財政局長	128,635	
				市長		128,635
				査定区分	A	
				前年度予算額	135,716	
				増減	△ 7,081	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>消防署運営事業</b>			予算額	<b>6,747</b>	
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	要求	6,747	
<事業の目的・内容> 消防署所における、消防事務の執行及び適正な執務環境の維持に必要な消耗品・物品の調達等に係る内部管理を行います。				財政局長	6,747	
				市長		6,747
				査定区分	A	
				前年度予算額	7,337	
				増減	△ 590	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>消防企画管理事業</b>			予算額	<b>7,800</b>	
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	要求	8,047	
<事業の目的・内容> 大規模化、多様化する災害活動に対応できるように、消防力の充実強化を図ることを目的に、災害対策活動拠点施設となる消防署所について、平成23年度に策定した「さいたま市消防力整備計画」に基づき、整備を実施します。 また、消防法に定められている消火、救助、救急活動等に起因する賠償事故、訴訟に対応する事務を実施します。				財政局長	7,800	
				市長		7,800
				査定区分	B	
				前年度予算額	1,492	
				増減	6,308	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>消防システム推進事業</b>			予算額	<b>4,099</b>	
局/部/課	消防局/総務部/消防企画課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	要求	21	
<事業の目的・内容> 消防緊急情報システム(支援)において電算化された災害時支援情報及び消防内部事務について、迅速かつ効率的に運用するため、システム改修等による維持管理を実施します。 また、情報通信技術の発達に伴い、局内における情報セキュリティの向上を図ります。				財政局長	21	
				査定区分		A
				前年度予算額		17,356
				増減		△ 13,257
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>職員研修事業(消防職員課)</b>			予算額	<b>51,340</b>	
局/部/課	消防局/総務部/消防職員課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	要求	51,410	
<事業の目的・内容> 職員が、職務の遂行上必要な知識及び技術等を修得し、更に市民ニーズに応えられる職員の育成を図ることを目的として消防職員研修を実施します。 また、安全運転管理体制の推進等についての事業を実施します。				財政局長	51,410	
				査定区分		A
				前年度予算額		49,389
				増減		1,951
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>職員管理厚生事業</b>			予算額	<b>11,590</b>	
局/部/課	消防局/総務部/消防職員課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	要求	11,590	
<事業の目的・内容> 職場における職員の安全と健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進することにより、市民に安心して暮らせる環境を整備することを目的に、局内の衛生管理、職員の予防接種の推進等について事業を実施します。				財政局長	11,590	
				査定区分		A
				前年度予算額		11,255
				増減		335
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>消防装備運営事業</b>			予算額	<b>929</b>	
局/部/課	消防局/警防部/警防課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	要求	929	
<事業の目的・内容> 全国消防長会事業(事業推進委員会)への参加活動により、全国の消防行政との情報を交換して消防制度や技術の総合研究を行います。				財政局長	929	
				査定区分		A
				前年度予算額		383
				増減		546
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>災害対策事業</b>			予算額	<b>500</b>
局/部/課	消防局/警防部/警防課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	要求	500
<事業の目的・内容> 消防の広域援助体制として「緊急消防援助隊」が法制度上明確化され、本市では現在39部隊を緊急消防援助隊として登録しています。派遣部隊は、ライフラインが寸断された被災地において、72時間以上活動することを可能とするために必要な輸送・補給活動等を行うことを求められているところであり、出動の求めに速やかに対応すべく「出場計画等の充実化」を図ります。				財政局長	500
				市長	500
				査定区分	A
				前年度予算額	500
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>警防業務推進事業</b>			予算額	<b>29,768</b>
局/部/課	消防局/警防部/警防課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	要求	29,768
<事業の目的・内容> 社会構造の発展による都市構造の変化や市民の生活様式の変化に伴い、年々多様化する消防への市民ニーズを的確に把握し、より高度かつ先進的な消防体制の構築のため、また、幅広く市民に対し「安心・安全」をアピールするため、教育訓練の実施及び計画的な装備の充実化を図ります。				財政局長	29,768
				市長	29,768
				査定区分	A
				前年度予算額	32,304
				増減	△ 2,536
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>救急業務推進事業</b>			予算額	<b>36,257</b>
局/部/課	消防局/警防部/救急課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	要求	36,257
<事業の目的・内容> 救急活動に必要な資器材などの質的充実を図りながら市民の安心安全を確保するとともに、救急需要対策を推進し、市民に的確な救急サービスを提供します。				財政局長	36,257
				市長	36,257
				査定区分	A
				前年度予算額	36,671
				増減	△ 414
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>救急高度化推進事業</b>			予算額	<b>21,074</b>
局/部/課	消防局/警防部/救急課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	要求	21,074
<事業の目的・内容> より高度な救急サービスを市民に提供するためにメディカルコントロール体制を推進します。また、市民に対し応急手当の正しい知識と技術の普及を推進します。				財政局長	21,074
				市長	21,074
				査定区分	A
				前年度予算額	22,620
				増減	△ 1,546
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>指令業務推進事業</b>			予算額	<b>1,453,857</b>
局/部/課	消防局/警防部/指令課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	要求	1,520,848
<事業の目的・内容> 消防業務の基幹である消防緊急情報システム(指令システム・支援システム・画像伝送システム等)を万全に維持管理するとともに、日々進化するICT技術に即したシステムの最適化を図ります。 また、電波法で定められた期限(平成28年5月末)までにデジタル方式へ移行が必要な消防業務で使用するアナログ無線機を万全に整備します。				財政局長	1,453,857
				市長	1,453,857
				査定区分	B
				前年度予算額	597,766
				増減	856,091
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>火災予防推進事業</b>			予算額	<b>33,802</b>
局/部/課	消防局/予防部/予防課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	要求	36,146
<事業の目的・内容> 住宅防火対策をはじめとした各種火災予防対策の推進及び火災原因究明のための調査技術の向上を図るとともに、市民や事業所の火災予防思想を普及啓発し、火災発生防止や火災による被害の軽減を図ります。 また、積極的に消防広報を推進し、市民や事業所の消防に対する理解を深めます。				財政局長	36,146
				市長	36,146
				査定区分	A
				前年度予算額	48,740
				増減	△ 14,938
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>予防規制等推進事業</b>			予算額	<b>3,059</b>
局/部/課	消防局/予防部/査察指導課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	1目 常備消防費	要求	4,723
<事業の目的・内容> 消防法及び関係法令に基づき、建築確認に伴う消防用設備等設置に係る消防同意事務、危険物施設・ガス及び火薬類の許可等の審査事務及び防火対象物等への立入検査、違反処理を行い火災予防の徹底を図ります。				財政局長	4,723
				市長	4,723
				査定区分	A
				前年度予算額	3,099
				増減	△ 40
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>消防団運営事業</b>			予算額	<b>202,578</b>
局/部/課	消防局/総務部/消防総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	2目 非常備消防費	要求	203,880
<事業の目的・内容> 地域防災の中核的存在である、消防団の運営を適切に推進していくために必要な事業を行います。 また、自警消防団の運営に必要な事業を行います。				財政局長	202,578
				市長	202,578
				査定区分	B
				前年度予算額	211,675
				増減	△ 9,097
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>消防施設等維持管理事業</b>			予算額	<b>396,992</b>			
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	3目 消防施設費	要求	409,471			
<事業の目的・内容> 消防庁舎及び消防団施設等を対象に、建築物の維持管理に関する法令等を遵守し、安全で衛生的な環境を確保するため、適正な保守点検、修繕、改修等を行うことにより、突発的な事故を抑制し、職場環境の安全性向上を図ります。				財政局長	396,992			
				市長		396,992		
				査定区分	B			
				前年度予算額	429,663			
				増減	△ 32,671			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>消防施設等整備事業</b>			予算額	<b>557,522</b>			
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	3目 消防施設費	要求	1,901,062			
<事業の目的・内容> 消防体制の充実強化及び消防署所を計画的に整備するため、(仮称)緑消防署等複合施設建設工事、非常用自家発電設備の改修、自家用給油施設の建設及び指令センター庁舎の整備を行います。 また、美園第3分団車庫及び常盤分団車庫の整備に伴う設計業務等を行うほか、大久保第2分団車庫移転建設工事等を行います。				財政局長	557,522			
				市長		557,522		
				査定区分	E			
				前年度予算額	310,391			
				増減	247,131			
査定の考え方	(仮称)緑消防署等複合施設について、実施設計業務の完了が遅れたため工事費を見送ったこと等により、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>消防水利整備事業</b>			予算額	<b>145,432</b>			
局/部/課	消防局/総務部/消防施設課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 165	9款 消防費	1項 消防費	3目 消防施設費	要求	150,890			
<事業の目的・内容> 消防水利の基準(消防庁告示第7号)に基づき耐震性防火水そう及び消火栓の設置を行うとともに、常時使用できるように維持管理を行います。				財政局長	145,432			
				市長		145,432		
				査定区分	B			
				前年度予算額	93,354			
				増減	52,078			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>消防装備等維持管理事業</b>			予算額	<b>168,638</b>			
局/部/課	消防局/警防部/警防課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 167	9款 消防費	1項 消防費	3目 消防施設費	要求	168,638			
<事業の目的・内容> 消防車両及び資機材について、災害に備え迅速確実に対応できるように、常に良好な状態を保つため維持管理を行います。				財政局長	168,638			
				市長		168,638		
				査定区分	A			
				前年度予算額	125,108			
				増減	43,530			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	消防装備等整備事業			予算額	463,333
局/部/課	消防局/警防部/警防課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 167	9款 消防費	1項 消防費	3目 消防施設費	要求	529,209
<事業の目的・内容> 老朽化した消防車両を計画的に更新し、消防力の強化を図ります。				財政局長	463,333
				市長	463,333
				査定区分	B
				前年度予算額	538,638
				増減	△ 75,305
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (24) 出 納 室



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>会計管理事務事業</b>			予算額	<b>95,437</b>	
局/部/課	出納室/出納課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	4目 会計管理費	要求	97,185	
<事業の目的・内容> 現金、基金、有価証券の出納及び保管を適正に行うとともに、厳正なる支出審査を行います。また、日々の収入・支出を確実かつ迅速に処理するなど、適正で効率的な会計事務を行います。				財政局長	95,298	
				市長		95,298
				査定区分	B	
				前年度予算額	97,697	
				増減	△ 2,260	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>物品管理事務事業</b>			予算額	<b>17,683</b>	
局/部/課	出納室/出納課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 77	2款 総務費	1項 総務管理費	4目 会計管理費	要求	17,683	
<事業の目的・内容> 各課所で使用する共通物品の出納及び保管を適正に行います。				財政局長	17,683	
				市長		17,683
				査定区分	A	
				前年度予算額	20,132	
				増減	△ 2,449	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## (25) 教育委員会事務局



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>教育委員会運営事業</b>			予算額	<b>12,556</b>			
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	1目 教育委員会費	要求	12,556			
<事業の目的・内容> 教育委員会会議等教育委員の諸活動の円滑な運営を図ります。				財政局長	12,556			
				市長		12,556		
				査定区分	A			
				前年度予算額	12,585			
				増減	△ 29			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>事務局運営事業（教育総務課）</b>			予算額	<b>195,069</b>			
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	要求	195,275			
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局及び教育総務課が所掌する事務事業の円滑化を図るとともに、学校・家庭・地域・行政の連携を深め、「知」「徳」「体」「コミュニケーション」のバランスのとれた子どもを育成するために、「さいたま市教育総合ビジョン」の理念に基づく教育施策を展開します。				財政局長	195,219			
				市長		195,219		
				査定区分	B			
				前年度予算額	156,172			
				増減	38,897			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>事務局運営事業（教育財務課）</b>			予算額	<b>194</b>			
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	要求	194			
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営を目的として、局内の予算、決算等の取りまとめや学校財務事務の管理及び指導・助言を行います。				財政局長	194			
				市長		194		
				査定区分	A			
				前年度予算額	209			
				増減	△ 15			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>事務局運営事業（学校施設課）</b>			予算額	<b>7,639</b>			
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	要求	7,989			
<事業の目的・内容> 所管する事務事業の円滑化を図るため、必要な庶務事務及び学校施設台帳の管理等を行います。				財政局長	7,639			
				市長		7,639		
				査定区分	B			
				前年度予算額	660			
				増減	6,979			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>事務局運営事業（学事課）</b>			予算額	<b>164</b>			
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	要求	164			
<事業の目的・内容> 学校教育部内を取りまとめ、部内調整等を行うとともに、九都県市首脳会議等において情報交換及び連絡調整を図ります。				財政局長	164			
				市長		164		
				査定区分	A			
				前年度予算額	201			
				増減	△ 37			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>事務局運営事業（教職員課）</b>			予算額	<b>8,913</b>			
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	要求	12,894			
<事業の目的・内容> 県費負担教職員に係る適正な人事・給与管理の実施を図ります。				財政局長	8,820			
				市長		8,820		
				査定区分	C			
				前年度予算額	10,096			
				増減	△ 1,183			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>臨時職員等管理事業（教育総務課）</b>			予算額	<b>469,154</b>			
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	要求	469,154			
<事業の目的・内容> 教育委員会内の臨時職員の任用に要する経費です。				財政局長	469,154			
				市長		469,154		
				査定区分	A			
				前年度予算額	513,705			
				増減	△ 44,551			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>教育団体等補助事業（教育総務課）</b>			予算額	<b>315</b>			
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	要求	315			
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局の円滑な運営に資するため、指定都市教育委員・教育長協議会等の教育団体へ負担金を支出します。				財政局長	315			
				市長		315		
				査定区分	A			
				前年度予算額	315			
				増減	0			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>教育団体等補助事業（教職員課）</b>			予算額	<b>39,501</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	要求	39,585
<事業の目的・内容> 校長会等が加盟する政令指定都市で組織された団体へ負担金を支出し、学校経営の充実、学校管理職員等の資質の向上を図ります。また、市立学校教職員が加入する公立学校共済組合埼玉支部に補助金を支出し、教職員の福利の向上を図ります。				財政局長	39,585
				市長	39,585
				査定区分	A
				前年度予算額	39,837
				増減	△ 336
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>共通用物品購入管理事業</b>			予算額	<b>19,841</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	要求	19,841
<事業の目的・内容> 教育委員会事務局における円滑な事務の執行を図るため、必要な共通消耗品や共通備品等の購入及び払出しを行うほか、教育施設の火災保険に係る事務などを行います。				財政局長	19,841
				市長	19,841
				査定区分	A
				前年度予算額	20,153
				増減	△ 312
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>通学区域検討事業</b>			予算額	<b>251</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	要求	251
<事業の目的・内容> 適正な通学区域の設定及び通学区域制度の弾力的運用による地域の要望に応じた特定地域の設定などの対応を図ります。				財政局長	251
				市長	251
				査定区分	A
				前年度予算額	251
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>就学事務事業</b>			予算額	<b>24,185</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	要求	24,185
<事業の目的・内容> 学齢簿を編製し、入学・転学事務、指定校変更・区域外就学事務等学籍の情報を、市内全小・中学校とシステムでつないで管理を行います。				財政局長	24,185
				市長	24,185
				査定区分	A
				前年度予算額	33,912
				増減	△ 9,727
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>外国人学校就学補助事業</b>			予算額	<b>3,120</b>	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	要求	3,120	
<事業の目的・内容> 外国人学校(学校教育法第134条の規定に基づく認可を受けた各種学校のうち、義務教育相当年齢の児童生徒を教育するもの)に在籍する児童生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、当該学校に支払った授業料を対象として補助金を交付します。				財政局長	3,120	
				市長		3,120
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,120	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>入学準備金・奨学金貸付等事業</b>			予算額	<b>71,677</b>	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 167	10款 教育費	1項 教育総務費	2目 事務局費	要求	73,549	
<事業の目的・内容> 経済的理由で修学困難な高校生や大学生に対し、入学準備金又は奨学金を無利子で貸し付け、有用な人材の育成を図ります。 また、父母等が交通事故で死亡し、又は著しい障害がある状態となった場合に、その遺児等を養育する保護者の経済的負担を軽減するため、奨学金を支給します。				財政局長	71,677	
				市長		71,677
				査定区分	B	
				前年度予算額	72,419	
				増減	△ 742	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>学校教育推進事業</b>			予算額	<b>166,815</b>	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	要求	182,983	
<事業の目的・内容> 「学びの向上さいたまプラン」等に基づき、指導内容の工夫改善、教育環境の整備等を図るために、学校への訪問指導、道徳教育総合支援事業、学校図書館の充実、運動部活動地域連携再構築事業等の施策を推進します。				財政局長	166,811	
				市長		166,811
				査定区分	B	
				前年度予算額	319,203	
				増減	△ 152,388	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>研究奨励・研究委嘱事業</b>			予算額	<b>8,310</b>	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	要求	8,237	
<事業の目的・内容> 学校教育上必要な研究の委嘱、校内研修等を充実させるため、研究指定校、推進校、自主発表校等の研究推進を助成します。				財政局長	8,237	
				市長		8,237
				査定区分	A	
				前年度予算額	8,481	
				増減	△ 171	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>生徒海外交流事業</b>			予算額	<b>8,963</b>			
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	要求	8,963			
<事業の目的・内容> 国際的な視野で活動できる人材の育成を目指し、市立中学校に在籍する中学生を海外に派遣します。				財政局長	8,963			
				市長		8,963		
				査定区分	A			
				前年度予算額	9,127			
				増減	△ 164			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>国際理解教育推進事業</b>			予算額	<b>9,950</b>			
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	要求	10,556			
<事業の目的・内容> 日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒が在籍する市立小・中学校に日本語指導員を派遣し、日本語指導・適応指導を実施します。 また、さいたま市の姉妹都市等の小・中学校との学校間交流や、さいたま市と姉妹都市の教員の相互派遣・受入等の事業を行います。				財政局長	9,950			
				市長		9,950		
				査定区分	B			
				前年度予算額	9,771			
				増減	179			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>英語教育充実推進事業</b>			予算額	<b>273,084</b>			
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	要求	273,084			
<事業の目的・内容> 外国語指導助手(A L T)を市立幼稚園、小・中・高等・特別支援学校に派遣するとともに、日本人英会話講師(J A T)を全校に派遣し、英語によるコミュニケーション力の育成を目指します。 また、定期的に研修を実施し、指導力の向上を図ります。				財政局長	273,084			
				市長		273,084		
				査定区分	A			
				前年度予算額	268,047			
				増減	5,037			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>教育振興基金積立金</b>			予算額	<b>120</b>			
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	要求	120			
<事業の目的・内容> さいたま市教育振興基金に対して、積立てを行います。				財政局長	120			
				市長		120		
				査定区分	A			
				前年度予算額	120			
				増減	0			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>環境教育推進事業</b>			予算額	<b>2,766</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	要求	2,766
<事業の目的・内容> 環境学習のための資料や事業、施設・設備の充実を図り、児童生徒がよりよい環境の創造に主体的に参加し、環境への責任ある行動がとれるようにすることを目的とします。				財政局長	2,766
				市長	2,766
				査定区分	A
				前年度予算額	3,040
				増減	△ 274
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>少年自然の教室推進事業</b>			予算額	<b>12,642</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	要求	12,642
<事業の目的・内容> 自然体験活動や宿泊体験活動を通して、自然を愛する心、豊かでたくましい心と体を育成し、協力して生活する態度を養うために、自然の教室の円滑な実施の補助を行います。				財政局長	12,642
				市長	12,642
				査定区分	A
				前年度予算額	13,895
				増減	△ 1,253
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>学校教育・中高一貫教育校推進事業</b>			予算額	<b>4,936</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	要求	4,936
<事業の目的・内容> 市立各高等学校及び市立浦和中学校の中長期的な将来構想を踏まえ、各校の教育活動の充実を図ります。併せて、中高一貫教育校の成果の普及を推進します。				財政局長	4,936
				市長	4,936
				査定区分	A
				前年度予算額	5,200
				増減	△ 264
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>生徒指導総合計画事業</b>			予算額	<b>1,479</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	要求	1,479
<事業の目的・内容> 都市化や少子化、情報化などが進展する中で、社会全体で様々な課題が生じており、また、児童生徒の問題行動等の背景には、規範意識や倫理観の低下が関係しているとも指摘されています。 このような状況において、児童生徒の健全育成を目指す総合的な事業計画を策定し、教育委員会を中心に、学校・家庭・地域・関係機関等との連携・協力のネットワークを強化し、児童生徒の健全育成に取り組みます。				財政局長	1,479
				市長	1,479
				査定区分	A
				前年度予算額	3,641
				増減	△ 2,162
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>特別支援教育推進事業</b>			予算額	<b>45,143</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	要求	48,909
<事業の目的・内容> 「さいたま市特別支援教育推進計画」に基づき、特別支援学級や通級指導教室の設置などの整備を進めます。また、特別支援ネットワーク連携協議会の運営、特別支援教育に係る教育相談の充実、教職員の専門性の向上、啓発活動など、特別支援教育の推進に努めます。				財政局長	45,143
				市長	45,143
				査定区分	B
				前年度予算額	45,217
				増減	△ 74
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>教育相談推進事業</b>			予算額	<b>393,647</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	要求	471,991
<事業の目的・内容> 市立全中学校のさわやか相談室、市立教育相談室等において、スクールカウンセラーやさわやか相談員をはじめとする専門の相談員等が、児童生徒や保護者及び教職員に対し、教育相談を行います。				財政局長	393,840
				市長	393,840
				査定区分	B
				前年度予算額	353,716
				増減	39,931
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>特色ある学校づくり事業</b>			予算額	<b>12,472</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	3目 教育指導費	要求	21,355
<事業の目的・内容> 市立各高校が検討を重ねてきた、中長期的な将来構想である市立高等学校「特色ある学校づくり」計画が策定されました。この計画を実践し、市民の期待に応える魅力ある学校づくりを推進するために各学校を支援します。				財政局長	12,472
				市長	12,472
				査定区分	D
				前年度予算額	0
				増減	皆増
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>教育研究所管理運営事業</b>			予算額	<b>35,271</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	4目 教育研究所費	要求	41,251
<事業の目的・内容> さいたま市の教育の推進及び市立小・中・特別支援学校の教職員の資質・能力の向上を図るため、学力・学習状況調査等を基にした実践的な調査研究、授業づくりや研修に生かせるカリキュラム開発や教育実践の支援、キャリアステージやニーズ等に応じた実効性の高い研修を実施します。				財政局長	35,271
				市長	35,271
				査定区分	B
				前年度予算額	36,328
				増減	△ 1,057
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>教育情報ネットワーク推進事業</b>			予算額	<b>714,789</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教育研究所			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 169	10款 教育費	1項 教育総務費	4目 教育研究所費	要求	759,709
<事業の目的・内容> 市立小・中・特別支援学校において、ICT(情報通信技術)を効果的に活用した「分かる授業・魅力ある授業」の実践と校務の効率化のためにICT環境を整備するとともに、情報教育を推進し、教員のICT活用指導力の向上及び児童生徒の情報活用能力の育成を図ります。				財政局長	714,789
				市長	714,789
				査定区分	B
				前年度予算額	764,289
				増減	△ 49,500
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>小学校管理運営事業(教育総務課)</b>			予算額	<b>8,229</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	要求	8,229
<事業の目的・内容> 小学校の用務、調理業務等を担当する職員の人事管理に関する経費です。				財政局長	8,229
				市長	8,229
				査定区分	A
				前年度予算額	8,269
				増減	△ 40
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>小学校管理運営事業(教育財務課)</b>			予算額	<b>2,181,003</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	要求	2,269,783
<事業の目的・内容> 市立全小学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持することを目的として、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品等の購入をはじめ、光熱水費の支払い、施設の修繕、機械警備等の業務委託などを行います。				財政局長	2,180,878
				市長	2,180,878
				査定区分	B
				前年度予算額	2,031,634
				増減	149,369
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>小学校管理運営事業(教職員課)</b>			予算額	<b>260,528</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	要求	280,541
<事業の目的・内容> 各学校、学級における教育活動の停滞を防ぎ、適正な学校運営を確保するとともに一人ひとりに応じたきめ細かい教育を実施します。				財政局長	260,528
				市長	260,528
				査定区分	B
				前年度予算額	262,036
				増減	△ 1,508
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>施設等維持管理事業（教育総務課）</b>			予算額	<b>175,771</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	要求	175,771
＜事業の目的・内容＞ 小学校の用務業務に関する経費です。				財政局長	175,771
				市長	175,771
				査定区分	A
				前年度予算額	174,360
				増減	1,411
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>施設等維持管理事業（学校施設課）</b>			予算額	<b>508,451</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	1目 学校管理費	要求	728,501
＜事業の目的・内容＞ 小学校施設的良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。				財政局長	508,451
				市長	508,451
				査定区分	C
				前年度予算額	461,053
				増減	47,398
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>各教科教材等整備事業</b>			予算額	<b>224,312</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	2目 教育振興費	要求	353,312
＜事業の目的・内容＞ 市立全小学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。				財政局長	224,312
				市長	224,312
				査定区分	C
				前年度予算額	224,312
				増減	0
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>教育扶助事業</b>			予算額	<b>119,657</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 171	10款 教育費	2項 小学校費	2目 教育振興費	要求	121,222
＜事業の目的・内容＞ 経済的理由で就学困難と認められる学齢児童や東日本大震災により被災した学齢児童の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図ります。				財政局長	119,657
				市長	119,657
				査定区分	B
				前年度予算額	118,446
				増減	1,211
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>各校営繕事業</b>			予算額	<b>818,328</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費	要求	1,276,557
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、小学校の老朽化した校舎等の改修を行います。				財政局長	818,328
				市長	818,328
				査定区分	C
				前年度予算額	517,412
				増減	300,916
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。なお、一部の緊急性のある事業については、2月補正予算にて前倒し計上しました。				
事務事業名	<b>小学校校舎増改築事業</b>			予算額	<b>1,442,529</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費	要求	1,480,286
<事業の目的・内容> 東日本大震災により一部損壊した栄小学校の南校舎について、老朽化している給食室と併せて改築を行います。				財政局長	1,442,529
				市長	1,442,529
				査定区分	B
				前年度予算額	1,259,825
				増減	182,704
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>空調整備事業</b>			予算額	<b>502,540</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	2項 小学校費	3目 学校建設費	要求	502,540
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置することにより、より良い学習環境の確保に努めます。				財政局長	502,540
				市長	502,540
				査定区分	A
				前年度予算額	502,136
				増減	404
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>中学校管理運営事業（教育総務課）</b>			予算額	<b>1,011</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	要求	1,011
<事業の目的・内容> 中学校の用務業務等を担当する職員の人事管理に関する経費です。				財政局長	1,011
				市長	1,011
				査定区分	A
				前年度予算額	1,065
				増減	△ 54
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>中学校管理運営事業（教育財務課）</b>			予算額	<b>1,321,903</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	要求	1,349,319
<事業の目的・内容> 市立全中学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持することを目的として、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品等の購入をはじめ、光熱水費の支払い、施設の修繕、機械警備等の業務委託などを行います。				財政局長	1,321,903
				市長	1,321,903
				査定区分	B
				前年度予算額	1,218,878
				増減	103,025
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>中学校管理運営事業（教職員課）</b>			予算額	<b>164,206</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	要求	170,904
<事業の目的・内容> 各学校、学級における教育活動の停滞を防ぎ、適正な学校運営を確保するとともに一人ひとりに応じたきめ細かい教育を実施します。				財政局長	164,206
				市長	164,206
				査定区分	B
				前年度予算額	164,466
				増減	△ 260
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>施設等維持管理事業（教育総務課）</b>			予算額	<b>81,352</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	要求	81,352
<事業の目的・内容> 中学校の用務業務に関する経費です。				財政局長	81,352
				市長	81,352
				査定区分	A
				前年度予算額	81,396
				増減	△ 44
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>施設等維持管理事業（学校施設課）</b>			予算額	<b>266,162</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	1目 学校管理費	要求	402,255
<事業の目的・内容> 中学校施設的良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。				財政局長	266,162
				市長	266,162
				査定区分	C
				前年度予算額	238,643
				増減	27,519
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>各教科教材等整備事業</b>			予算額	<b>139,165</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	2目 教育振興費	要求	275,165
<事業の目的・内容> 市立全中学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。				財政局長	139,165
				市長	139,165
				査定区分	D
				前年度予算額	139,165
				増減	0
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>教育扶助事業</b>			予算額	<b>186,294</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 173	10款 教育費	3項 中学校費	2目 教育振興費	要求	186,294
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢生徒や東日本大震災により被災した学齢生徒の保護者に対し、学校生活に必要な費用の一部を援助し、義務教育の円滑な実施を図ります。				財政局長	186,294
				市長	186,294
				査定区分	A
				前年度予算額	185,776
				増減	518
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>各校営繕事業</b>			予算額	<b>508,425</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	3項 中学校費	3目 学校建設費	要求	1,399,312
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、中学校の老朽化した校舎等の改修を行います。				財政局長	508,425
				市長	508,425
				査定区分	E
				前年度予算額	435,423
				増減	73,002
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。なお、一部の緊急性のある事業については、2月補正予算にて前倒し計上しました。				
事務事業名	<b>空調整備事業</b>			予算額	<b>214,046</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	3項 中学校費	3目 学校建設費	要求	214,046
<事業の目的・内容> 普通教室及び特別教室に空調機を設置することにより、より良い環境の確保に努めます。				財政局長	214,046
				市長	214,046
				査定区分	A
				前年度予算額	214,017
				増減	29
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>用地先行取得事業特別会計繰出金（学校施設課）</b>			予算額	<b>342,762</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	3項 中学校費	3目 学校建設費	要求	342,762
＜事業の目的・内容＞ 公共用地取得に伴う償還金について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	342,762
				市長	342,762
				査定区分	A
				前年度予算額	41,862
				増減	300,900
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>高等学校管理運営事業（教育総務課）</b>			予算額	<b>120</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	要求	120
＜事業の目的・内容＞ 高等学校の用務を担当する職員の人事管理に関する経費です。				財政局長	120
				市長	120
				査定区分	A
				前年度予算額	128
				増減	△ 8
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>高等学校管理運営事業（学事課）</b>			予算額	<b>295</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/学事課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	要求	295
＜事業の目的・内容＞ 市立高等学校4校の入学料等の口座振替管理を行います。				財政局長	295
				市長	295
				査定区分	A
				前年度予算額	336
				増減	△ 41
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>高等学校管理運営事業（教職員課）</b>			予算額	<b>38,000</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	要求	38,000
＜事業の目的・内容＞ 市立高等学校4校の生徒を対象に、各校の特色を生かしつつ、生徒の興味・関心・能力に応じた学習を行うため、非常勤講師等を配置します。				財政局長	38,000
				市長	38,000
				査定区分	A
				前年度予算額	38,178
				増減	△ 178
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>高等学校管理運営事業（浦和高等学校）</b>			予算額	<b>60,269</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	要求	60,738
<事業の目的・内容> 浦和高等学校の学校運営を円滑に遂行し、教育効果の向上に資するため、教職員の執務環境の整備や、学校の管理運営を行います。				財政局長	60,269
				市長	60,269
				査定区分	B
				前年度予算額	58,336
				増減	1,933
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>高等学校管理運営事業（浦和南高等学校）</b>			予算額	<b>52,369</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和南高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	要求	55,507
<事業の目的・内容> 浦和南高等学校の学校運営を円滑に遂行し、教育効果の向上に資するため、教職員の執務環境の整備や、学校の管理運営を行います。				財政局長	52,369
				市長	52,369
				査定区分	B
				前年度予算額	50,556
				増減	1,813
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>高等学校管理運営事業（大宮北高等学校）</b>			予算額	<b>55,478</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮北高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	要求	59,230
<事業の目的・内容> 大宮北高等学校の学校運営を円滑に遂行し、教育効果の向上に資するため、教職員の執務環境の整備や、学校の管理運営を行います。				財政局長	55,478
				市長	55,478
				査定区分	B
				前年度予算額	55,253
				増減	225
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>高等学校管理運営事業（大宮西高等学校）</b>			予算額	<b>60,630</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮西高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	要求	64,624
<事業の目的・内容> 大宮西高等学校の学校運営を円滑に遂行し、教育効果の向上に資するため、教職員の執務環境の整備や、学校の管理運営を行います。				財政局長	60,630
				市長	60,630
				査定区分	B
				前年度予算額	61,493
				増減	△ 863
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>施設等維持管理事業（教育総務課）</b>			予算額	<b>9,324</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	要求	9,324
＜事業の目的・内容＞ 高等学校の用務業務に関する経費です。				財政局長	9,324
				市長	9,324
				査定区分	A
				前年度予算額	9,324
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>施設等維持管理事業（学校施設課）</b>			予算額	<b>120</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	要求	120
＜事業の目的・内容＞ 高等学校施設を良好で安全に管理運営するため、維持管理業務を実施します。				財政局長	120
				市長	120
				査定区分	A
				前年度予算額	280
				増減	△ 160
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>施設等維持管理事業（浦和高等学校）</b>			予算額	<b>17,200</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	要求	116,783
＜事業の目的・内容＞ 浦和高等学校の学校施設を良好で安全に管理運営するため、維持管理業務を実施します。				財政局長	99,550
				市長	99,550
				査定区分	B
				前年度予算額	22,817
				増減	△ 5,617
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>施設等維持管理事業（浦和南高等学校）</b>			予算額	<b>5,535</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和南高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	要求	7,565
＜事業の目的・内容＞ 浦和南高等学校の学校施設を良好で安全に管理運営するため、維持管理業務を実施します。				財政局長	5,535
				市長	5,535
				査定区分	C
				前年度予算額	5,119
				増減	416
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>施設等維持管理事業（大宮北高等学校）</b>			予算額	<b>5,963</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮北高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	要求	65,552
<事業の目的・内容> 大宮北高等学校の学校施設を良好で安全に管理運営するため、維持管理業務を実施します。				財政局長	5,963
				市長	5,963
				査定区分	E
				前年度予算額	6,026
				増減	△ 63
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	<b>施設等維持管理事業（大宮西高等学校）</b>			予算額	<b>10,562</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮西高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	2目 学校管理費	要求	94,955
<事業の目的・内容> 大宮西高等学校の学校施設を良好で安全に管理運営するため、維持管理業務を実施します。				財政局長	85,956
				市長	85,956
				査定区分	B
				前年度予算額	28,877
				増減	△ 18,315
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>クラブ活動等推進事業（浦和高等学校）</b>			予算額	<b>1,300</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	要求	1,300
<事業の目的・内容> 浦和高等学校のクラブ活動の活性化と進展を図るため、クラブ活動で使用する備品等を整備します。				財政局長	1,300
				市長	1,300
				査定区分	A
				前年度予算額	1,300
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>クラブ活動等推進事業（浦和南高等学校）</b>			予算額	<b>1,000</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和南高等学校			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 175	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	要求	1,000
<事業の目的・内容> 浦和南高等学校のクラブ活動の活性化と進展を図るため、クラブ活動で使用する備品等を整備します。				財政局長	1,000
				市長	1,000
				査定区分	A
				前年度予算額	1,000
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	クラブ活動等推進事業（大宮北高等学校）			予算額	655	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮北高等学校			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 177	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	要求	655	
<事業の目的・内容> 大宮北高等学校のクラブ活動の活性化と進展を図るため、クラブ活動で使用する備品等を整備します。				財政局長	655	
				市長		655
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,095	
				増減	△ 440	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	クラブ活動等推進事業（大宮西高等学校）			予算額	800	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮西高等学校			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 177	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	要求	800	
<事業の目的・内容> 大宮西高等学校のクラブ活動の活性化と進展を図るため、クラブ活動で使用する備品等を整備します。				財政局長	800	
				市長		800
				査定区分	A	
				前年度予算額	800	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	各教科教材整備事業（浦和高等学校）			予算額	2,696	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和高等学校			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 177	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	要求	2,696	
<事業の目的・内容> 浦和高等学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を整備します。				財政局長	2,696	
				市長		2,696
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,696	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	各教科教材整備事業（浦和南高等学校）			予算額	2,743	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/浦和南高等学校			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 177	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	要求	2,743	
<事業の目的・内容> 浦和南高等学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を整備します。				財政局長	2,743	
				市長		2,743
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,743	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>各教科教材整備事業（大宮北高等学校）</b>			予算額	<b>3,403</b>	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮北高等学校			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 177	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	要求	3,403	
<事業の目的・内容> 大宮北高等学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を整備します。				財政局長	3,403	
				市長		3,403
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,963	
				増減	440	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>各教科教材整備事業（大宮西高等学校）</b>			予算額	<b>2,100</b>	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/大宮西高等学校			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 177	10款 教育費	4項 高等学校費	3目 教育振興費	要求	2,100	
<事業の目的・内容> 大宮西高等学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を整備します。				財政局長	2,100	
				市長		2,100
				査定区分	A	
				前年度予算額	2,100	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	<b>各校営繕事業</b>			予算額	<b>162,072</b>	
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 177	10款 教育費	4項 高等学校費	4目 学校建設費	要求	4,794	
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、高等学校の老朽化した校舎等の改修を行います。				財政局長	4,328	
				市長		4,328
				査定区分	B	
				前年度予算額	0	
				増減	皆増	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	<b>幼稚園管理運営事業（教職員課）</b>			予算額	<b>38</b>	
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 177	10款 教育費	5項 幼稚園費	1目 幼稚園費	要求	38	
<事業の目的・内容> 市立幼稚園における教育活動の停滞を防ぎ、適正な園運営を確保するとともに一人ひとりに応じたきめ細かい教育を実施します。				財政局長	38	
				市長		38
				査定区分	A	
				前年度予算額	40	
				増減	△ 2	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>幼稚園管理運営事業（指導1課）</b>			予算額	<b>979</b>		
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 177	10款 教育費	5項 幼稚園費	1目 幼稚園費	要求	979		
<事業の目的・内容> さいたま市立幼児教育センター附属幼稚園の運営及び3~5歳児を対象に、幼稚園教育要領に基づく保育を実施します。				財政局長	979		
				査定区分		A	
				前年度予算額		917	
				増減		62	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>幼稚園振興事業</b>			予算額	<b>4,077</b>		
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導1課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 177	10款 教育費	5項 幼稚園費	2目 幼稚園振興費	要求	4,077		
<事業の目的・内容> 保・幼・小の連携を図りながら、市内幼児教育の充実を図るための研修を実施するとともに、家庭における幼児教育の啓発を進めます。				財政局長	4,077		
				査定区分		A	
				前年度予算額		4,079	
				増減		△ 2	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>生涯学習推進事業</b>			予算額	<b>16,928</b>		
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 177	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	要求	17,442		
<事業の目的・内容> 市民の学習への関心の高まりと価値観の多様化に応えるため、誰もが「学べる・選べる・生かせる」生涯学習環境の整備を進め、市民一人ひとりが生きがいと潤いを感じられる生涯学習社会の実現を目指します。このため、生涯学習の振興に関する基盤整備を進めるとともに、市民のニーズに対応した学習機会の提供、生涯学習情報の収集・提供などを行います。				財政局長	16,928		
				査定区分		B	
				前年度予算額		14,481	
				増減		2,447	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>人権教育推進事業</b>			予算額	<b>25,058</b>		
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 177	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	要求	25,082		
<事業の目的・内容> 人権・同和問題の早期解決のため、市民の人権意識の高揚と同和問題の正しい理解を図るとともに、学校における人権教育の一層の推進を図るため、各種の人権教育推進事業を推進します。				財政局長	25,058		
				査定区分		B	
				前年度予算額		25,138	
				増減		△ 80	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>文学活動推進事業</b>			予算額	<b>5,447</b>		
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 177	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	要求	8,101		
<事業の目的・内容> 市民の文学活動の充実に資するため、さいたま市とゆかりのある短歌文学の振興を図ります。				財政局長	5,439		
				市長		5,439	
				査定区分	C		
				前年度予算額	4,259		
				増減	1,188		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						
事務事業名	<b>与野郷土資料館整備事業</b>			予算額	<b>218</b>		
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	要求	218		
<事業の目的・内容> 既存施設を活用し、旧与野市にゆかりの深い資料を保存・展示するなど、資料の有効活用を図ります。				財政局長	218		
				市長		218	
				査定区分	A		
				前年度予算額	399		
				増減	△ 181		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>与野郷土資料館整備基金積立金</b>			予算額	<b>842</b>		
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習振興課			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	1目 社会教育総務費	要求	842		
<事業の目的・内容> (仮称)与野郷土資料館の整備費用に充当するために設置した「与野郷土資料館整備基金」へ、同基金の預金利子及び土地貸付収入の積立を行います。				財政局長	842		
				市長		842	
				査定区分	A		
				前年度予算額	823		
				増減	19		
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。						
事務事業名	<b>地区公民館管理運営事業</b>			予算額	<b>448,410</b>		
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔要求と査定経過〕			
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	要求	442,622		
<事業の目的・内容> 拠点公民館(10館)及び地区公民館(48館)の施設の維持管理及び運営を行うとともに、公民館事業方針に基づき、時代に即応した生涯学習及び政令指定都市にふさわしい事業を推進します。				財政局長	440,969		
				市長		440,969	
				査定区分	B		
				前年度予算額	446,144		
				増減	2,266		
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。						

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>生涯学習総合センター管理運営事業</b>			予算額	<b>393,636</b>			
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	要求	394,380			
<事業の目的・内容> シーノ大宮センタープラザ内にある生涯学習総合センターの維持管理及び運営を行うとともに、公民館事業方針に基づき、時代に即応した生涯学習及び政令指定都市にふさわしい事業を推進します。 また、公民館の事業の企画実施について意見を述べる公民館運営審議会の運営を行います。				財政局長	393,487			
				市長		393,487		
				査定区分	B			
				前年度予算額	389,555			
				増減	4,081			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>公民館安心安全整備事業</b>			予算額	<b>1,725</b>			
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	要求	360,903			
<事業の目的・内容> バリアフリー化や屋上防水等の改修を行うことで、施設の長寿命化を図るとともに来館者にとって安全・安心な施設環境を整備します。				財政局長	1,725			
				市長		1,725		
				査定区分	E			
				前年度予算額	41,907			
				増減	△ 40,182			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。なお、一部の緊急性のある経費については、2月補正予算にて前倒し計上しました。							
事務事業名	<b>(仮称) 内野地区公民館整備事業</b>			予算額	<b>390,543</b>			
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	要求	395,768			
<事業の目的・内容> 地域のコミュニティ活動や生涯学習の拠点として、ひまわり特別支援学校東側用地に予定されているひまわり特別支援学校増築棟の建築計画に併せて、西区内野地区に公民館を整備します。				財政局長	393,356			
				市長		393,356		
				査定区分	B			
				前年度予算額	247,470			
				増減	143,073			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>公民館移転改築等事業</b>			予算額	<b>14,551</b>			
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/生涯学習総合センター			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 179	10款 教育費	6項 社会教育費	2目 公民館費	要求	27,943			
<事業の目的・内容> 区画整理等の事業により、移転・改築が必要となった公民館について、施設の整備を行います。				財政局長	21,101			
				市長		21,101		
				査定区分	C			
				前年度予算額	327,621			
				増減	△ 313,070			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>文化財保護事業</b>			予算額	<b>275,451</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/文化財保護課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	3目 文化財保護費	要求	296,822
<事業の目的・内容> さいたま市の貴重な文化・歴史・教育・観光資源である各種の文化財の保存・継承と活用を進め、市民文化の向上と市の個性・魅力の発信を図ります。				財政局長	113,859
				市長	275,051
				査定区分	B
				前年度予算額	85,878
				増減	189,573
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>図書館管理運営事業</b>			予算額	<b>709,498</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	4目 図書館費	要求	727,901
<事業の目的・内容> 中央図書館及び地区図書館(23館)の施設維持管理、運営を行います。				財政局長	707,998
				市長	707,998
				査定区分	B
				前年度予算額	700,953
				増減	8,545
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>図書館資料整備事業</b>			予算額	<b>216,556</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	4目 図書館費	要求	216,556
<事業の目的・内容> 市民からの多様化、高度化する幅広い要望に対応するため、情報発信の拠点として、資料や情報を計画的、積極的に収集し、提供します。				財政局長	216,556
				市長	216,556
				査定区分	A
				前年度予算額	190,653
				増減	25,903
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>図書館コンピュータシステム運用事業</b>			予算額	<b>217,004</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	4目 図書館費	要求	217,004
<事業の目的・内容> 図書館コンピュータシステムにより市立図書館24館を結び、市内のどの図書館においても均質なサービスを提供します。				財政局長	217,004
				市長	217,004
				査定区分	A
				前年度予算額	238,353
				増減	△ 21,349
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>視聴覚ライブラリー管理運営事業</b>			予算額	<b>1,190</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/中央図書館管理課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 181	10款 教育費	6項 社会教育費	4目 図書館費	要求	1,190
<事業の目的・内容> 16ミリフィルム、DVDなど視聴覚教材を收集整理し、視聴覚教材及び機材の貸出しを行うとともに、映写会の開催、16ミリ映写技術講習会の開催等、視聴覚学習の機会を提供します。				財政局長	1,190
				市長	1,190
				査定区分	A
				前年度予算額	1,209
				増減	△ 19
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>市立博物館管理運営事業</b>			予算額	<b>42,829</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 183	10款 教育費	6項 社会教育費	5目 博物館費	要求	42,839
<事業の目的・内容> 市民の文化的要求に応えるため、本市の歴史を概観する常設展示のほか、企画展・特別展・夏休み子ども博物館等を開催します。また、岩槻郷土資料館を保存活用し、県指定史跡岩槻藩遷喬館を公開活用します。				財政局長	42,829
				市長	42,829
				査定区分	B
				前年度予算額	53,490
				増減	△ 10,661
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>浦和博物館管理運営事業</b>			予算額	<b>8,893</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 183	10款 教育費	6項 社会教育費	5目 博物館費	要求	8,901
<事業の目的・内容> 地区の総合博物館として、地域の歴史と文化について市民の理解を深めるため常設展・特別展・企画展などの展示や教育普及活動、資料の収集・保存・調査等を行います。				財政局長	8,893
				市長	8,893
				査定区分	B
				前年度予算額	8,895
				増減	△ 2
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>民家園管理運営事業</b>			予算額	<b>9,761</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 183	10款 教育費	6項 社会教育費	5目 博物館費	要求	9,761
<事業の目的・内容> 市内に残る伝統的な古建築と民俗資料を収集・保存・展示公開し、市民文化の向上・発展、郷土意識の高揚を図ります。また、市民と協働し伝統文化の保存継承に努め、体験学習等を通じ、くらしの工夫・リサイクル・環境問題等について考えます。				財政局長	9,761
				市長	9,761
				査定区分	A
				前年度予算額	9,673
				増減	88
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>見沼くらしっく館管理運営事業</b>			予算額	<b>8,008</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/博物館			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 183	10款 教育費	6項 社会教育費	5目 博物館費	要求	8,008
<事業の目的・内容> 市指定文化財「旧坂東家住宅」を活用し、“生きている民家”をテーマに、各種の講座・企画展等を行い、伝統文化の保存継承に努め、市民文化の向上発展と郷土意識の高揚を図ります。				財政局長	8,008
				市長	8,008
				査定区分	A
				前年度予算額	8,103
				増減	△ 95
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>少年自然の家管理運営事業</b>			予算額	<b>148,150</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 183	10款 教育費	6項 社会教育費	6目 少年自然の家費	要求	227,756
<事業の目的・内容> 豊かな自然環境の中で児童・生徒の健全育成を図るため、館岩少年自然の家及び赤城少年自然の家の維持管理業務を実施します。				財政局長	148,112
				市長	148,112
				査定区分	C
				前年度予算額	100,729
				増減	47,421
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>少年自然の家野外活動事業</b>			予算額	<b>72,642</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/館岩少年自然の家			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 183	10款 教育費	6項 社会教育費	6目 少年自然の家費	要求	72,612
<事業の目的・内容> 自然体験活動や集団宿泊体験活動を通して、自然への畏敬の念、集団の一員として他者を思いやる心、規律ある態度等、豊かでたくましい心と体を育成するために、「自然の教室」の円滑な実施の補助を行います。				財政局長	72,612
				市長	72,612
				査定区分	A
				前年度予算額	68,810
				増減	3,832
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>青少年宇宙科学館管理運営事業</b>			予算額	<b>208,971</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 185	10款 教育費	6項 社会教育費	7目 宇宙科学館費	要求	205,700
<事業の目的・内容> 青少年の科学に対する関心を深め、科学教育の振興に寄与するとともに、未来社会に対応できる創造性豊かな青少年の育成を図るため、投影事業、普及事業、展示事業、青少年育成事業を行います。				財政局長	198,971
				市長	208,971
				査定区分	A
				前年度予算額	204,937
				増減	4,034
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。なお、若田宇宙飛行士顕彰事業については、事業効果等を勘案して市長査定で増額しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>宇宙劇場管理運営事業</b>			予算額	<b>164,835</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/青少年宇宙科学館			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 185	10款 教育費	6項 社会教育費	7目 宇宙科学館費	要求	164,835
<事業の目的・内容> 市民の科学知識の普及と文化活動の推進を図り、地域文化の向上に寄与するため、プラネタリウム投影及び大型映像の上映、会議室・研修室・ホールの貸出し等の事業を行います。				財政局長	164,835
				市長	164,835
				査定区分	A
				前年度予算額	165,899
				増減	△ 1,064
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>美術館管理運営事業</b>			予算額	<b>95,626</b>
局/部/課	教育委員会事務局/生涯学習部/うらわ美術館			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 185	10款 教育費	6項 社会教育費	8目 美術館費	要求	96,982
<事業の目的・内容> 年4回の企画展やコレクション展の展示事業、美術作品及び美術に関する資料の収集事業等、各種事業を行い、美術館の充実を図ります。				財政局長	95,626
				市長	95,626
				査定区分	B
				前年度予算額	166,473
				増減	△ 70,847
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>給食施設整備事業（学校施設課）</b>			予算額	<b>2,579,595</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	要求	2,903,067
<事業の目的・内容> 各学校(地域)の特色を生かした給食の実施及び給食を活用したきめ細かい食の指導を充実させることを目的に、学校給食センターから給食の提供を受けている学校に単独校調理場(学校給食室)を整備します。				財政局長	2,579,595
				市長	2,579,595
				査定区分	B
				前年度予算額	2,868,979
				増減	△ 289,384
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>給食施設整備事業（健康教育課）</b>			予算額	<b>61,400</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	要求	68,300
<事業の目的・内容> 単独校調理場(学校給食室)の整備に伴い、学校給食提供開始に向け必要となる消耗品、備品の購入を行います。				財政局長	61,400
				市長	61,400
				査定区分	B
				前年度予算額	14,900
				増減	46,500
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>教職員健康診断事業</b>			予算額	<b>37,039</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/教職員課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	要求	37,039
<事業の目的・内容> 教職員の健康の維持と疾病の早期発見を図るため、教職員の健康診断を行います。				財政局長	37,039
				市長	37,039
				査定区分	A
				前年度予算額	38,369
				増減	△ 1,330
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>学校給食管理運営事業</b>			予算額	<b>2,782,052</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	要求	2,832,870
<事業の目的・内容> 安全で衛生的な学校給食が提供できるよう、単独校調理場(学校給食室)施設・設備の維持管理を適正に行うとともに、各学校における運営面の充実を図ります。				財政局長	2,782,052
				市長	2,782,052
				査定区分	B
				前年度予算額	2,653,727
				増減	128,325
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>準要保護児童生徒給食援助事業</b>			予算額	<b>408,000</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	要求	408,000
<事業の目的・内容> 経済的理由で就学困難と認められる学齢児童生徒や被災した学齢児童生徒の保護者に対し、学校給食費を援助し、義務教育の円滑な実施に資するものです。				財政局長	408,000
				市長	408,000
				査定区分	A
				前年度予算額	413,000
				増減	△ 5,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>学校保健事業</b>			予算額	<b>57,984</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	要求	59,540
<事業の目的・内容> 児童生徒が健康で有意義な学校生活を送ることができるように、学校保健安全法に基づき、水質検査等の環境検査の実施や保健室の円滑な管理・運営を行います。				財政局長	57,984
				市長	57,984
				査定区分	B
				前年度予算額	60,952
				増減	△ 2,968
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>健康教育指導事業</b>			予算額	<b>131,850</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	要求	145,724
<事業の目的・内容> 学校健康教育の普及、充実及び学校保健・学校安全・学校給食関係教職員への研修と指導を行います。				財政局長	131,794
				市長	131,794
				査定区分	B
				前年度予算額	144,239
				増減	△ 12,389
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>児童生徒健康診断事業</b>			予算額	<b>472,947</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	要求	472,947
<事業の目的・内容> 学校に学校医等を配置し、各種健康診断等を実施することにより児童生徒の健康状況を的確に把握し、保護者との連携を深めながら健康相談や早期治療の指示等を迅速に行い、児童生徒が心身ともに健康的な学校生活が送れるように努めます。				財政局長	472,947
				市長	472,947
				査定区分	A
				前年度予算額	474,651
				増減	△ 1,704
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>要保護準要保護児童生徒医療援助事業</b>			予算額	<b>5,821</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	要求	5,821
<事業の目的・内容> 経済的理由で、政令に定められた疾病治療に対する医療費を支出することが困難な要保護及び準要保護児童生徒の保護者に対し、学校教育法及び学校保健安全法に基づき医療費を援助します。				財政局長	5,821
				市長	5,821
				査定区分	A
				前年度予算額	6,346
				増減	△ 525
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>学校災害救済制度事業</b>			予算額	<b>105,744</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	要求	105,744
<事業の目的・内容> 学校の管理下で災害が発生した場合に、独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度による医療費等の請求手続きを行います。 また、さいたま市独自の学校災害救済給付金制度により被災者の救済を図ります。				財政局長	105,744
				市長	105,744
				査定区分	A
				前年度予算額	106,270
				増減	△ 526
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>学校災害救済基金積立金</b>			予算額	<b>223</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/健康教育課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	2目 学校保健費	要求	223
＜事業の目的・内容＞ さいたま市学校災害救済基金に対して、積立てを行います。				財政局長	223
				市長	223
				査定区分	A
				前年度予算額	300
				増減	△ 77
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>与野本町学校給食センター管理運営事業</b>			予算額	<b>84,001</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/与野本町学校給食センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	3目 学校給食センター費	要求	134,764
＜事業の目的・内容＞ 施設の維持管理を行うとともに、学校給食の一環として学校給食を西区内の栄小学校と岩槻区内の小・中学校5校に提供します。				財政局長	84,001
				市長	84,001
				査定区分	C
				前年度予算額	85,396
				増減	△ 1,395
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>岩槻学校給食センター管理運営事業</b>			予算額	<b>73,839</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/岩槻学校給食センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 187	10款 教育費	7項 保健体育費	3目 学校給食センター費	要求	73,839
＜事業の目的・内容＞ 施設の維持管理を行うとともに、学校教育の一環として学校給食を岩槻区内の小・中学校に提供します。				財政局長	73,839
				市長	73,839
				査定区分	A
				前年度予算額	84,174
				増減	△ 10,335
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>特別支援学校管理運営事業（教育財務課）</b>			予算額	<b>41,622</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	1目 学校管理費	要求	41,622
＜事業の目的・内容＞ 特別支援学校の効率的な管理運営を図り、安全で衛生的な教育環境を維持することを目的として、学校の維持管理・運営に必要な消耗品や校用備品等の購入をはじめ、光熱水費の支払い、施設の修繕、機械警備等の業務委託などを行います。				財政局長	41,622
				市長	41,622
				査定区分	A
				前年度予算額	51,236
				増減	△ 9,614
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>特別支援学校管理運営事業（指導2課）</b>			予算額	<b>73,785</b>
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	1目 学校管理費	要求	73,785
<事業の目的・内容> 市立特別支援学校における支援及び教育環境の充実を図るため、児童生徒の通学バスの運行と給食調理等の委託を行います。				財政局長	73,785
				市長	73,785
				査定区分	A
				前年度予算額	74,246
				増減	△ 461
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>施設等維持管理事業（教育総務課）</b>			予算額	<b>2,357</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	1目 学校管理費	要求	2,357
<事業の目的・内容> 特別支援学校の用務業務に関する経費です。				財政局長	2,357
				市長	2,357
				査定区分	A
				前年度予算額	2,357
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	<b>施設等維持管理事業（学校施設課）</b>			予算額	<b>12,094</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	1目 学校管理費	要求	12,945
<事業の目的・内容> 特別支援学校施設的良好で安全な管理運営を図るため、建物・給排水設備・衛生設備・電気設備等の修繕、点検等の維持管理業務を実施します。				財政局長	12,094
				市長	12,094
				査定区分	B
				前年度予算額	11,328
				増減	766
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	<b>特別支援学校教科教材整備事業</b>			予算額	<b>2,669</b>
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/教育財務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 189	10款 教育費	8項 特別支援学校費	2目 教育振興費	要求	2,669
<事業の目的・内容> 特別支援学校における教育効果を高めるため、学校教育上必要となる教材等を購入します。				財政局長	2,669
				市長	2,669
				査定区分	A
				前年度予算額	2,669
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	特別支援学校校舎増改築事業			予算額	332,871
局/部/課	教育委員会事務局/学校教育部/指導2課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 191	10款 教育費	8項 特別支援学校費	3目 学校建設費	要求	349,171
<事業の目的・内容> 肢体不自由のある児童生徒のための「ひまわり特別支援学校」の教育環境を整備し、指導の充実を図るため、ひまわり特別支援学校の校舎の増改築を行います。				財政局長	332,871
				市長	332,871
				査定区分	B
				前年度予算額	50,000
				増減	282,871
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (26) 議 会 局



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>議員報酬</b>			予算額	<b>1,050,860</b>			
局/部/課	議会局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 73	1款 議会費	1項 議会費	1目 議会費	要求	1,050,860			
<事業の目的・内容> 議員報酬、期末手当、市議会議員年金の公費負担金等を支払います。また、議員の健康増進・健康維持管理を目的として健康診断を実施します。				財政局長	1,050,860			
				市長		1,050,860		
				査定区分	A			
				前年度予算額	967,470			
				増減	83,390			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>市政調査研究事業（議会局秘書課）</b>			予算額	<b>5,577</b>			
局/部/課	議会局/総務部/秘書課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 73	1款 議会費	1項 議会費	1目 議会費	要求	5,577			
<事業の目的・内容> 各種会議等への参加により、地方議会の現状把握及び課題解決に向けての対応を図ります。また、正副議長の活動を支援します。				財政局長	5,577			
				市長		5,577		
				査定区分	A			
				前年度予算額	6,110			
				増減	△ 533			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>市政調査研究事業（議会局総務課）</b>			予算額	<b>273,545</b>			
局/部/課	議会局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 73	1款 議会費	1項 議会費	1目 議会費	要求	273,545			
<事業の目的・内容> 議員の海外・国内派遣を行い、また、議員の調査研究等に資するため必要な経費の一部として政務活動費を交付します。				財政局長	273,545			
				市長		273,545		
				査定区分	A			
				前年度予算額	243,244			
				増減	30,301			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>市政調査研究事業（議事課）</b>			予算額	<b>12,063</b>			
局/部/課	議会局/議事調査部/議事課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 73	1款 議会費	1項 議会費	1目 議会費	要求	12,063			
<事業の目的・内容> 委員会での議案審査、所管事務調査等において、より適切かつ慎重な審査及び調査に資するため、視察その他の調査研究を行います。				財政局長	12,063			
				市長		12,063		
				査定区分	A			
				前年度予算額	13,381			
				増減	△ 1,318			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	市議会事務局運営事業（議会局秘書課）			予算額	46,533			
局/部/課	議会局/総務部/秘書課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 73	1款 議会費	1項 議会費	2目 議会事務局費	要求	46,533			
<事業の目的・内容> 議会の円滑な運営及び議会活動をサポートするとともに、議会活動に関する情報を市民に分かりやすく提供します。				財政局長	46,533			
				市長		46,533		
				査定区分	A			
				前年度予算額	48,679			
				増減	△ 2,146			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	市議会事務局運営事業（議会局総務課）			予算額	3,394			
局/部/課	議会局/総務部/総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 73	1款 議会費	1項 議会費	2目 議会事務局費	要求	2,897			
<事業の目的・内容> 議員派遣に伴う随行や議会棟の修繕・保守管理等を行います。				財政局長	2,897			
				市長		2,897		
				査定区分	A			
				前年度予算額	3,884			
				増減	△ 490			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	市議会事務局運営事業（議事課）			予算額	21,338			
局/部/課	議会局/議事調査部/議事課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 73	1款 議会費	1項 議会費	2目 議会事務局費	要求	21,338			
<事業の目的・内容> 本会議及び委員会の適正かつ円滑な運営に資するため、本会議及び委員会における議員の議案審議、所管事務調査等の活動を支援します。また、本会議録、委員会記録を作成するとともに、議会図書室、情報公開コーナー等へ配架、ホームページへ掲載することにより、広く市民に情報提供を行います。				財政局長	21,338			
				市長		21,338		
				査定区分	A			
				前年度予算額	21,221			
				増減	117			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	市議会事務局運営事業（調査法制課）			予算額	5,205			
局/部/課	議会局/議事調査部/調査法制課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 73	1款 議会費	1項 議会費	2目 議会事務局費	要求	5,205			
<事業の目的・内容> 議員又は委員会により提出される条例等の立案補助を行うとともに、議員の議会活動や円滑な議会運営に資するため、国や他の地方公共団体及び関連団体の動向等に関する情報を広く調査収集します。また、地方自治法第100条第19項に基づき、議員の調査研究に資するため、議会図書室を設置し、管理を行います。				財政局長	5,205			
				市長		5,205		
				査定区分	A			
				前年度予算額	5,477			
				増減	△ 272			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## (27) 選挙管理委員会事務局



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>選挙管理委員会運営事業</b>			予算額	<b>38,368</b>			
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 97	2款 総務費	6項 選挙費	1目 選挙管理委員会費	要求	38,518			
<事業の目的・内容> 市及び10区の選挙管理委員会の運営、選挙人名簿の調製その他各選挙に共通する選挙管理を行います。				財政局長	38,368			
				市長		38,368		
				査定区分	B			
				前年度予算額	38,561			
				増減	△ 193			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>常時啓発事業</b>			予算額	<b>3,647</b>			
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 97	2款 総務費	6項 選挙費	2目 常時啓発費	要求	3,647			
<事業の目的・内容> 公職選挙法第6条の規定に基づき、選挙に関する啓発、周知等を行います。				財政局長	3,647			
				市長		3,647		
				査定区分	A			
				前年度予算額	3,454			
				増減	193			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>市長・市議会議員補欠選挙費</b>			予算額	<b>363,730</b>			
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 99	2款 総務費	6項 選挙費	3目 市長・市議会議員補欠選挙費	要求	371,952			
<事業の目的・内容> 任期満了によるさいたま市長選挙及びこれに伴い行われるさいたま市議会議員補欠選挙(見沼区)の適正な執行を図ります。				財政局長	363,730			
				市長		363,730		
				査定区分	B			
				前年度予算額	4,139			
				増減	359,591			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>参議院議員通常選挙費</b>			予算額	<b>372,402</b>			
局/部/課	選挙管理委員会事務局/選挙課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 99	2款 総務費	6項 選挙費	4目 参議院議員通常選挙費	要求	392,772			
<事業の目的・内容> 任期満了による参議院議員通常選挙の適正な執行を図ります。				財政局長	372,402			
				市長		372,402		
				査定区分	B			
				前年度予算額	0			
				増減	皆増			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## (28) 人事委員会事務局



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	人事委員会運営事業			予算額	20,980
局/部/課	人事委員会事務局/任用調査課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 105	2款 総務費	10項 人事委員会費	1目 人事委員会費	要求	20,980
<事業の目的・内容> 政令指定都市として発展を続ける本市の将来を担う優秀な人材の採用、社会情勢に対応した職員の勤務条件の適切な執行が行われるよう、中立的かつ専門的人事行政機関として、公正、公平な人事行政を推進します。				財政局長	20,980
				市長	20,980
				査定区分	A
				前年度予算額	21,606
				増減	△ 626
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## (29) 監査事務局



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	監査事務局運営事業			予算額	10,087	
局/部/課	監査事務局/監査課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 103	2款 総務費	8項 監査委員費	1目 監査委員費	要求	10,087	
<事業の目的・内容> 公正で合理的かつ能率的な市の行財政運営確保のため、適正かつ効果的な監査を実施します。				財政局長	10,087	
				市長		10,087
				査定区分	A	
				前年度予算額	10,106	
				増減	△ 19	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## (30) 農業委員会事務局



(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	<b>農業委員会運営事業</b>			予算額	<b>46,589</b>			
局/部/課	農業委員会事務局/農業振興課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 139	6款 農林水産業費	1項 農業費	1目 農業委員会費	要求	46,615			
<事業の目的・内容> 農業委員会等に関する法律、農地法その他の法令に基づき、農地等の利用関係調整、交換分合、その他農地に関する事務及び農業委員会の運営に関する事務を行います。				財政局長	46,589			
				市長		46,589		
				査定区分	B			
				前年度予算額	58,039			
				増減	△ 11,450			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	<b>農地利用集積実践事業</b>			予算額	<b>273</b>			
局/部/課	農業委員会事務局/農業振興課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 139	6款 農林水産業費	1項 農業費	1目 農業委員会費	要求	273			
<事業の目的・内容> 農地の出し手、受け手の意向に基づく計画的かつ効率的な利用調整活動を行い、意欲ある農業経営体への農地の利用集積を推進し、優良農地の確保と有効利用を図ります。また、農地の利用状況実態調査及び農地パトロールを実施し、遊休農地の発生防止と解消を図ります。				財政局長	273			
				市長		273		
				査定区分	A			
				前年度予算額	273			
				増減	0			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	<b>農業者年金業務事業</b>			予算額	<b>435</b>			
局/部/課	農業委員会事務局/農業振興課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 139	6款 農林水産業費	1項 農業費	1目 農業委員会費	要求	435			
<事業の目的・内容> 農業者の老後の生活の安定と福祉の向上に資するため、農業者年金基金に基づき、制度の周知等の受託事務を行います。				財政局長	435			
				市長		435		
				査定区分	A			
				前年度予算額	423			
				増減	12			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。



## (31) 水道局



(企業会計)

(単位：千円)

会計名	水道事業会計	予算額	44,488,891
局/部/課	水道局/業務部/水道財務課	〔要求と査定経過〕	
予算書	水道事業会計予算書	要求	44,887,131
<事業の目的・内容> 安全で良質な水道水を安定して供給するとともに、地震や渇水等の災害にも強い「市民生活を支えるたくましい水道」をつくっていきます。 また、健全な経営と効率的な施設運営の下に、利用者の視点に立った質の高い給水サービスの提供を行います。		水道事業管理者	44,488,891
		市長	44,488,891
		査定区分	B
		前年度予算額	44,005,580
		増減	483,311
査定の考え方	水道事業管理者の原案どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満  
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

## 7 用語解説



### 1 予算

年度開始前の3月に議会の議決を経て定められる、翌年度全体の収入及び支出の見積りをいいます。

地方公共団体の予算は、(1)歳入歳出予算、(2)継続費、(3)繰越明許費、(4)債務負担行為、(5)地方債、(6)一時借入金、(7)歳出予算の各項の経費の金額の流用に関する定めがあります。

### 2 補正予算

予算を作成した後に生じた事由に基づいて、既定の予算に「追加」又は「変更」を行うために提出する予算を補正予算といいます。

国における制度の改正への対応など、当初予算を作成した段階では見込むことができなかった事業を実施する場合に、必要となる事業費とその財源を追加します。

また、事業に要する経費は変更せずに、その財源だけを変更する場合があります。

### 3 予算要求

各局の翌年度全体の基本的な予算の見積りを各局長が財政局長に対して要求することをいいます。

補正予算の場合には、補正を必要とする事業に係る予算の見積りを要求します。

### 4 査定

各局から要求のあった経費について、妥当なものであるかを調査し、その額を決定することをいいます。

各局からの要求に対しては、財政局長が精査し、最終的に市長の査定を受けます。

### 5 款・項・目・節（かん・こう・もく・せつ）

予算を区分するときに使う名称で、「款」は最も大きな区分、次に「項」、「目」、「節」と続きます。

款と項の二つの上位区分は議会で議決されるものです。歳出においては、款・項は目的別（土木費・民生費など）に分類され、節は性質別（委託料・扶助費など）に区分されています。

### 6 目的別経費

#### (1) 議会費

議員の報酬や議会や委員会の運営経費など、議会活動のための経費です。

#### (2) 総務費

企画調整事務、財政・財務管理に要する経費のほか、市税の賦課徴収、戸籍住民基本台帳、選挙、統計調査に要する経費など、全般的な管理事務のための経費です。

#### (3) 民生費

乳幼児やお年寄り、体の弱い人などを支援するための経費です。

#### (4) 衛生費

ごみ・し尿処理や予防接種など健康で衛生的な生活環境を保持するための経費です。

#### (5) 労働費

職業訓練や失業対策など、勤労者の支援のための経費です。

#### (6) 農林水産業費

農業、林業の振興のための経費です。

#### (7) 商工費

市の観光PRや観光イベント、商店街の活性化、商工業の振興のための経費です。

#### (8) 土木費

道路橋りょうの維持や新設改良、公園の整備・維持するための経費です。

#### (9) 消防費

消火・救急活動や消防団の活動、消防車等防火施設などの整備を行うための経費です。

#### (10) 教育費

小・中学校や公民館などの整備や活動を行うための経費です。

#### (11) 災害復旧費

道路等の公共土木施設、農地や山林等の農林水産業施設など災害によって生じた被害を復旧するために要する経費です。

#### (12) 公債費

借入れた地方債や一時借入金の元金や利子などを返済するための経費です。

#### (13) 予備費

緊急を要する場合など予算編成の際に予想していなかった支出に対応するため、用途を特定しないで計上する経費です。

### 7 会計区分

#### (1) 一般会計

市の予算の中心をなすもので、市税を主な財源として、保健、福祉、教育、消防、都市基盤の整備など市政運営基本的な経費を経理する会計です。

#### (2) 特別会計

国民健康保険事業、介護保険事業、土地区画整理事業など、主に保険料や施設使用料などの市税以外の特定の収入を財源に実施する事業会計です。さいたま市では、平成 25 年度予算では、15 の特別会計を設けています。

#### (3) 企業会計

地方公営企業法の全部又は一部が適用される企業の会計です。企業の提供するサービスが特定個人に帰属することから、企業の経営に要する経費は、原則として受益者が料金として負担することとされています。さいたま市では、水道事業会計、病院事業会計、下水道事業会計の3つの会計を設けています。

### 8 財源内訳

各事業に必要とする予算が、どのような歳入予算で構成されているかを「財源内訳」で示しています。

### **(1) 分担金及び負担金**

分担金は、地方公共団体の事業により特に利益を受ける者から、その受益の限度において徴収されるものです。負担金は、地方公共団体が、他の地方公共団体や住民に課するもので保育保護者負担金が代表的なものです。

### **(2) 使用料及び手数料**

公共施設を使用する際にお支払いいただく施設使用料や各種証明書等の発行時にお支払いいただく手数料などの収入をいいます。

### **(3) 財産収入**

地方公共団体が有する財産の貸付や売払いによる収入をいいます。

### **(4) 繰入金**

地方公共団体が設定している一般会計や特別会計、基金等の会計間における現金の移動のことをいいます。

### **(5) 諸収入**

他の収入科目に含まれない収入をまとめたもので、延滞金、預金利子、宝くじ収益金などがこれにあたります。

### **(6) 市債**

地方公共団体が建設事業等の財源とするための長期借入金で、償還が一会計年度を超えるものをいいます。

### **(7) 一般財源**

市税や地方交付税など用途が特定されず、どのような経費にも使用することができる収入をいいます。



平成25年度当初予算編成過程

～情報公開日本一を目指して～

編集発行

財政局財政部財政課

TEL 048-829-1153～1155

FAX 048-829-1997

E-mail [zaisei@city.saitama.lg.jp](mailto:zaisei@city.saitama.lg.jp)